

調査
年少労働者資料第70集

勤労青少年の職業と余暇並びに生活設計 に関する調査

— 結果報告書 —

昭和54年11月

労働省婦人少年局

は し が き

労働省婦人少年局では、従来から勤労青少年の保護及び福祉対策の参考に資するため、各種の調査を実施しているが、昭和53年においては、勤労青少年の職業生活・余暇生活の実情と意識及び労働災害被災状況等をは握するとともに、将来に向かって描かれている生活設計の概要をは握するための調査を実施した。

余暇時間の全般的な増大傾向がみられる状況の下で心身共に成育途上にある勤労青少年の生活全体の中における余暇生活の重要性についてはいうまでもないが、今回は、特に、余暇生活が職業生活の諸条件や、仕事と余暇に対する意識等にどのように影響されるかということを、明らかにするため、成人との比較を交えながら本調査を取りまとめたものである。

この調査結果が、勤労青少年の福祉向上のため、各方面で御活用いただければ幸いである。

最後に、この調査に御協力いただいた勤労青少年及び成人勤労者並びに事業主の方々に深く感謝の意を表する次第である。

昭和54年11月

労働省婦人少年局長

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	4
III	調査結果	20
1.	調査対象者の属性	20
(1)	産業及び事業所規模	20
イ	産業	20
ロ	事業所規模	20
(2)	性	21
(3)	年 齢	21
(4)	学 歴	22
(5)	配偶関係	22
(6)	居住状況	24
(7)	通学等の状況	26
(8)	片道の通勤時間	26
2.	職業生活の実態	27
(1)	職 種	27
(2)	勤務条件	28
イ	勤務形態	28
ロ	週休制の形態	30
ハ	残 業	32
(3)	賃金（昭和53年10月分の手取賃金）	33
(4)	業務上のけが等	34
イ	業務上のけが等の有無	34

□ 安全衛生教育	35
ハ 業務上のけが等の防止のための事業主に対する要望	36
(5) 転職の状況	38
イ 転職の有無と回数	38
□ 離職の理由	39
(6) 勤続年数	41
3. 余暇生活の実態	43
(1) 余暇の過ごし方	43
イ 平日の余暇の過ごし方	43
(イ) 属性との関連	43
(ロ) 職業生活との関連	43
□ 休日の余暇の過ごし方	44
(イ) 平日の余暇の過ごし方に対する特徴	44
(ロ) 属性との関連	45
(ハ) 職業生活との関連	46
(2) 余暇を過ごす相手	49
(3) 年次有給休暇の利用	50
イ 年次有給休暇の有無等	50
(イ) 請求可能な年次有給休暇	50
(ロ) 請求可能な日数	51
□ 年次有給休暇の利用状況（昭和52年の1年間）	53
(イ) 利用日数	53
(ロ) 利用状況	53
(ハ) 利用目的	54
(ニ) 最長利用日数及び利用目的	56
ハ 年次有給休暇を残した理由	58
(4) 長期連続休暇の状況（昭和52年の1年間）	61
(5) クラブ活動の状況	63

イ	クラブ活動の有無	63
ロ	クラブ活動の種類, 回数, 曜日	64
(6)	習いごとの状況	66
イ	習いごとの有無	66
ロ	習いごとの種類, 回数, 曜日	66
4.	職業及び余暇に関する意識	68
(1)	仕事に対する満足感	68
イ	満足状況	68
ロ	不満の理由	70
(2)	労働条件や職場環境等についての不満や悩み	71
イ	不満や悩みの有無	71
ロ	不満や悩みの内容	73
(イ)	産業別	73
(ロ)	規模別	73
(ハ)	性別	73
(ニ)	学歴別	73
(ホ)	週休制の形態別	74
(ヘ)	週休日の曜日別	74
(ト)	勤務形態別	74
(ケ)	賃金階級別	74
(コ)	年齢別	74
(ク)	勤続年数別	75
(3)	余暇の楽しみ方のタイプ	77
(4)	余暇を楽しむための障害	79
イ	障害の有無	79
ロ	障害の内容	79
(5)	希望する余暇の過ごし方(時間, お金, 施設などの条件がすべて 満たされた場合)	83

(6) 長期休暇に対する意識	84
(7) 仕事と余暇についての考え方	85
(8) 人生の目標	86
(9) 現在の生活に対する満足感	88
(10) 若者観（最近若者が「しらけている」といわれる ことについて）	89
(11) 生活上の悩み	90
イ 生活上の悩みの有無	90
ロ 生活上の悩みの内容	91
(12) 相談相手	91
5. 将来の生活設計（青少年のみ）	95
(1) 現在の勤務先との関係	95
イ 勤続意志の有無	95
ロ 勤続する場合の将来の方針	96
ハ 退職する場合の将来の方針	97
(イ) 男 子	97
(ロ) 女 子	98
(2) 将来の生活設計のための現在の準備状況	99
(3) 将来の生活設計のための今後の予定	101
(4) 将来の生活場所	104
(5) 結婚の具体的予定	105
イ 結婚の具体的予定の有無	105
ロ 予定者の結婚時期等	105
ハ 具体的予定のない者の結婚希望年齢	105

I 調 査 の 概 要

1 調査の目的

勤労青少年の職業生活・余暇生活の実情と意識及び労働災害被災状況等をは握するとともに、将来に向かって描いている生活設計の概要をは握し、勤労青少年福祉対策の参考に資することを目的として実施した。

2 調査の範囲

- (1) 地 域 : 全 国
- (2) 事業所 : 満 25 歳未満及び満 35 歳以上 55 歳未満の常用労働者を雇用する従業員規模 5 人以上の民営の事業所の中から一定の方法により抽出した約 500 事業所である。
- (3) 調 査 対 象 者 : 上記(2)の事業所に雇用される満 25 歳未満の常用労働者の中から一定の方法により選定した労働者 2,084 人及び同じく満 35 歳以上 55 歳未満の常用労働者の中から一定の方法により選定した労働者 993 人である。

3 調査事項

次に掲げる事項とした。

- (1) 属性(性, 年齢, 学歴, 居住状況, 通学状況, 通勤時間等の状況)
- (2) 就労実態
 - イ 職 種
 - ロ 勤務形態
 - ハ 休 日
 - ニ 残 業
 - ホ 賃金額階級
 - ヘ 業務上の災害被災状況
 - ト 転職経験

チ 勤続年数

(3) 余暇生活の実態

- イ 余暇の過ごし方
- ロ 余暇を過ごす相手
- ハ 年次有給休暇活用状況
- ニ 長期休暇（５日以上の休暇）の状況
- ホ クラブ活動の状況
- ヘ 習いごとの状況

(4) 職業及び余暇に関する意識

- イ 業務上の災害防止に関する要望
- ロ 仕事に対する満足感
- ハ 労働条件、職場環境等についての意識
- ニ 余暇の楽しみ方のタイプ
- ホ 余暇を楽しむための阻害要因
- ヘ 希望する余暇行動
- ト 長期休暇に関する意識
- チ 仕事と余暇のかかわりに関する意識
- リ 人生の目標
- ヌ 生活に対する満足感
- ル 若者観
- オ 生活上の悩み及びその相談相手

(5) 将来の生活設計

- イ 将来の職業生活に関する方針
- ロ 将来の生活のための現在の準備状況
- ハ 将来の生活設計のために予定する行動
- ニ 希望する将来の生活場所

4. 調査対象期間

調査実施日現在とした。ただし、調査項目によっては、昭和52年1月1日から調査実施日までとした。

5. 調査実施期間

昭和53年11月1日～11月30日

機関

6. 調査期間

労働省婦人少年局 — 都道府県婦人少年室 — 統計調査員

7. 調査の方法

別添調査票により実地自計（調査対象者自身が記入する。）の方法により実施した。

8. 集計方法

労働省婦人少年局において集計した。

Ⅱ 調査結果の概要

1. 調査対象者の属性

- (1) 調査対象となった者は、産業別、事業所規模別及び都道府県別に無作為に抽出した従業員規模5人以上の民営の513事業所に雇用される満25歳未満の勤労青少年2,084人(男子935人、女子1,149人)と、満35歳以上55歳未満の成人993人(男子740人、女子253人)である。(ただし、成人には、当初から「管理的職業」の者が約3分の1含まれるように抽出した(抽出結果は、29.9%)。)したがって、この調査は、勤労青少年と成人を比較するというねらいも有している。

(2) 産 業

青少年は、卸売業・小売業(28.8%)、次いで製造業(27.8%)とサービス業(21.0%)に従事している者が多く、この3産業で80%近くを占めている。

なお、建設業、金融・保険・不動産業、運輸・通信業及び電気・ガス・水道・熱供給業に従事している者は、22.4%で、以下においては「その他」の産業としてまとめている。

成人も青少年とはほぼ同じ構成である。— 卸売業・小売業(28.5%)、製造業(26.9%)、サービス業(22.5%)、その他(22.1%)

(3) 事業所規模

青少年は、大規模事業所と小規模事業所に多い。— 1000人以上(28.6%)、5～29人(25.3%)、100～299人(16.6%)、30～99人(15.8%)、300～999人(13.7%)

成人は、小規模事業所に多く、100人未満規模で過半数を占めている。— 5～29人(29.7%)、30～99人(21.6%)、1000人以上(21.6%)、100～299人(17.7%)、300～999人(9.5%)

(4) 性

青少年は、男子44.9%、女子55.1%で、成人は、男子74.5%、女子25.5%

％である。

(5) 年齢

青少年は、15～19歳層（若年層）13.5％，20～24歳層（青年層）

86.5％である。

成人は、35～44歳層66.9％，45～54歳層33.1％である。

(6) 学歴

青少年は、高校卒が最も多い。——高校卒（68.4％），高専・短大卒（11.6％），大学卒（10.1％），中学卒（10.0％）

成人も高校卒（旧中・旧高女卒を含む。）が最も多い。——高校卒（53.5％），中学卒（旧小卒を含む。）（21.2％），大学卒（18.5％），高専・短大卒（6.8％）

(7) 配偶関係

青少年の有配偶者は7.8％で，成人では84.8％である。

(8) 居住状況

青少年の未婚者は92.2％であるが，そのうち58.0％が親元に居住し，34.2％が親元から離れて居住している。

成人で親元に居住している者は28.1％で，既婚者23.3％，独身者4.8％である。

(9) 通学等の状況

青少年は，6.1％の者が通学しており，定時制高校と専修学校・各種学校が多い。

成人は，ごくわずかである（1.1％）。

(10) 片道の通勤時間

青少年，成人ともに「30分まで」の者が過半数（それぞれ，55.2％，55.8％）を占めている。「1時間を超える」者は，青少年の13.4％，成人の15.3％である。

2 職業生活の実態

(1) 職 種

青少年は、事務職に最も多く従事しており（39.2％）、他の職種はかなり少なくなつて、技能工・生産工程作業（19.5％）、販売職（17.4％）、専門・技術職（12.1％）、サービス職（5.7％）、運輸・通信職（4.5％）となっている。

成人は、管理的職業に従事している者（29.9％、1の(1)参照）を除けば、青少年の職種別構成とほとんど同じである。（ただし、割合は、それぞれ、低くなっている。）

(2) 勤務条件

イ 青少年は、昼間だけの勤務の者が80.6％であるが、交替勤務の者も17.5％あり、それは産業別にはサービス業（34.7％）、職種別にはサービス職（46.6％）に特に多い。また、交替勤務の者は、成人（9.3％）より青少年に多い。

ロ 青少年は、何らかの形の週休2日制の適用を受ける者が62.5％あり（完全週休2日制21.9％、隔週週休2日制17.4％）、成人（54.8％）より多い。

週休曜日が決まっている青少年は85.5％（日曜日を含む41.0％、日曜日以外44.5％）で、成人（86.9％）とほとんど変わらない。

ハ 青少年は、残業を「ほとんどしない」者が成人より多く（青少年30.7％、成人26.2％）、他方、残業を「よくする」者は成人よりかなり少ない（青少年24.9％、成人32.8％）。

(3) 賃金（昭和53年10月分の手取賃金）

青少年は、3分の2の者（67.4％）が「7～10万円未満」の手取賃金額である。次いで「10～12万円未満」の者が多い（17.1％）。高い賃金額の者は、専門・技術職や運輸・通信職に多い。

(4) 業務上のけが等

イ 青少年は、過去1年間に業務上のけが又は病気をした者が2.6％ある。産業別には、製造業（3.6％）、サービス業（3.2％）の者に多い。

ロ けが等をした青少年のうち、安全衛生教育を「十分受けている」者は 51.9%で、成人(34.8%)より多く、「全く受けていない」者も11.1%ある。産業別には、安全衛生教育を「全く受けていない」者は卸売業・小売業に最も多く(16.7%)、規模別には、300～999人規模の者に最も多い(22.2%)。

ただし、安全衛生教育については、法令上、卸売業・小売業、サービス業等の場合には、一部を省略することができること等とされている。

ハ 業務上のけがや病気を防ぐため、事業主に対して要望することでは、けが等をした青少年は、「健康管理にもっと力を入れてほしい」という者(29.5%)が最も多く、次いで「作業環境・設備をもっと整えてほしい」という者(26.3%)が多い。

(5) 転職の状況

イ 青少年の22.6%が転職を経験している。これは成人の61.0%に比べれば大幅に少ないが、職業経験年数が短いと考えられる。

青少年の転職経験者はサービス業とサービス職に多く、小規模になるほど、また、低学歴になるほど多くなっている。

ロ 青少年の離職の理由としては、①仕事不適(29.6%)、②家庭事情(23.8%)、③賃金(22.6%)が上位を占めている。性別にみると、男子は「仕事不適」(35.8%)を第1にあげているが、女子は「家庭事情」(26.6%)をあげており、結婚による離転職が反映しているとみられる。

なお、成人は「家庭事情」(34.5%)をあげた者が男女とも最も多い(男子29.4%、女子47.4%)。

(6) 勤続年数

青少年は、勤続3年未満の者が60.5%を占めており、サービス業と卸売業・小売業に従事する者に目立って多い(それぞれ、69.2%、68.1%)。また、5～29人規模やサービス職には勤続1年未満というものが最も多い(それぞれ、30.7%、32.2%)。

成人は、勤続3年未満の者は1割に満たない。

3 余暇生活の実態

(1) 余暇の過ごし方

イ 平日の余暇の過ごし方

(i) 属性との関連

青少年、成人ともに「ラジオ・テレビ」(青少年89.2%, 成人83.7%), 「新聞・雑誌・週刊誌等」(65.1%, 70.6%)と「休養」(41.2%, 51.8%)で過ごす消極型が共通して多い。次いで青少年に多いのは「学習的活動」(25.9%), 「外出・訪問」(20.8%), 「映画・演劇・音楽の観賞・スポーツの観戦等」(12.8%)であるが平日における「スポーツ」は、青少年(7.1%), 成人(5.6%)ともに少ない。

性別には、青少年の男子は、女子に比べて「パチンコ・マージャン・競輪等」(17.8%)で過ごす者が特に多く、反面、女子は、男子に比べて「学習的活動」(36.8%)で過ごす者が特に多い。

職種別には「ラジオ・テレビ」と「新聞・雑誌・週刊誌等」は全職種に共通して多く、その他の過ごし方の多い順位もほぼ共通している。

学歴別には、各学歴とも「ラジオ・テレビ」から「学習的活動」に至る順位は変わらない。

(ii) 職業生活との関連

昼勤か交替勤務その他の場合かという勤務形態、通勤時間、週休制の形態及び休日が日曜日に決まっているかどうかという差異によっては、平日の余暇の過ごし方にはあまり影響が現われず、過ごし方の多い順位は変わらない。したがって平日の余暇の過ごし方は、性、学歴、職種などによってかなり大きく規定されるが、週休2日制かどうか、交替勤務かどうかによっては、あまり規定されていないといえることができる。

ロ 休日の余暇の過ごし方

(i) 平日の余暇の過ごし方に対する特徴

青少年は「外出・訪問」で休日を過ごす者が特に多い(66.9%)が、

そのほかでは、「ラジオ・テレビ」(43.4%)、「映画・演劇・音楽観賞等」(40.2%)、「休養」(39.9%)、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」(38.9%)のいずれかで過ごす者がかなり多い。その結果、平日の余暇の過ごし方に比べた特徴は、「新聞・雑誌・週刊誌等」がほぼ5分の1に、「学習的活動」がほぼ3分の1に、「ラジオ・テレビ」がほぼ2分の1に減少しているが、「休養」はほとんど変わらず、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」は極端に増え(35倍)、「映画・演劇・音楽観賞等」、「外出・訪問」、「スポーツ」がほぼ3倍になっている。

(ロ) 属性との関連

青少年は、性別には、男子に「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」(男子41.7%、女子36.6%)、「スポーツ」(男子31.2%、女子13.6%)、「パチンコ・マージャン・競輪等」(男子27.4%、女子2.3%)で過ごす者が多いが、女子は「外出・訪問」(女子78.6%、男子52.6%)、「ラジオ・テレビ」(女子46.9%、男子39.0%)、「休養」(女子44.4%、男子34.4%)、「映画・演劇・音楽観賞等」(女子41.5%、男子38.6%)、「学習的活動」(女子11.9%、男子6.1%)で過ごす者が多い。

職種別には、「外出・訪問」が最も多いのは共通しているが、技能工・生産工程作業者は「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」が第2位を占めるのに対し、専門・技術職は「休養」が第2位となるなど、それ以外の過ごし方の順位には平日の過ごし方が各職種にほぼ共通であるのに比べてかなり変化がみられる。

学歴別にも、平日の過ごし方とは異なり、順位の変化がみられる。

(ハ) 職業生活との関連

勤務形態別には、「外出・訪問」が昼勤の場合、交替勤務その他の場合ともに最も多いが、交替勤務その他の場合は、「休養」がその次に多い(昼勤の場合は「休養」は第5位)。

通勤時間別には、通勤時間が1時間を超える者は、1時間までの者に比べて「休養」で過ごす割合がかなり高く（1時間を超える者48.6％，1時間までの者38.6％），第2位に多い休日の過ごし方となっている。ただし、このほかの過ごし方は、ほぼ共通している。

週休制の形態別には、週休2日制の者（不完全週休2日制の者も含む。）は、週休1日制の者に比べて「スポーツ」，「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」，「学習的活動」で積極的な過ごし方をする者の割合がある程度高くなっている（7.2～2.5ポイント）。

日曜日が休日に決まっている者は、「休養」が第5位の過ごし方であるがその他の者では第3位となっている。

以上のように、休日の余暇の過ごし方も、平日の余暇の過ごし方と同様に、性、学歴、職種などによってかなり大きく規定されており、それに比べれば週休2日制かどうか、交替勤務かどうかなどによって規定される程度は小さいといえる。しかしながら、平日の余暇の過ごし方と対比すれば、通勤時間が1時間を超える者と1時間までの者とでは平日の過ごし方ではほとんど差異がみられないにもかかわらず、休日の過ごし方では、「休養」（10ポイント差），「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」（5.3ポイント差），「パチンコ・マージャン・競輪等」（4.5ポイント差）などに特に差異が生じており、週休2日制と1日制とでも、休日の過ごし方のうち「スポーツ」（7.2ポイント差），「ラジオ・テレビ」（4.6ポイント差），「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」（3.3ポイント差），「パチンコ・マージャン・競輪等」（2.8ポイント差）などに特に差異がみられる。このことから、休日の余暇の過ごし方は、平日の余暇の過ごし方に比べて、職業生活との関連で規定される程度は大きいといえる。

(2) 余暇を過ごす相手

余暇を過ごす相手については、①学校時代の友人と過ごす青少年が最も多く（以下多答回答で51.2％），次いで②職場の友人と過ごす（49.2％），

③独りで過ごす(46.7%)、④家族と過ごす(31.4%)、⑤恋人と過ごす(28.8%)、⑥同じ趣味で結ばれた知人と過ごす(15.3%)、⑦近所の友人と過ごす(13.1%)となっている。

(3) 年次有給休暇の利用状況(昭和52年の1年間)

余暇を積極的につくるための一手段として年次有給休暇の利用ないしは消化が考えられる。青少年のうち、年次有給休暇のない者が10分の1強(10.3%)いるが、年次有給休暇のある者(89.7%)は、本来利用可能な休暇日数の2分の1程度(49.0%、平均日数=5.8日)を利用している。ただし全日数を利用したという青少年も3分の1弱(32.2%)いる。

この年次有給休暇の利用状況の特徴としては、卸売業・小売業に従事する青少年の利用率が低いこと(41.1%)、15～19歳の利用率が高いこと(57.5%)、運輸・通信職の青少年の利用率が高いこと(65.6%)、週休2日制の事業所の青少年の利用率は、週休1日制の青少年より利用率が低いこと(48.3%←51.6%)、青少年の6分の1弱を占める「仕事は生活の手段、余暇が生きがい」と考えている者の利用率が高く(59.7%)青少年の60%弱を占める「仕事が余暇を楽しく、余暇が仕事に新しい力を与える」と考えている者の利用率が低い(46.2%)ことがあげられる。

(4) 年次有給休暇の利用目的

年次有給休暇の利用目的としては、①国内旅行(38.1%)、②病気(34.7%)、③休養(27.3%)、④帰省(24.0%)、⑤家事(13.4%)、⑥冠婚葬祭(11.8%)、⑦スポーツ・運動(8.1%)の順にあげる青少年が多い。年次有給休暇を利用して「休養」ということが多いのは、製造業の技能工・生産工程作業員である青少年であり(39.7%)、また、サービス職の青少年も多い(44.4%)。「病気」のために利用するのが多いのは、卸売業・小売業の青少年であり(48.1%)、5～29人規模の事業所の青少年であり(42.0%)、販売職の青少年であり(44.2%)、「仕事は人間の務め」及び「仕事と余暇の区分なし」と考えている青少年である(45.8%及び50.0%)。

(5) 年次有給休暇を残した理由

年次有給休暇を全部利用しなかった青少年は3分の2強(67.8%)いるが残した理由は、①必要がなかった(55.6%)、②仕事が忙しかった(23.7%)、③上司・同僚に気がね(14.1%)である。(注— 全部利用しなかった者を100%とした場合)

「仕事が忙しかった」ことを理由にあげる青少年は、サービス職や専門・技術職の者に多く(それぞれ、37.8%の者と38.7%の者)、また、「仕事は人間の務め」と考えている者に多い(33.3%)。

(6) クラブ活動と習いごと

クラブ活動をしている青少年は4分の1強(27.9%)おり、「スポーツ・運動」がその4分の3弱(72.5%)を占めている。習いごとをしている青少年も3分の1弱(29.8%)おり、お花、お茶、和・洋裁、編物がその4分の3強(76.3%)を占めている。しかし、習いごとについては性別の相違が大きく、男子は8.7%であるが、女子は半数近く(47.0%)を占めている。

4 職業及び余暇に関する意識

(1) 仕事に対する満足感と労働条件や職場環境に関する不満や悩み

青少年の過半数のものが、今の自分の仕事そのものについては満足している(53.8%)、「おおいに満足」4.0%、「まあ満足」49.8%。しかしながら、今の自分の仕事を取り巻く労働条件や職場環境については、3分の2程度の者に不満や悩みがある(66.2%)。

(2) 労働条件や職場環境に関する不満や悩み

青少年の労働条件や職場環境についての不満や悩みの主なものは、①賃金が低い(以下多答回答で61.4%)、②休日が少ない(28.6%)、③同年代の者がいない・少ない(21.0%)、④福祉施設が整っていない(19.7%)、⑤上司・同僚との人間関係(16.5%)、⑥労働時間が長い(14.4%)、⑦日曜日が休日でない(13.3%)である。

(3) 余暇を楽しむための障害

他方、青少年で余暇を楽しむために障害あると考えている者は、労働条件や職場環境に不満や悩みがあるとする者と同程度（69.0％）あり、特に、昼勤以外の「交替制等」の者に（70.1％）、「残業をよくする」者に、また、通勤時間に長い者にそれぞれ障害が「ある」とする者が多く、労働条件と関連していると考えられる。また、その障害の主なものは、①お金が足りない（以下多答回答で70.9％）、②時間が足りない（66.6％）、③施設場所が近くにない（40.0％）、④仲間がいない（16.9％）、⑤何をするか考えつかない（12.2％）、⑥用具がない（7.4％）、⑦余暇を楽しむ気さえ起こらない（6.6％）である。

(4) 不満や悩みと障害の共通

したがって、労働条件や職場環境についての不満や悩みと、余暇を楽しむための障害とは、主なものにおいて共通している。

このように、労働条件や職場環境は、余暇生活に大きな影響を与えているが、青少年の職業生活におけるそれらは、余暇生活とのかかわりあいにおいて、3人中2人の者にとっていまだ十分ではない（不満や悩みがある）という状況にある。

(5) 積極的な余暇

他方、10人中6人（59.1％）の青少年が「仕事が余暇を楽しく、余暇が仕事に新しい力を与える。一生懸命仕事をし、思う存分余暇を楽しみたい」という、仕事と余暇の双方に積極的な考え方をもっており、その姿勢を前提とした労働条件や職場環境に対する不満や悩みであるということに留意する必要がある。

(6) 希望する余暇の過ごし方

時間、お金、施設などの条件がすべて満たされた場合を想定したとき、青少年は、余暇について、次のような過ごし方をしたいと考えている。

平日の余暇については、①趣味・文化活動をしたい（25.4％）、②スポーツや運動をしたい（25.3％）、③各種講座や学校に行き勉強したい（24.2％）、④休養に当

てたい(24.1%)のいずれかにほぼ4等分されるが、休日の余暇については、①旅行・ハイキング・ドライブ等をしたい(68.5%)と②スポーツや運動をしたい(25.7%)の2つの過ごし方がほとんどすべての青少年の希望となっている(94.2%)。

(7) 長期休暇に対する意識

西欧型の長期間休暇をまとめてとる習慣に対する青少年の考え方は、概して消極的で、①それぞれの人が必要な時にとればよいと思う者(65.9%)、②西欧のまねをする必要はないと思う者(14.5%)の2つのタイプを合せれば5分の4強の青少年が消極的である(80.4%)。

(8) 人生の目標

青少年は、①明るい家庭を築くこと(54.9%)、②仕事はともかくとして趣味豊かな生活をする(26.1%)を人生の目標として考えている者が多く(合計で81%)、自己中心的な生活姿勢を持っている。これらの青少年は、成人(63.3%)に比べてかなり多い。ただし、大学卒の青年には、「明るい家庭を築くこと」を人生の目標とする者が大幅に少なく(29.5%)成人の48.4%に比べてもかなり少なくなっており、反対に「社会のために役立つ仕事・活動をする」と考えている者がかなり多く(17.1%←青少年全体8.2%)、成人で同様に考えている者とはほぼ同程度になっている。

(9) 現在の生活に対する満足感

また、すべての条件を総合してみた場合、自分の生活が恵まれているかどうかについては、成人より若干下まわるものの、4分の3強(78.7%)の青少年が恵まれていると考えている。特に恵まれていると考えている青少年は、①労働条件や職場環境に不満や悩みがない者(87.0%)に次いで、②大学卒の者(86.7%)、③仕事や職場以外のことに悩みがない者(86.5%)、仕事そのものについては満足している者(86.5%)、④事務職(83.6%)、⑤賃金が10～12万円未満の者(82.0%)、規模1000人以上の事業所の者(82.0%)などに多い。もっとも、成人の82.4%、特に管理職の88.3%の者が恵まれていると考えているのに比べれば、青少年の場合は下回っている。

5 将来の生活設計（青少年のみ）

(1) 現在の勤務先の継続意志

生活基盤である勤務先との関係では、青少年の男子は、今の勤務先を「将来もずっと続けたい」と考えている者が3分の1強（35.4%）、「いずれはやめたい」と考えている者が4分の1強（25.6%）おり、女子は、「将来もずっと続けたい」と考えている者が極めて少なく（9.3%）、反面「いずれはやめたい」と考えている者が4分の3弱（72.6%）いる。

今の自分の仕事そのものに満足している青少年でも、「将来もずっと続けたい」と考えている者は男子が2分の1（50.1%）程度であり、女子は7分の1弱（14.0%）にしか過ぎず、むしろ女子は3分の2（66.7%）が「いずれはやめたい」と考えている。

また、今の職場の労働条件や職場環境に不満や悩みのある青少年は、既にみたように（4-①）、全体の3分の2程（67.7% — 男子30.4%、女子76.0%）いるが、不満や悩みのない青少年でも、今の勤務先を「将来もずっと続けたい」と考えている者は男子が2分の1（50.8%）程度となり、女子はかなり少ない（13.4%）。

このように、現在の勤務先の継続意志については、男子と比べ女子は消極的であるが、これは例えば、「いずれやめたい」と考えている女子は、仕事そのものに不満のある者が極めて多く（83.7%、男子は48.5%）、女子の仕事の内容が一つの問題点であることを示していることからわかるように、女子を取り巻く環境と密接に関連していることを考慮する必要がある。

(2) 現在の職場での将来の方針

今の勤務先を「将来もずっと続けたい」と考えている青少年がその勤務先でどのような道に進むことを目指しているかについては、男子の2分の1弱（45.6%）が「地位よりも専門家になりたい」と考えており、3分の1弱（31.7%）が「できるだけ高い地位につきたい」と考えている。しかしながら、「何も考えていない」という男子の青少年も6分の1弱（16.0%）おり、そのような青少年は、サービス業や5～29人規模の事業所に比較的

多くみられ、中学卒や運輸・通信職や技能工・生産工程作業者にも比較的多くみられる。

青少年の女子も2分の1強（52.3%）の者が「地位よりも専門家になりたい」と考えているが、「できるだけ高い地位につきたい」と考えている者は男子よりも大幅に少なく（8.4%）、「何も考えていない」者が大幅に増えている（25.2%）。

(3) 退職後の方針

現在の勤務先をいずれはやめたいと考えている青少年の将来方針は、男子は①「自立して新たに自分で仕事を始めたい」者が最も多く（42.3%）、次いで②「現在とは異なる他の仕事を他の勤務先でやりたい」と考えている者が多い（28.0%）。また、「自立して新たに自分で仕事を始めたい」と考えている者は、サービス業の者、5～29人規模の事業所の者、高校卒の者にかなり多く、サービス職の者には特に多い（66.7%）。「他の仕事を他の勤務先でやりたい」と考えている者は、現在の仕事に不満な者や現在の生活があまり恵まれていないと考えている者に多いのは当然として、製造業に従事する者に多いということが目立っている（40.0%）。

現在の勤務先を「いずれやめたい」と考えている女子の将来方針は、3分の2強（68.7%）の者が「結婚又は出産したらやめたい」と考えており、この傾向は、特に短大卒の者（80.2%）、現在の仕事そのものに満足している者（83.3%）、労働条件や職場環境に不満や悩みがない者（81.6%）に強い。「他の勤務先に変わりたい」ので現在の勤務先をやめたいと考えている者は、5分の1強（23.0%）いるが、やはり「現在とは異なる他の仕事をやりたい」者も1割を超えている（14.3%）。

なお、女子にも「自立して新たに自分で仕事を始めたい」と考えている者が若干（5.4%）いるが、男子、女子共通に、「他の勤務先に変わりたい」と考えている者で「現在と同じ仕事」を希望している者は極めて少ない（それぞれ、4.6%、3.1%）。

「結婚又は出産したらやめたい」という女子については、その53.6%の

者が「家庭と両立できる仕事があれば、また仕事をしたい」（いずれはやめたい者の36.8%）、21.4%の者が「育児の手が離れたころまた仕事をしたい」（いずれはやめたい者の14.7%）と考えており、4人中3人（75.0%）までが仕事に復帰したいと考えている。

(4) 将来の生活設計のための準備状況

将来の生活設計のために、青少年の4分の1弱（24.7%）の者が勉強している。また、貯金をしている者も半数弱（44.7%）いる。しかしながら、現在、勉強や貯金をしていない者もかなり多い（47.7%）。

勉強の目的は、「職業生活に役立てる」、「家庭生活に役立てる」、「知識や教養を高める」、「趣味を豊かにする」の4つの目的にはほぼ同等に分散されている（6.0～7.1%）が、勉強の方法は、①習いごと（10.4%）、②自分で勉強（9.8%）の2つが多い。具体的に何らかの資格を目指して勉強している者は、青少年総数の7.3%である。

(5) 将来の生活設計のための今後の予定

将来の生活設計のために今後予定していることが「ある」者は54.9%である。「勉強をしたい」と考えている者は33.7%で、事務職と専門・技術職の者に多く、高専・短大卒と大学卒の者に多い。また、現在の勤務先を「いずれやめたい」という者に多い。

勉強の目的は、将来の生活設計のための準備状況と同じく4つに分けることができ、その割合も大きな変化はない（8.8～10.5%）。勉強の方法は、習いごとや自分で勉強するのが多く（25.3%）、職業訓練校等は1割程度である。また、勉強し資格取得を目指している者は、6.4%である。

「貯金を予定している」者は34.5%で男子に多いが、「職業生活に役立てるため」という者も男子に7.7%あるものの、半数が結婚資金である。

6 成人との比較

- (1) 今の自分の仕事そのものに満足している成人は4分の3弱（73.3%）に達しているのに比べれば、青少年の満足している者（53.8%）は少ない。

- (2) 今の自分の仕事をとりまく労働条件や職場環境に不満や悩みがある成人は過半数を下回っている（４５.８％）のに比べれば、青少年の不満や悩みがある者（６６.２％）は多い。
- (3) 労働条件や職場環境に不満や悩みをもっている者について、成人と比べ青少年は「賃金が低い」（６１.４％、成人は５２.７％）、「休日が少ない」（２８.６％、成人は１８.７％）、「同年代の者がいない」（２１.０％、成人は６.４％）という不満や悩みをもっている者が多い。ただし、「上司・同僚との人間関係」に不満や悩みをもつ者は、成人も青少年とほとんど変わらず、特に「福祉施設が整っていない」という不満や悩みをもつ者が成人に際立って多い。
- (4) 仕事と余暇に対する考え方では、「仕事は生活の手段・余暇が生きがい」という余暇中心型が成人にもみられ（６.１％）、管理職にもいる（２.７％）が、青少年ではかなり多く、６人弱に１人がこのタイプである（１５.８％）。「仕事は仕事・余暇は余暇」という分離型も成人よりは多い（青少年２２.２％←成人１４.６％）。
- (5) 余暇そのものの楽しみ方の積極性については、「やりたいことがあり、その中から楽しむ」と「楽しむために暇をつくるというのが当たっている」というタイプを合わせてみる限りでは、成人の５３.４％がこれに該当するのに比べ、青少年は４０.０％にしかならず、積極性のある者が少ない。
- (6) 年次有給休暇の利用状況については、青少年の利用率（本来利用可能な休暇日数のうち利用した日数の割合）が成人より高い（青少年４９.０％←成人３３.４％）。しかしながら、利用実日数の平均は青少年が成人より少ない（青少年５.８日←成人７.１日）。これは、法定年次有給休暇制度が勤続年数とともに休暇日数をふやすこととなっていることに関係があると考えられ、本来利用可能な年次有給休暇日数は、成人の平均日数が２１.１日であるのに対し、青少年のそれが１１.９日であることから説明できる。
- (7) 年次有給休暇の利用目的については、「帰省」、「国内旅行」に利用する者が成人に比べて青少年がかなり多いが、「休養」や「病気」のために利用

したという者も青少年に多くなっている（休養，青少年 27.3%←成人 24.6%）（病気，青少年 34.7%←成人 29.3%）。

- (8) 年次有給休暇を全部利用しなかった理由については，青少年には「上司・同僚に気がねした」ことを理由としてあげる者が成人に比べて多い（青少年 14.1%←成人 8.7%）が，「仕事が忙しかった」という理由をあげる者は成人に比べて少ない（青少年 23.7%←成人 37.8%）。

- (9) 平日の余暇の過ごし方については，青少年は成人に比べて，ラジオ・テレビで過ごす者，学習的活動をする者，外出・訪問をする者が多い（ラジオ・テレビ，青少年 89.2%←成人 83.7%）（学習，青少年 25.9%←成人 12.5%）（外出，青少年 20.8%←成人 11.6%）。

休日では，青少年は成人に比べて，映画・演劇・音楽等の観賞で過ごす者と外出・訪問をする者が著しく多い（映画，青少年 40.2%←成人 12.9%）（外出，青少年 66.9%←成人 41.2%）。また，旅行・ハイキング・ドライブ・つりで過ごす者とパチンコ・マージャン・競輪等で過ごす者も成人に比べて多い。他方，学習的活動やスポーツをする者は少なくなっている。

- (10) 西欧型の長期間休暇をまとめてとる習慣に対しては，青少年の 5 人中 4 人までが消極的であるが，成人に比べて，特に「それぞれの人が必要な時にとればよいと思う」という考え方に傾斜している者が多い（青少年 65.9%←成人 58.8%）。

Ⅱ 調 査 結 果

1 調査対象者の属性

(1) 産業及び事業所規模

調査対象となったのは、満25歳未満の勤労青少年が2,084人（男子935人、女子1,149人）と、満35歳以上55歳未満の成人が993人（男子740人、女子253人）である。

イ 産 業

青少年は卸売業・小売業（28.8%）、次いで、製造業（27.8%）、サービス業（21.0%）に多く、この3産業で80%近くを占めている。

成人も卸売業・小売業（28.5%）、製造業（26.9%）、サービス業（22.5%）の順に多く、ほぼ青少年と同じ構成である。（第1表）

ロ 事業所規模

青少年は、1,000人以上規模に従事する者が最も多く（28.6%）、次に5～29人（25.3%）、100～299人（16.6%）、30～99人（15.8%）、300～999人（13.7%）で、大規模と小規模の事業所に多い。

成人は、5～29人（29.7%）、30～99人（21.6%）、1,000人以上（21.6%）、100～299人（17.7%）、300～999人（9.5%）の順で、1,000人未満の規模に従事する者が過半数を占めて青少年より多い。（第1表）

第1表 産業、事業所規模別構成

区 分		青 少 年		成 人	
		実 数	構 成 比	実 数	構 成 比
計		2,084人	100.0%	993人	100.0%
産 業	製 造 業	579	27.8	267	26.9
	卸売業・小売業	601	28.8	283	28.5
	サ ー ビ ス 業	438	21.0	223	22.5
	そ の 他	466	22.4	220	22.1
規 模	1,000人以上	595	28.6	214	21.6
	300～999人	286	13.7	94	9.5
	100～299人	345	16.6	176	17.7
	30～99人	330	15.8	214	21.6
	5～29人	528	25.3	295	29.7

(2) 性

青少年の性別構成は、男子44.9%（935人）、女子55.1%（1,149人）で、成人は、男子74.5%（740人）、女子25.5%（253人）である。（第2表）

(3) 年 齢

青少年を年齢別にみると、15～19歳の若年層が13.5%、20～24歳の青年層が86.5%である。

若年層の割合が高いのは、産業別にみて製造業（18.1%）、卸売業・小売業（15.3%）、サービス業（10.0%）の順で、規模別には300～999人規模（19.9%）、次いで5～29人規模（14.6%）の順である。性別には、男子（10.8%）より女子（15.7%）が15～19歳の若年層でやや高い。

成人の年齢別は、35～44歳が66.9%、45～54歳が33.1%であるが、高齢者層に女子の割合が高くなっている。（第2表）

(4) 学 歴

青少年の学歴構成は、中学卒 10.0%，高校卒 68.4%，高専・短大卒 11.6%，大学卒 10.1% で、高校卒が最も多い。

中学卒の割合が高い産業は、製造業であり（17.4%），高校卒では卸売業・小売業（74.2%），高専・短大卒ではサービス業（19.9%），大学卒ではその他の産業（金融・保険・不動産業・運輸・通信業，電気・ガス・水道・熱供給業）（13.9%）でその割合が最も高い。

また、性別には、中学卒は男子に多く（男子 12.7%，女子 7.7%），高校卒と高専・短大卒は女子に多く、大学卒は男子に多い（男子 19.0%，女子 2.8%）。

規模別には、中学卒は 30 人未満の小規模で、高校卒は 1,000 人以上の大規模で、高専・短大卒は 30 人未満の小規模で、大学卒は 100～299 人規模で最も高い割合になっている。

成人の場合は、中学卒（旧小学卒を含む）は 21.2%，高校卒（旧中・旧高女卒を含む）は 53.5%，高専・短大卒 6.8%，大学卒 18.5% である。

（第 2 表）

(5) 配偶関係

青少年の有配偶者は 7.8% で、産業別にはその他の産業（金融・保険・不動産業等）で、規模別には小規模でわずかながらその割合が高い。性別には、男子に有配偶者の割合が高く 10.2%（女子 5.8%）となっている。

成人は、有配偶者が 84.8% で、性別には男子 94.2%，女子 57.3% であるが、女子の場合、未婚が 32.8%，死離別 9.9% と男子に比べて著しく高い。

（第 2 表）

第2表 産業、規模、性、年齢、学歴、配偶関係別構成

(%)

区 分		青 少 年									
		計	年 齢		学 歴				配 偶 関 係		
			15～ 19 歳	20～ 24 歳	中学卒	高校卒	高専・ 短大卒	大学卒	未 婚	有配偶	死離別
計		100.0	135	86.5	10.0	68.4	11.6	10.1	92.2	7.8	—
産 業	製 造 業	100.0	18.1	81.9	17.4	70.1	5.7	6.7	93.3	6.7	—
	卸売業・小売業	100.0	15.3	84.7	4.0	74.2	9.5	11.4	92.5	7.5	—
	サ ー ビ ス 業	100.0	10.0	90.0	10.0	59.4	19.9	8.4	92.5	7.5	—
	そ の 他	100.0	8.6	91.4	6.2	67.2	12.7	13.9	90.1	9.7	0.2
規 模	1000 人以上	100.0	10.8	89.2	5.0	80.0	6.9	8.1	93.1	6.7	0.2
	300～999人	100.0	19.9	80.1	12.6	68.5	8.7	10.1	94.1	5.9	—
	100～299人	100.0	12.5	87.5	6.7	65.5	12.8	15.1	92.5	7.5	—
	30～ 99人	100.0	12.1	87.9	9.7	63.0	13.9	13.3	91.8	8.2	—
	5～ 29人	100.0	14.6	85.4	16.5	60.4	16.1	7.0	90.2	9.8	—
性	男	100.0 (935)	10.8	89.2	12.7	62.4	5.9	19.0	89.8	10.2	—
	女	100.0 (1149)	15.7	84.3	7.7	73.3	16.2	2.8	94.1	5.8	0.1

区 分		成 人										
		計	年 齢		学 歴				配 偶 関 係			
			35～ 44 歳	45～ 54 歳	旧小卒	高校・旧 中学卒	高専卒	大学卒	未 婚	有配偶	死離別	N A
計		100.0	66.9	33.1	21.2	53.5	6.8	18.5	12.0	84.8	3.1	0.1
産 業	製 造 業	100.0	68.2	31.8	34.0	42.3	5.6	19.1	7.9	91.0	1.1	—
	卸売業・小売業	100.0	70.7	29.3	10.6	69.3	5.7	14.5	14.1	81.3	4.2	0.4
	サ ー ビ ス 業	100.0	64.1	37.9	22.0	53.4	10.3	14.3	16.6	77.1	6.3	—
	そ の 他	100.0	63.2	36.8	18.2	46.8	7.7	27.3	13.2	78.0	8.8	—
規 模	1000 人以上	100.0	61.7	38.3	20.1	50.0	6.5	23.4	16.8	82.7	0.5	—
	300～999 人	100.0	69.1	30.9	18.1	50.0	10.6	21.3	13.8	86.2	—	—
	100～299 人	100.0	71.6	28.4	18.7	55.1	7.4	18.7	9.1	87.5	3.4	—
	30～ 99 人	100.0	65.0	35.0	20.6	52.3	8.4	18.7	9.3	86.4	3.7	0.5
	5～ 29 人	100.0	68.5	31.5	24.7	56.9	4.4	13.9	11.5	83.1	5.4	—
性	男	100.0 (740)	69.3	30.7	20.1	49.6	6.4	23.9	4.9	94.2	0.8	0.1
	女	100.0 (253)	59.7	40.3	24.1	64.8	8.3	2.8	32.8	57.3	9.9	—

注) ()内は実数

(6) 居住状況

未婚の青少年で「親元」で生活している者は58.0%で多いが、「親元を離れて」生活している者は、事業所の「寄宿舍・寮」にいる者が最も多く、22.7%を占め、「アパート・間借り」は10.2%であるが、「住込み」は1.1%と極めて少ない。

「寄宿舍・寮」にいる者は、産業別には、製造業(30.9%)に次いでサービス業(23.7%)に多く、規模別には300人以上の大規模に多く、年齢別には、15～19歳に多い。また、性別には、やや男子に多い(男子24.7%、女子21.1%)。「アパート・間借り」をしている者は、産業別にはサービス業(18.7%)に特に多く、規模別には小規模事業所が多い。

既婚の青少年で親と同居している者は、2.4%に過ぎない。また、既婚者で持家のものもわずかに2.8%である。

成人で親と同居しているものは総数の28.1%、また持家で生活している者は68.6%である。

(第3表)

第3表 産業、規模、性、年齢、配偶関係、居住状況別構成

(%)

区分	計	未婚				既婚		
		小計	親元以外			小計	家族状況	
			親元	親元以外	持家		親同居	居住状況
産業	計	小計	うち持ち家	寄合宿等	大借とり	持家	その他	その他
青年	計	100.0	58.0	47.3	22.7	10.2	1.1	2.8
	製造業	100.0	93.3	45.1	30.9	7.9	0.2	2.4
	卸売業・小売業	100.0	92.5	53.6	16.5	8.2	0.8	2.7
	サービス業	100.0	92.5	47.5	23.7	18.7	0.2	3.0
	その他	100.0	90.1	48.9	19.5	7.7	0.6	3.3
少年	1000人以上	100.0	93.1	52.8	32.9	6.6	0.2	1.8
	300～999人	100.0	94.1	50.0	35.0	8.7	0.3	2.6
	100～299人	100.0	92.5	59.7	20.0	12.5	-	2.9
	30～99人	100.0	91.8	63.9	17.0	10.0	0.3	3.0
	5～29人	100.0	90.2	63.4	9.8	13.8	0.2	3.6
成年	男	100.0	89.8	53.4	24.7	10.3	0.1	3.3
	女	100.0	94.1	61.8	21.1	10.2	0.3	2.3
年齢	15～19歳	100.0 (281)	100.0	65.1	28.1	6.0	-	-
	20～24歳	100.0 (1,803)	90.8	56.9	21.9	10.9	0.2	3.2
成人	計	100.0	12.0	4.8	3.3	0.8	0.3	6.4
	男	100.0	4.9	1.6	1.1	0.5	1.1	2.1
	女	100.0	32.8	14.2	9.9	1.6	7.1	4.9

注) () 内は実数

(7) 通学等の状況

青少年の約6%が通学しており、定時制高校と専修学校・各種学校に通っている者である(それぞれ2.5%)。年齢別には、15～19歳に割合が高い。

成人で通学している者は1.1%でごくわずかである。(第4表)

第4表 性、年齢別通学等の状況

(%)

区 分			計	定 時 制 高 校	夜間短大 大 学	職 業 訓 練 校	専修・各 種 学 校
青 少 年	計		6.1	2.5	1.0	0.1	2.5
	性	男	5.8	2.2	1.3	0.3	2.0
		女	6.4	2.7	0.7	—	3.0
	年 齢	15～19歳	15.3	11.4	1.4	0.4	2.1
		20～24歳	4.7	1.1	0.9	0.1	2.6
成 人	計		1.1	0.6	0.1	—	0.4
	性	男	1.0	0.5	0.1	—	0.4
		女	1.2	0.8	—	—	0.4

(8) 片道の通勤時間

青少年、成人ともに「30分まで」の者が約55%と過半数を占めている。「1時間を超える」者は、青少年では13.4%で、性別には相違はみられないが、成人では15.3%で、性別には男子18.2%、女子6.7%と、女子は遠距離通勤がかなり少ない。(第5表)

第5表 性別通勤時間

(%)

区 分		計	30分まで	30分を超え 1時間まで	1時間を超え
青少年	計	100.0	55.2	31.3	13.4
	性	男	100.0	58.3	13.9
		女	100.0	52.7	13.1
成人	計	100.0	55.8	28.9	15.3
	性	男	100.0	53.0	18.2
		女	100.0	64.0	6.7

2 職業生活の実態

(1) 職 種

青少年の従事している職種（仕事）で最も多いのは、事務職（39.2%）で、次いで技能工・生産工程作業員（19.5%）である。性別をみると、男子は技能工・生産工程作業員に最も多く32.7%が従事し、次に事務職21.1%、販売職17.4%、専門・技術職15.0%、サービス職6.6%、運輸通信職4.6%となっている。女子は、半数以上の者（54.0%）が事務職に従事し、他は、販売職17.3%、専門・技術職9.7%、技能工・生産工程作業員8.8%、サービス職4.9%、運輸・通信職4.4%である。

青少年の学歴別には、中学卒は技能工・生産工程作業員に半数以上（53.4%）従事しており、高校卒以上は事務職（41.5%）に多い。そのほか、高専・短大卒が専門・技術職にかなり大きい割合（30.7%）で従事していること及び大学卒の4分の1弱（24.8%）が販売職に従事していることも特徴的である。

成人では、比較のために特に管理職の割合を高めて調査したために、男子においては管理職が37.6%となっているが、他に多いのは事務職19.2%、技能工・生産工程作業員15.5%である。女子は、管理職の割合が低い

青少年の女子の場合と順位は変わらず、事務職が最も多い（30.0％）が、他の職種にも分散している。（第6表）

第6表 性、年齢、学歴別職種構成

(%)

区 分			計	技能工・生産工程	事務	販売	サービス	専門・技術	運輸・通信	管理職	その他
青少年	計		100.0	19.5	39.2	17.4	5.7	12.1	4.5	—	1.6
	性	男	100.0	32.7	21.1	17.4	6.6	15.0	4.6	0.1	2.5
		女	100.0	8.8	54.0	17.3	4.9	9.7	4.4	—	1.0
	年齢	15～19歳	100.0	31.3	33.5	19.9	5.3	5.0	3.9	—	1.1
		20～24歳	100.0	17.7	40.1	17.0	5.7	13.2	4.5	0.1	1.7
	学歴	中学卒	100.0 (208)	53.4	7.2	9.6	11.5	8.2	6.7	—	3.4
		高校卒	100.0 (1,425)	19.2	41.5	18.9	5.5	8.6	5.1	—	1.2
		高専・短大卒	100.0 (241)	5.0	48.5	8.7	2.9	30.7	2.9	—	1.2
		大学卒	100.0 (210)	5.2	44.3	24.8	3.8	18.1	—	20.5	3.3
成人	計		100.0	14.9	22.0	13.6	4.7	9.8	2.2	29.9	2.9
	性	男	100.0	15.5	19.2	11.8	2.8	7.2	2.7	37.6	3.2
		女	100.0	13.0	30.0	19.0	10.3	17.4	0.8	7.5	2.0

注) ()内は実数

(2) 勤務条件

イ 勤務形態

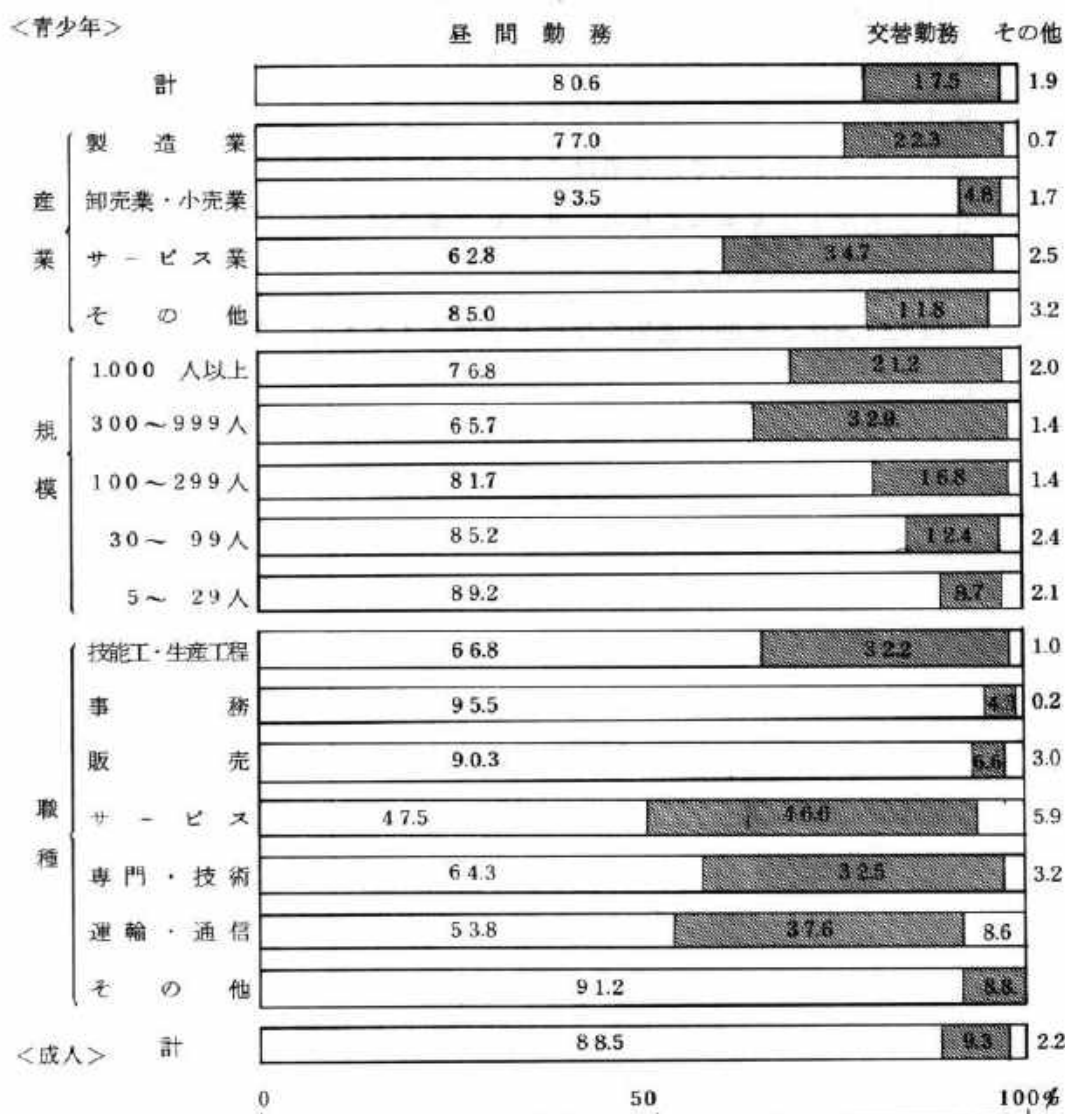
青少年のうち、交替勤務の者は17.5％、昼間だけの勤務の者は80.6％である。

交替勤務の者が多いのは、産業別には、サービス業の34.7％で、次いで製造業の22.3％である。規模別には300～999人規模で32.9％次いで1,000人以上規模で21.1％と中・大規模に多い。職種別にはサービス職に最も多く（46.6％）、次いで運輸・通信職37.6％、技能工

・生産工程作業者と専門・技術職がそれぞれ32%台である。また、性別、年齢別にはあまり違いはないが、男子がわずかに交替勤務の者が多い。

成人の交替勤務の者は、青少年の場合より少なく9.3%である。(第1図)

第1図 産業、規模、職種別勤務形態



ロ 週休制の形態

青少年で、何らかの形の週休2日制の適用を受ける者は62.5%である。これを週休2日制の形態別にみると、完全週休2日制が21.9%、隔週週休2日制が17.4%である。

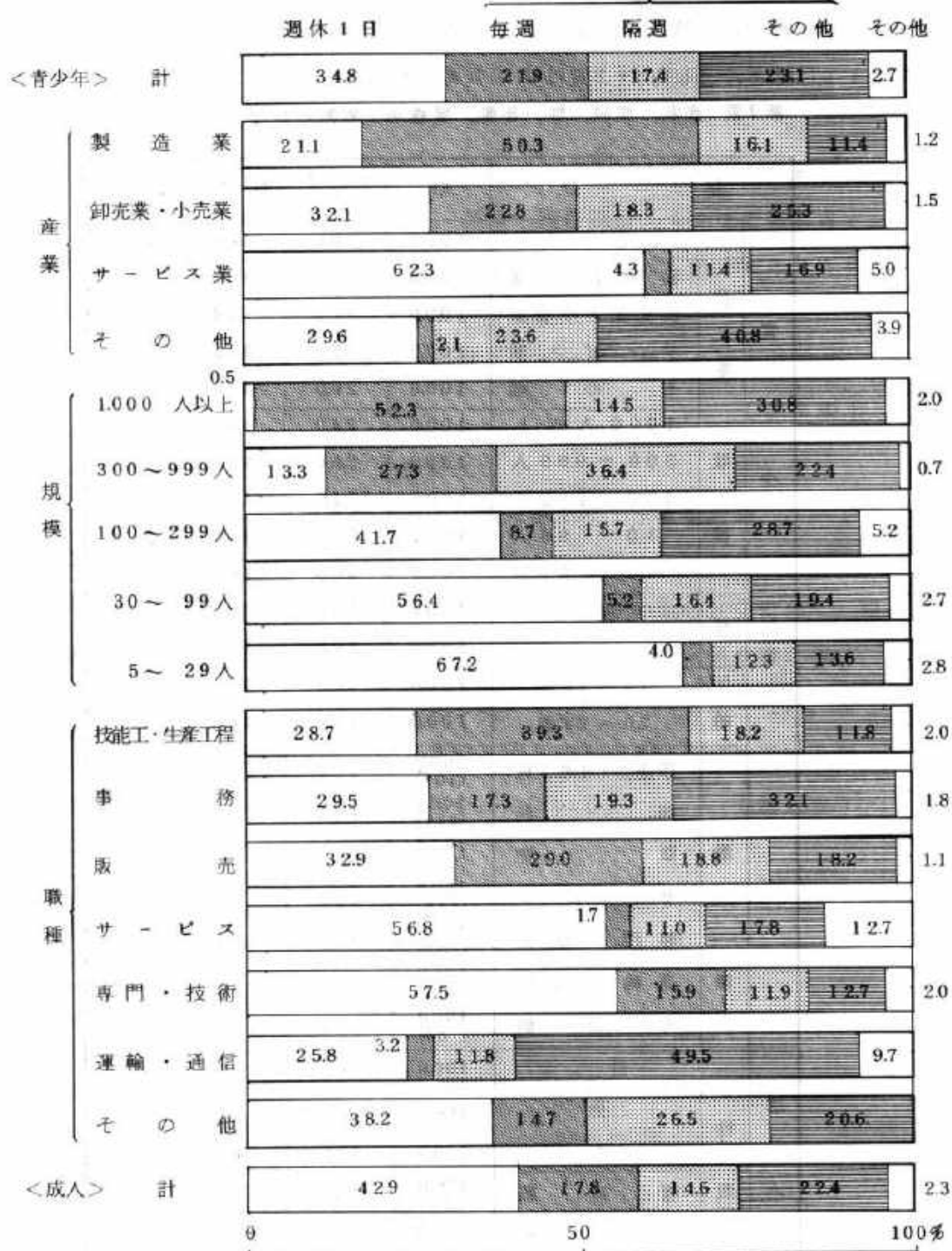
規模別には、大規模になるほど週休2日制が普及しているが、5～29人規模では全体の29.9%で、うち完全週休2日制はわずかに4.0%にすぎない。週休2日制が進んでいる職種は、運輸・通信職、技能工・生産工程作業者、事務職、販売職であり、サービス職と専門・技術職では少ない。週休の曜日が決まっている者は85.5%あるが、そのうち「日曜日を含まない」者が44.5%みられる。サービス業では、特定曜日に「決まってない」者も多い(31.7%)。

成人は週休2日制の適用を受ける者が54.8%で、青少年に比べて少ない。

(第2図)

第2図 産業、規模、職種別週休制の形態

週休2日制



ハ 残 業

青少年で残業を「よくする」者は24.9%、「時々する」者は44.4%
「ほとんどしない」者は30.7%である。

第7表 産業、規模、性、年齢、職種別、残業の状況

(%)

区 分			計	ほとんど しない	時々する	よくする
青 少 年	計		100.0	30.7	44.4	24.9
	産 業	製 造 業	100.0	33.2	39.9	26.9
		卸売業・小売業	100.0	31.1	50.4	18.5
		サ - ビ ス 業	100.0	32.0	45.2	22.8
		そ の 他	100.0	26.0	41.4	32.6
	規 模	1000人以上	100.0	24.0	48.2	27.7
		300～999人	100.0	26.6	49.7	23.8
		100～299人	100.0	24.6	43.5	31.9
		30～99人	100.0	37.0	39.4	23.6
		5～29人	100.0	40.5	40.9	18.6
	性	男	100.0	19.6	39.6	40.9
		女	100.0	39.8	48.3	11.9
	年 齢	15～19歳	100.0	36.3	41.6	22.1
		20～24歳	100.0	29.8	44.8	25.3
	職 種	技能工・生産工程	100.0 (407)	25.8	41.3	32.9
		事 務	100.0 (817)	40.5	43.2	16.3
		販 売	100.0 (362)	24.3	51.7	24.0
		サ - ビ ス	100.0 (118)	19.5	47.5	33.1
		専 門 ・ 技 術	100.0 (252)	22.2	44.4	33.3
		運 輸 ・ 通 信	100.0 (93)	28.0	35.5	36.6
		そ の 他	100.0 (34)	32.4	44.1	23.5
成 人	計		100.0	26.2	41.0	32.8
	性	男	100.0	22.0	39.7	38.2
		女	100.0	38.3	44.7	17.0
	職 種	管 理 職	100.0 (297)	22.6	37.4	40.1
		そ の 他	100.0 (696)	27.7	42.5	29.7

注) ()内は実数

残業を「よくする」者は、産業別には、その他の産業（金融・保険・不動産等）で多く（32.6%）、次に製造業（26.9%）、サービス業（22.8%）の順である。規模別には100～299人規模に多い（31.9%）。

性別には特に男子に多く（男子40.9%、女子11.9%）、年齢別には20～24歳に多い。職種別には、運輸・通信職が36.6%で最も多く、専門・技術職、技能工・生産工程作業者、サービス職もほぼ同率で3分の1の程度の者が残業をよくしている。

成人では、残業を「よくする」者は32.8%で、男子や管理職に多い。

（第7表）

3) 賃金（昭和53年10月分の手取賃金）

青少年は「7～10万円未満」の者が最も多く67.4%を占め、次いで多いのは「10～12万円未満」の者である（17.1%）。

手取賃金の高い者は、産業別には、サービス業やその他の産業に多く、規模別には大規模に多く、職種別には、専門・技術職と運輸・通信職に多い。性別には、女子に7万円未満の者が多く、10万円以上の者が少ない。

成人男子は、15万以上の者が4分の3強（76.9%）を占めているが、成人女子は12万円未満の者が過半数を占めている。

（第8表）

第8表 産業、規模、性、職種別手取賃金額階級別構成比

(%)

区 分			計	7万円 未 満	7～ 10 万円 未 満	10～ 12万円 未 満	12～ 15万円 未 満	15～ 20万円 未 満	20 万円 以上	NA
青 少 年	計		100.0	7.6	67.4	17.1	6.1	1.3	0.1	0.3
	産 業	製 造 業	100.0	9.5	66.1	18.5	5.0	0.3	—	0.5
		卸売業・小売業	100.0	9.2	75.0	12.3	2.2	1.2	—	0.2
		サ ー ビ ス 業	100.0	7.1	68.5	14.2	9.1	0.5	—	0.7
		そ の 他	100.0	3.6	57.9	24.2	9.9	3.6	0.6	—
	規 模	1000 人 以 上	100.0	3.2	65.7	23.2	6.2	1.3	—	0.3
		300～999 人	100.0	8.4	68.9	13.6	8.0	0.7	—	0.3
		100～299 人	100.0	7.8	67.2	18.0	4.9	1.2	0.3	0.6
		30～ 99 人	100.0	8.2	67.9	15.2	6.4	1.8	0.3	0.3
		5～ 29 人	100.0	11.6	68.2	12.7	5.7	1.5	0.2	0.2
	性	男	100.0	4.7	55.9	27.1	9.5	2.2	0.3	0.2
		女	100.0	9.9	76.7	9.0	3.4	0.6	—	0.4
	職 種	技能工・生産工程	100.0	11.3	59.2	21.1	7.1	0.7	—	0.5
		事 務	100.0	6.6	77.7	11.8	2.3	1.2	0.1	0.2
		販 売	100.0	7.2	69.6	18.0	4.1	0.6	0.3	0.3
		サ ー ビ ス	100.0	10.2	69.5	11.9	5.1	2.5	—	0.8
		専 門 ・ 技 術	100.0	6.0	48.0	27.4	17.1	1.2	—	0.4
		運 輸 ・ 通 信	100.0	1.1	59.1	20.4	14.0	4.3	1.1	—
		そ の 他	100.0	11.8	52.9	20.6	8.8	5.9	—	—
成 人	計		100.0	2.0	10.7	6.6	15.8	35.4	29.0	0.4
	性	男	100.0	0.3	3.4	3.0	16.1	40.1	36.8	0.4
		女	100.0	7.1	32.0	17.4	15.0	21.7	6.3	0.4

(4) 業務上のけが等

イ 業務上のけが等の有無

過去1年間に、業務上のけが又は病気をした青少年は総数の2.6%である。産業別にみると製造業(3.6%)、サービス業(3.2%)の割合がわずかに高く、規模別には5～29人規模(3.8%)及び300～999人

規模（3.1％）で、その割合がわずかに高い。性別には男子に多い（3.6％、女子1.7％）

成人についても青少年と大差はなく2.3％でわずかに低い程度である。

第9表 産業、規模、性別業務上のけが等の有無（過去1年間）（％）

区 分		計	な し	あ り
青 少 年	計	100.0	97.4	2.6
	産 業	製 造 業	96.4	3.6
		卸売業・小売業	98.0	2.0
		サ ー ビ ス 業	96.8	3.2
		建 設 業	97.7	2.3
		そ の 他	98.8	1.2
	規 模	1000 人 以 上	98.5	1.5
		300 ～ 999 人	96.9	3.1
		100 ～ 299 人	98.0	2.0
		30 ～ 99 人	97.3	2.7
		5 ～ 29 人	96.2	3.8
	性	男	96.4	3.6
		女	98.3	1.7
	成 人		97.7	2.3

ロ 安全衛生教育

業務上のけが等をした青少年のうち、安全衛生教育を「十分受けている」と答えた者は51.9％、「あまり受けていない」33.3％、「全く受けていない」と答えた者も11.1％ある。産業別には卸売業・小売業（25.0％）が「十分に受けている」と答えた者は少なく、他面、建設業（66.7％）と製造業（61.9％）では「十分に受けている」者が多い。規模別には、小規模ほど「十分に受けている」者の割合が低くなる傾向にあり、「全く受けていない」と答えている者は300～999人規模（22.2％）

と5～29人規模（20.0％）にみられる。

② 安全衛生教育（雇入れ時と作業内容変更時の教育，危険有害業務に関する特別教育等）については，法令上，卸売業・小売業，サービス業等の場合には一部を省略することができること等とされている。

成人では「十分に受けている」と答えた者は青少年より少なく（34.8％）「あまり受けていない」と答えた者（39.1％）の方が多い。（第10表）

第10表 産業，規模，性別安全衛生教育の有無

（けが等をした者＝100％）

区 分		計	十分に受 けている	あまり受 けてい ない	全く受 けてい ない	NA
青 少 年	計	100.0	51.9	33.3	11.1	3.7
	製 造 業	100.0	61.9	23.8	9.5	4.8
	卸売業・小売業	100.0	25.0	58.3	16.7	—
	サ ー ビ ス 業	100.0	57.1	21.4	14.3	7.1
	建 設 業	100.0	66.7	33.3	—	—
	そ の 他	100.0	50.0	50.0	—	—
	規 模					
	1,000人以上	100.0	66.7	22.2	—	11.1
	300～999人	100.0	55.6	22.2	22.2	—
	100～299人	100.0	57.1	28.6	—	14.3
	30～99人	100.0	44.4	55.6	—	—
	5～29人	100.0	45.0	35.0	20.0	—
	性 別					
	男	100.0	50.0	41.2	5.9	2.9
	女	100.0	55.0	20.0	20.0	5.0
成 人		100.0	34.8	39.1	17.4	8.7

ハ 業務上のけが等の防止のための事業主に対する要望

青少年は，業務上のけがや病気を防止することに関して，事業主に対して特に「健康管理の強化」と「作業環境・設備の整備の強化」を要望している（それぞれ29.5％，26.3％）。職種別にみると，技能工・生産工程作業者及び専門・技術職は「作業環境・設備の整備の強化」について，

また、運輸・通信職は「健康管理の強化」について要望する者が多い。一方、サービス職は、「要望することはない」(43.2%)と答えた者が他の職種の者より多い。

勤務形態別には、交替勤務の者の要望がすべての点で昼勤の者より割合が高くなっている。

成人は、健康管理の強化を要望する者が特に多い(27.7%)。

(第11表)

第11表 職種、勤務形態別業務上のけが等の防止のための事業主に対する要望(MA)

(けがをした者=100%)

区 分		計	と安全を衛生教育にしよう	い技能の訓練指導にしよう	を健康増進にしよう	反活動安全衛生委員会等の設置	を機械設備の定期点検	つ作業環境、設備をもっと整えてほしい	つ安全靴、安全帽等保護具をもっと整えてほしい	つ職場の人間関係をしめし	そ の 他	要望することはない
青 少 年 職 種	計	100.0	11.9	10.9	29.5	6.8	9.0	26.3	3.3	19.8	2.7	29.8
	技能工・生産工程	100.0	20.1	24.3	26.8	10.8	20.9	39.1	8.4	17.2	1.2	17.0
	事務	100.0	8.1	6.1	27.5	6.1	4.8	20.9	1.1	19.1	2.7	37.9
	販売	100.0	8.3	6.9	31.2	4.7	6.1	21.0	1.7	25.1	3.6	30.1
	サービス	100.0	7.6	10.2	24.6	4.2	5.9	16.9	4.2	12.7	3.4	43.2
	専門・技術	100.0	17.5	11.1	34.9	6.7	9.1	36.1	5.2	19.0	4.0	21.0
	運輸・通信	100.0	12.9	8.6	47.3	9.7	9.7	25.8	2.2	26.9	3.2	17.2
	その他の	100.0	14.7	17.6	14.7	—	8.8	23.5	2.6	23.5	—	41.2
	勤務形態											
	昼勤	100.0	11.4	10.1	28.8	5.8	7.9	24.8	3.2	19.8	2.5	31.7
成人	交替勤務	100.0	14.5	14.8	32.3	10.7	15.3	33.4	4.4	20.5	3.6	21.4
	その他の	100.0	10.0	12.5	32.5	12.5	—	25.0	—	15.0	5.0	30.0
	成人	100.0	14.6	10.2	27.7	6.0	3.4	13.8	1.0	16.0	4.1	34.8

注) 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

(5) 転職の状況

イ 転職の有無と回数

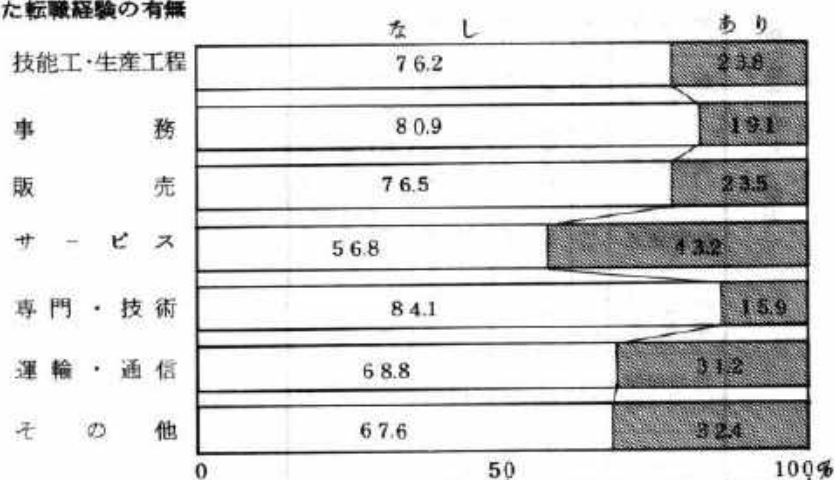
青少年の22.6%，成人の61.0%が転職を経験している。転職した青少年は、産業別にはサービス業に、また、職種別にもサービス職に多く、規模別には小規模になるほど、学歴別には低学歴になるほど、転職経験者が多くなっている。（第12表、第3図）

第12表 産業、規模、学歴別転職経験の有無

(%)

区 分		計	最初の 勤め先	転 職 あ り				
				小 計	1 回	2回以上	N A	
青 少 年	計		100.0	77.4	22.6	15.4	6.2	1.0
	産 業	製 造 業	100.0	80.5	19.5	12.2	6.0	1.2
		卸売業・小売業	100.0	77.7	22.3	17.0	4.7	0.7
		サ ー ビ ス 業	100.0	67.8	32.2	21.5	10.0	0.7
		そ の 他	100.0	82.4	17.6	11.6	4.7	1.3
	規 模	1,000人以上	100.0	95.0	5.0	3.7	0.8	0.5
		300～999人	100.0	86.7	13.3	9.1	4.2	—
		100～299人	100.0	75.7	24.3	17.1	6.4	0.9
		30～99人	100.0	69.4	30.6	20.3	7.9	2.4
		5～29人	100.0	58.9	41.1	27.9	12.1	1.1
	学 歴	中 学 卒	100.0	50.5	49.5	25.5	22.1	1.9
		高 校 卒	100.0	78.4	21.6	15.3	5.3	0.9
		高専・短大卒	100.0	83.2	15.8	13.7	2.1	—
		大 学 卒	100.0	90.0	10.0	7.7	1.0	1.4
成 人	計		100.0	39.0	61.0	28.8	30.4	1.8
	性	男	100.0	41.2	58.8	28.0	29.5	1.4
		女	100.0	32.4	67.6	31.2	33.2	3.2

第3図 職種別にみた転職経験の有無



ロ 離職の理由

青少年の離職の理由は、「仕事不適」(29.6%)、「家庭事情」(23.8%)及び「賃金」(22.6%)が上位を占める。性別には、男子は、「仕事不適」(35.8%)、「賃金」(24.8%)、「家庭事情」(20.8%)をあげた者が多いが、女子に比べ「会社の将来性」(14.6%)をあげた者も多い。女子は「家庭事情」(26.6%)、「仕事不適」(23.8%)、「賃金」(20.5%)の順である。年齢別には、15～19歳は「仕事不適」(48.4%)、「賃金」、「人間関係」(同率25.8%)と「早朝・夜遅い勤務」(22.6%)をあげており、20～24歳に比べて「仕事不適」、「人間関係」、「早朝・夜遅い勤務」という理由の者が特に多い。20～24歳は「仕事不適」(28.2%)に次いで「家庭事情」(25.1%)が多い。この年代の女子の結婚による離転職が反映しているとみられる。

成人は、「家庭事情」(34.5%)をあげた者が男女とも最も多いが、男子では、「会社の将来性」(24.1%)をあげた者が次に多い。

なお、この調査対象者で「解雇・倒産」によって離職した者は、青少年(5.7%)より、成人(13.4%)が多い。(第12表の2)

第12表の2 性、年齢別雇職の理由(MA)

(転職した者=100%)

区 分	計	仕事不適	賃金	休日	休日 でない日	労働時間	遅い朝 勤・夜	昇進	人間関係	同年代 し者	異性なし	不 適 分 散	将来 性の	解雇 倒産	家庭 事情	健康 問題上	そ の 他
青少年	計	100.0	29.6	8.1	6.4	15.3	10.2	3.9	14.7	10.0	1.5	4.3	12.1	5.7	23.8	11.5	16.8
	男	100.0	35.8	9.3	5.3	14.6	8.4	4.0	15.0	9.3	1.8	5.3	14.6	9.3	20.8	8.8	11.1
	女	100.0	23.8	7.0	7.4	16.0	11.9	2.5	14.3	10.7	1.2	3.3	9.8	2.5	26.6	13.9	22.1
	15～19歳 20～24歳	100.0 100.0	48.4 28.2	3.2 8.4	9.7 6.2	12.9 15.5	22.6 9.3	6.5 3.0	25.8 13.9	16.1 9.6	— 1.6	— 4.6	— 13.0	3.2 5.9	6.5 25.1	6.5 11.8	9.7 17.3
成人	計	100.0	18.3	2.0	2.8	7.4	5.4	4.5	7.6	1.3	—	4.3	19.3	13.4	34.5	11.1	19.0
	男	100.0	21.6	2.1	1.1	7.4	5.1	5.1	9.4	1.4	—	5.1	24.1	14.5	29.4	10.1	17.7
	女	100.0	9.9	1.8	7.0	7.6	6.4	2.9	2.9	1.2	—	2.3	7.0	10.5	47.4	13.5	22.2

注) 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

(6) 勤続年数

勤続年数別にみた青少年は、3～5年未満の者が23.8%，次いで1年未満23.0%，1～2年未満21.5%，2～3年未満16.0%，5～10年未満15.6%である。したがって、勤続3年未満の者についてみれば、60.5%を占めている。

勤続3年未満の者が多いのは、産業別にはサービス業と卸売業・小売業であって、それぞれ3分の2強を占めており、他方、製造業は3年以上の者が多く、また、規模別には、小規模になるほど3年未満の者が多い。性別には、5年以上勤続の者が女子に急に少なくなっている。職種別には、サービス職において1年未満の者が最も多く、3分の1弱（32.2%）に達している。なお、1年未満の者は、5～29人規模にも多い。

成人は10年以上の者が62.7%で、3年未満の者は1割に満たない。特に管理職は7割が10年以上の勤続年数となっている。（第13表）

第13表 産業、規模、性、職種別勤続年数

(96)

区 分		計	1 年 未 満	1 2 年 年 以 未 上 満	2 3 年 年 以 未 上 満	3 5 年 年 以 未 上 満	5 10 年 年 以 未 上 満	10 15 年 年 以 未 上 満	15 年 以 上	NA
青 少 年 成 人	計	100.0	23.0	21.5	16.0	23.8	15.6	-	-	0.1
	産 業	製 造 業	100.0	19.3	18.1	14.0	25.4	22.9	-	0.2
		卸売業・小売業	100.0	24.0	25.0	19.1	21.5	10.5	-	-
		サ - ビ ス 業	100.0	30.8	22.6	15.8	21.7	8.7	-	0.5
		そ の 他	100.0	19.1	20.2	14.6	26.8	19.2	-	-
	規 模	1000人 以上	100.0	14.3	16.5	12.3	33.1	23.8	-	0.2
		300～999人	100.0	22.0	20.6	17.8	26.6	12.9	-	-
		100～299人	100.0	24.9	24.6	15.9	20.9	13.4	-	0.3
		30～99人	100.0	25.5	24.2	16.4	18.5	15.4	-	-
		5～29人	100.0	30.7	23.9	18.9	17.0	9.3	-	0.2
	性	男	100.0	23.0	20.1	13.6	23.1	20.0	-	0.2
		女	100.0	23.1	22.6	17.9	24.4	11.9	-	0.1
	職 種	技能工・生産工程	100.0	18.7	17.9	15.5	23.3	24.4	-	0.2
		事 務	100.0	22.5	26.1	15.9	22.5	12.8	-	0.1
		販 売	100.0	26.2	20.2	18.2	23.8	11.6	-	-
		サ - ビ ス	100.0	32.2	18.6	15.3	23.7	10.2	-	-
		専 門 ・ 技 術	100.0	23.8	17.9	15.5	25.8	16.7	-	0.4
		運 輸 ・ 通 信	100.0	19.4	16.1	12.9	33.3	18.3	-	-
		そ の 他	100.0	26.5	20.6	11.8	20.6	17.6	-	-
成 人	計	100.0	2.7	3.6	3.5	7.6	19.8	17.2	45.5	-
	性	男	100.0	2.3	2.8	3.2	6.1	18.4	18.4	-
		女	100.0	4.0	5.9	4.3	11.9	24.1	13.8	-
	職 種	管 理 職	100.0	1.0	2.7	1.7	6.1	18.2	15.8	-
		そ の 他	100.0	3.4	4.0	4.3	8.2	20.5	17.8	-

3 余暇生活の実態

(1) 余暇の過ごし方

イ 平日の余暇の過ごし方

㏾ 属性との関連

青少年，成人ともに「ラジオ・テレビ」（青少年 89.2%，成人 83.7%），「新聞・雑誌・週刊誌等」（65.1%，70.6%）と「休養」（41.2%，51.8%）で過ごす消極型が共通して多い。次いで青少年に多いのは「学習的活動」（25.9%），「外出・訪問」（20.8%），「映画・演劇・音楽の観賞，スポーツの観戦等」（12.8%）であるが，平日における「スポーツ」は，青少年（7.1%），成人（5.6%）ともに少ない。

性別には，青少年の男子は，女子に比べて「パチンコ・マージャン・競輪等」（17.8%）で過ごす者が特に多く，反面，女子は，男子に比べて「学習的活動」（36.8%）で過ごす者が特に多い。

職種別には，「ラジオ・テレビ」と「新聞・雑誌・週刊誌等」は全く共通して多く，その他の過ごし方の多い順位もほぼ共通している。「学習的活動」は事務職（35.0%）と専門・技術職（32.5%）の青少年に特に多く，「外出・訪問」はサービス職（27.1%）と運輸・通信職（31.2%）の青少年に多い。

学歴別には，各学歴とも「ラジオ・テレビ」から「学習的活動」に至る順位は変わらないものの，大学卒は「ラジオ・テレビ」の割合が減り，「新聞・雑誌・週刊誌等」と「休養」の割合が増えている。高専・短大卒は「学習的活動」の割合が他の学歴に比べ最も高い（37.3%）が，これは，高専・短大卒には他の学歴に比べ，特に事務職と専門・技術職が多いことによるものとみられる。（第4図，付表第6表の1）

㏿ 職業生活との関連

勤務形態別には，交替勤務その他の場合も昼勤の場合も過ごし方の順位は変わらないが，交替勤務その他の場合には，昼勤の場合に比べて

「休養」，「パチンコ・マージャン・競輪等」，「スポーツ」，「映画・演劇・音楽観賞等」で過ごす者の割合がやや高い（3.4～0.7ポイント）。

通勤時間別には，1時間を超える者も，1時間までの者も，余暇の過ごし方の順位は変わらないが，1時間を超える者は，1時間までの者に比べて「ラジオ・テレビ」，「学習的活動」，「パチンコ・マージャン・競輪等」，「スポーツ」，「映画・演劇・音楽観賞等」で過ごす者の割合がわずかに低い（3.2～0.8ポイント）。

週休制の形態別には，週休2日制の者（不完全週休2日制の者を含む）も週休1日制の者も余暇の過ごし方の順位は変わらないが，週休2日制の者は，1日制の者に比べて「ラジオ・テレビ」，「新聞・雑誌・週刊誌等」，「学習的活動」，「外出・訪問」，「スポーツ」等で過ごす者の割合がわずかに高く（2.2～0.9ポイント），他面，「休養」，「パチンコ・マージャン・競輪等」で過ごす者の割合が若干減っている（1.2～1.1ポイント）。

日曜日が休日に決まっている者もその他の者も，余暇の過ごし方の順位は変わらないが，日曜日が休日に決まっている者は，それ以外の者に比べて「新聞・雑誌・週刊誌等」，「学習的活動」，「外出・訪問」で過ごす者の割合が若干低く（4.2～0.9ポイント），その他の過ごし方ではいずれもわずかながら割合が高い。（付表第7表の1）

以上のように，平日の余暇の過ごし方は，性，学歴，職種などによってかなり大きく規定されるが，週休2日制かどうか，交替勤務かどうかなどによっては，あまり規定されていないといえることができる。

ロ 休日の余暇の過ごし方

(イ) 平日の余暇の過ごし方に対する特徴

青少年は「外出・訪問」で休日を過ごす者が特に多い（66.9%）が，そのほかでは，「ラジオ・テレビ」（43.4%），「映画・演劇・音楽観賞等」（40.2%），「休養」（39.9%），「旅行・ハイキング・

ドライブ・つり」(38.9%)のいずれかで過ごす者がかなり多い。その結果、平日の余暇の過ごし方に比べた特徴は、「新聞・雑誌・週刊誌等」がほぼ5分の1に、「学習的活動」がほぼ3分の1に、「ラジオ・テレビ」がほぼ2分の1に減少しているが、「休養」はほとんど変わらず、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」は極端に増え(3.5倍)、「映画・演劇・音楽観賞等」、「外出・訪問」、「スポーツ」がほぼ3倍になっている。

(ロ) 属性との関連

青少年は、性別には、男子に「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」(男子41.7%, 女子36.6%)、「スポーツ」(男子31.2%, 女子13.6%)、「パチンコ・マージャン・競輪等」(男子27.4%, 女子2.3%)で過ごす者が多いが、女子は「外出・訪問」(女子78.6%, 男子52.6%)、「ラジオ・テレビ」(女子46.9%, 男子39.0%)、「休養」(女子44.4%, 男子34.4%)、「映画・演劇・音楽観賞等」(女子41.5%, 男子38.6%)、「学習的活動」(女子11.9%, 男子6.1%)で過ごす者が多い。

職種別には、「外出・訪問」が最も多いのは共通しているが、技能工・生産工程作業者は「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」が第2位を占めるのに対し、専門・技術職は「休養」が第2位となるなど、それ以外の過ごし方の順位には平日の過ごし方が各職種にはば共通であるのに比べてかなり変化がみられる。また、技能工・生産工程作業者に「学習的活動」をする者の割合が低く、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」、「パチンコ・マージャン・競輪等」、「スポーツ」をする者が多く、サービス職は、「映画・演劇・音楽観賞等」、「パチンコ・マージャン・競輪等」で過ごす者が多いが、「スポーツ」をする者はかなり少ない。専門・技術職と運輸・通信職の青少年には「休養」する者が比較的多い。

学歴別にも、平日の過ごし方とは異なり、順位の変化がみられる。ま

た、中学卒は半数近く（48.6%）が「ラジオ・テレビ」で過ごしており、他の学歴に比べてその割合が最も高いが、「学習的活動」では最も低い（1.9%）。高校卒では「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」が他の学歴より順位も割合も高い。高専・短大卒は「外出・訪問」、「休養」と「学習的活動」の割合が他の学歴より高く、「新聞・雑誌・週刊誌等」、「パチンコ・マージャン・競輪等」や「スポーツ」の割合が低い。大学卒は、他の学歴に比べて、いろいろな過ごし方の平準化、分散化の傾向をみせているものの、「スポーツ」の割合が他の学歴より特に高くなっている。（第4図、付表第6表の2）

（イ）職業生活との関連

勤務形態別には、「外出・訪問」が昼勤の場合、交替勤務その他の場合ともに最も多いが、交替勤務その他の場合は、「休養」がその次に多い（昼勤の場合は、「休養」は第5位）。また、昼勤に比べて「休養」「新聞・雑誌・週刊誌等」、「映画・演劇・音楽観賞等」、「パチンコ・マージャン・競輪等」のような屋内（施設内）での過ごし方がやや多い。

通勤時間別には、通勤時間が1時間を超える者は、1時間までの者に比べて「休養」で過ごす割合がかなり高く（1時間を超える者48.6%、1時間までの者38.6%）、第2位に多い休日の過ごし方となっているが、1時間までの者では「休養」は第5位である。ただし、このほかの過ごし方は、ほぼ共通している。

週休制の形態別には、週休2日制の者（不完全週休2日制の者も含む。）は週休1日制の者に比べて「ラジオ・テレビ」、「パチンコ・マージャン・競輪等」で過ごす者の割合がわずかではあるが低くなり（3.6～2.8ポイント）、他方、「スポーツ」、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」、「学習的活動」で積極的な過ごし方をする者の割合がある程度高くなっている（7.2～2.5ポイント）。

日曜日が休日に決まっている者は、「休養」が第5位の過ごし方であ

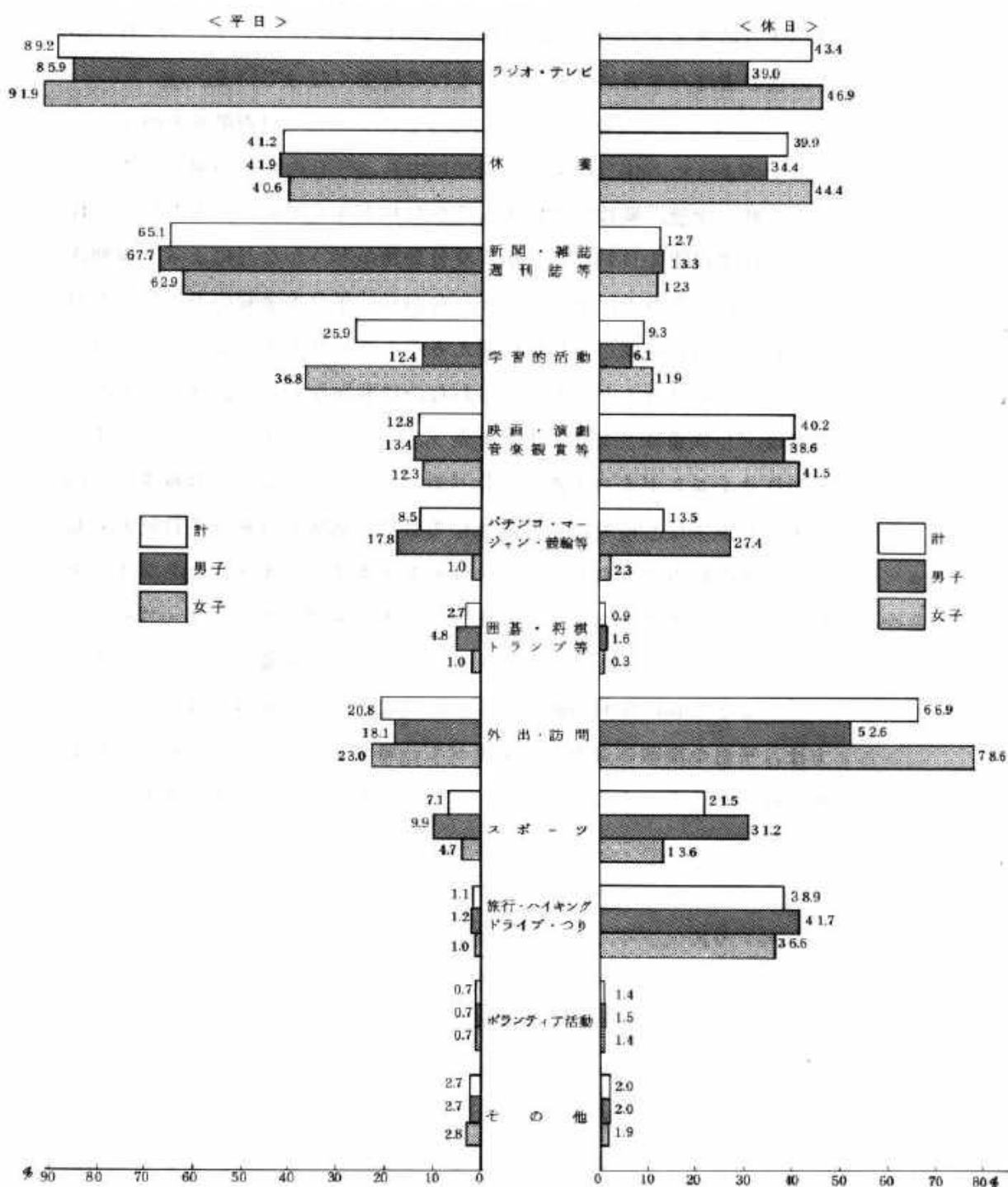
るがその他の者では第2位となっている。その他の過ごし方では、日曜日が休日に決まっている者は「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」が、その他の者は「学習的活動」が、それぞれ多くなっている。

(付表第6表の2)

以上のように、休日の余暇の過ごし方も、平日の余暇の過ごし方と同様に、性、学歴、職種などによってかなり大きく規定されており、それに比べれば週休2日制かどうか、交替勤務かどうかなどによって規制される程度は小さいといえる。しかしながら、平日の余暇の過ごし方と対比すれば、通勤時間が1時間を超える者と1時間までの者とでは平日の過ごし方ではほとんど差異がみられないにもかかわらず、休日の過ごし方では、「休養」(10 ポイント差)、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」(5.3 ポイント差)、「パチンコ・マージャン・競輪等」(4.5 ポイント差)などに特に差異が生じており、週休2日制と1日制とでも、休日の過ごし方のうち「スポーツ」(7.2 ポイント差)、「ラジオ・テレビ」(4.6 ポイント差)、「旅行・ハイキング・ドライブ・つり」(3.3 ポイント差)、「パチンコ・マージャン・競輪等」(2.8 ポイント差)などに特に差異がみられる。このことから、休日の余暇の過ごし方は、平日の余暇の過ごし方に比べて、職業生活との関連で規定される程度は大きいといえる。

(第4図、付表第6表の2)

第4図 青少年の平日・休日別余暇の過ごし方(MA)



注) 多答式のため、回答の合計は100多を上回る。

(2) 余暇を過ごす相手

余暇を過ごす相手については、青少年は「学校時代の友人」(51.2%)と過ごす者が最も多く、次いで「職場の友人」(49.2%)又は「ひとり」で過ごす者も多い(46.7%)。これに対し成人は、「家族と過ごす」者が最も多く(79.2%)、次いで「ひとり」(43.2%)、「職場の友人」(41.6%)の順である。

第14表 性、年齢、居住状況、職種別余暇を過ごす相手(MA)

(%)

区 分		計	ひとり で	と職 場の 友人	と近 所の 友人	友学 校人 時代 との	恋 人 と	家 族 と	は同じ れた趣味 知人と結 と	会の仲 間・同好 と	そ の 他
青 少 年	計	100.0	46.7	49.2	13.1	51.2	28.8	31.4	15.3	11.4	3.4
	性										
	男	100.0	47.6	47.0	17.4	45.2	26.5	22.8	17.5	16.7	2.9
	女	100.0	46.0	51.1	9.5	56.0	30.6	38.5	13.5	7.0	3.8
	年										
	15～19歳	100.0	47.7	49.8	6.4	61.6	24.9	23.8	12.1	8.5	2.1
	20～24歳	100.0	46.5	49.1	2.5	49.5	29.4	32.6	15.8	11.8	3.6
	居										
	親元	100.0 (1260)	43.3	41.0	14.1	62.2	29.8	37.1	14.4	11.1	3.2
	住親元以外	100.0 (824)	51.8	61.7	11.4	34.2	27.2	22.7	16.6	11.8	3.9
成 人	職										
	技能工・生産工程	100.0	48.6	49.1	19.4	44.0	27.0	24.8	18.4	13.8	2.2
	事務	100.0	45.8	45.4	10.0	60.5	26.1	37.1	15.7	10.9	4.2
	販売	100.0	43.9	53.0	15.5	46.7	34.0	32.0	11.6	9.4	2.5
	サービス	100.0	41.5	53.4	11.0	38.1	39.0	26.3	16.1	2.5	4.2
	専門・技術	100.0	50.0	51.6	9.5	48.8	27.8	26.6	17.1	17.5	4.0
	運輸・通信	100.0	58.1	62.4	14.0	45.2	26.9	26.9	8.6	8.6	2.2
	その他	100.0	38.2	35.3	14.7	41.2	38.2	32.4	11.8	8.8	5.9
成 人	計	100.0	43.2	41.6	13.7	9.5	1.4	79.2	19.1	10.8	4.1
	性										
	男	100.0	43.2	44.6	13.4	8.2	0.4	83.0	19.7	11.8	3.1
	女	100.0	43.1	32.8	14.6	13.0	4.3	68.0	17.4	7.9	7.1

注) 1. 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

2. ()内は実数

青少年を職種別にみると、運輸・通信職は「職場の友人」(62.4%)又は「ひとり」(58.1%)で過ごす者が多く、他の職種に比べて、これらの過ごし方が特に目立っている。事務職は「学校時代の友人」(60.5%)と過ごす者が最も多く、他の職種に比べて特徴的である。技能工・生産工程作業者は「職場の友人」(49.1%)と又は「ひとり」(48.6%)で、専門・技術職は「職場の友人」(51.6%)と、「ひとり」(50.0%)で、又は「学校時代の友人」(48.8%)と過ごす者の多いのが目立っている。

また、サービス職は、「学校時代の友人」と過ごす者が他の職種に比べてかなり少ないという特徴がみられる。(第14表)

(3) 年次有給休暇の利用

イ 年次有給休暇の有無等

(イ) 請求可能な年次有給休暇

昭和52年について、請求可能な年次有給休暇を有しない青少年は、勤続1年以上の者で10.3%いる。

産業別には、卸売業・小売業(15.5%)とサービス業(13.2%)に多く、規模別には、おおむね小規模になるなど有しない者の割合が高くなる傾向を示しており、1,000人以上の規模では2.4%の者が年次有給休暇がないと答えているが5～29人の規模では21.6%になっている。

また、年齢別には15～19歳で19.1%がないと答えている。

勤続1年以上の成人で年次有給休暇がないと答えている者は7.9%であるので青少年の割合が少し高い。

なお、これらの年次有給休暇を有しない者は1年以上勤続していても出勤日数が全就労日数の8割に満たない者がほとんどであろうと思われる。

(第15表の1)

（四）法制上の年次有給休暇制度は、労働基準法第39条により、最低基準として1年間継続勤務し、全労働日数の8割以上出勤した者に対して、2年目に6日間の有給休暇が与えられること、及び2年以上勤務した者に対しては1年を超えるごとに1日ずつ加算される逡増方式となっている。

第15表の1 産業、規模、年齢、勤続年数別年次有給休暇の有無

（勤続1年以上の者＝100％）

区 分		計	年次有給 休暇なし	年次有給 休暇あり
青少年	計	100.0	10.3	89.7
	産業	製 造 業	5.6	94.4
		卸売業・小売業	15.5	84.5
		サービス業	13.2	86.8
		そ の 他	7.7	92.3
	規模	1,000人以上	2.4	97.6
		300～999人	9.0	91.0
		100～299人	7.3	92.7
		30～99人	14.6	85.4
		5～29人	21.6	78.4
	年齢	15～19歳	19.1	80.9
		20～24歳	9.8	90.2
	勤続年数	1～2年未満	23.2	76.8
		2～3年未満	7.2	92.8
		3～4年未満	3.6	96.4
		5年以上	5.9	94.1
	成人	100.0	7.9	91.1

（四）請求可能な日数

会社に請求可能な年次有給休暇の日数は、青少年の場合、1人平均11.9日であるが、21日以上のもも7.0％いる。

年次有給休暇は、法制上、勤続年数と関連があるので、これをみると

勤続1～2年未満の青少年は6日以下の者が約半数（49.7％）いるが、11日以上（24.1％）も4分の1近くおり、平均では8.1日である。勤続2～3年未満及び3～4年未満の者は7～10のものが最も多く（43.0％及び39.7％）、平均請求可能日数は、2～3年未満が9.7日、3～4年未満の者が12.7日である。勤続5年以上の者は11～15日のものが最も多く（42.6％）、平均請求可能日数は16.8日である。

1人平均の請求可能な年次有給休暇日数の少ないものは、産業別には卸売業・小売業であり、規模別には小規模ほど少なくなっている。

成人の1人平均請求可能な休暇日数は21.1日である。

（第15表の2）

第15表の2 産業、規模、勤続年数別請求可能な年次有給休暇日数及び1人平均年次有給休暇日数

（年次有給休暇のある者＝100％）

区 分		計	請 求 可 能 日 数					1人平均	
			1～6 日	7～10 日	11～15 日	16～20 日	21日以上	休暇日数	
青 少 年	計		100.0	19.5	32.2	27.1	14.3	7.0	11.9 日
	産 業	製 造 業	100.0	17.2	22.9	42.0	10.7	7.3	11.9
		卸売業・小売業	100.0	25.1	49.2	17.1	4.9	3.6	9.5
		サ ー ビ ス 業	100.0	24.7	43.7	14.4	10.3	6.8	10.8
		そ の 他	100.0	12.4	16.4	28.7	32.2	10.3	15.1
	規 模	1,000人以上	100.0	9.4	17.5	39.4	24.3	9.4	14.2
		300～999人	100.0	18.7	34.0	30.5	7.4	9.4	11.5
		100～299人	100.0	21.2	42.1	22.5	9.6	4.6	10.8
		30～99人	100.0	29.5	37.1	16.2	12.4	4.8	10.7
		5～29人	100.0	28.9	44.6	15.0	7.0	4.5	9.8
	勤 続 年 数	1～2年未満	100.0	49.7	26.2	16.3	5.5	2.3	8.1
		2～3年未満	100.0	25.2	43.0	20.7	7.8	3.2	9.7
		3～4年	100.0	5.4	39.7	28.9	17.6	8.4	12.7
		5年以上	100.0	2.0	16.4	42.6	25.2	13.8	16.8
成 人		100.0	4.4	11.7	14.5	45.4	24.0	21.1	

ロ 年次有給休暇の利用状況（昭和52年の1年間）

(イ) 利用日数

請求可能な年次有給休暇日数に対する利用状況をみると、青少年は約半分（49.0％）の日数を、成人は3分の1（33.4％）の日数を利用しており、その平均利用日数は、青少年は5.8日、成人は7.1日である。ただし全日数を利用した青少年は32.2％おり、成人の21.2％に比べるとかなり高い。

また、年次有給休暇が請求できるのに、全く利用しなかった者が青少年の16.3％いる。 （第15表の3、第15表の6）

(ロ) 利用状況

青少年の利用状況の特徴としては、事業所規模や性別には大差はみられないが、産業別には、卸売業・小売業の利用率が低く（41.1％）、年齢別には、15～19歳の利用率が高い（57.5％）。職種別には、運輸・通信職の利用率が高く（65.6％）、販売職が最も低い（38.1％）。週休制の形態別には、週休2日制のある青少年は、利用率が週休1日制の者より低い、利用日数が多い者の割合はやや高い。

仕事と余暇についての考え方（第24表）別には、「仕事は生活の手段、余暇が生きがい」とする仕事と余暇の分離型の青少年の利用率が高く（59.7％）、「仕事之余暇を楽しく、余暇が仕事に新しい力を与える」という双方積極型の青少年の利用率が低い（46.2％）。

成人の場合、男子及び管理職の利用率が低いこと（30.0％、27.4％）が目立つ。 （第15表の3、付表第7表の1）

第15表の3 産業、規模別年次有給休暇利用状況（昭和52年）

（年次有給休暇のある者＝100％）

区 分		計	利 用 日 数						年次有給休暇利用率
			0日	1～5日	6～10日	11～15日	16日以上	1人平均利用日数	
青少年	計	100.0	16.3	37.7	32.6	9.3	4.1	5.8日	49.0
	産 業								
	製 造 業	100.0	12.0	33.6	37.2	14.3	2.9	6.4	53.7
	卸売業・小売業	100.0	26.7	46.9	21.5	3.1	1.8	3.9	41.1
	サ ー ビ ス 業	100.0	15.6	32.7	41.8	7.6	2.3	5.5	50.8
	そ の 他	100.0	10.6	36.5	32.2	11.2	9.5	7.4	48.8
	規 模								
	1000人以上	100.0	11.4	31.7	35.1	14.5	7.2	7.2	50.5
	300～999人	100.0	19.2	35.0	32.0	11.3	2.5	5.6	49.0
	100～299人	100.0	17.1	47.9	29.6	3.7	1.7	4.7	43.5
	30～99人	100.0	16.2	39.0	33.8	6.7	4.3	5.7	52.8
	5～29人	100.0	22.0	40.4	30.3	5.6	1.7	4.6	47.2
成 人		100.0	19.1	33.0	29.2	10.0	8.7	7.1	33.4

い) 利用目的

年次有給休暇の利用目的の主なものは、青少年は「国内旅行」（38.1％）、「病気」（34.7％）、「休養」（27.3％）、「帰省」（24.0％）であるが、「病気」、「休養」が成人より青少年に多い（成人29.3％、24.6％）。

成人は、「病気」、「冠婚葬祭」、「家事」が同率（29％台）で生活上必要なことのための利用が主で、次いで「休養」、「国内旅行」の順となっている。

週休制の形態が、青少年の年次有給休暇の利用状況にどのように影響しているかについてみると、週休2日制の者は、「国内旅行」（40.4

％），「病気」（３４．０％），「休養」（２８．２％），「帰省」（２５．５％）に利用した者が多く，次いで「スポーツ」（８．９％）である。週休１日制の者は，「病気」（３６．６％），「休養」（２３．５％），「家事」（１７．４％），「冠婚葬祭」（１６．８％）等，生活に必要なときに利用した者が多く，年次有給休暇といえども，週休２日制の者に比べ余裕のない利用の仕方になっている。

職種別に利用目的の特徴をみると，技能工・生産工程作業者は，「休養」，「家事」が他の職種と比べて割合が高く，「海外旅行」が最も低い。

事務職は，「国内旅行」が最も多い（４７．７％）一方，「病気」もい（３８．６％）。販売職は，「病気」（４４．２％），「冠婚葬祭」（２０．６％）の割合が他の職種に比べ最も高く，「休養」が最も低い（１３．３％）。サービス職は，「休養」が最も高く，次いで「病気」，「帰省」，「国内旅行」が同率（３３．３％）である。「スポーツ」「勉強・スクーリング等」が最も少なく，他の職種に比べ最も低率である。専門・技術職は，「帰省」（３４．６％）が他の職種より高い。運輸・通信職は，「国内旅行」（４５．５％）に次いで「帰省」「休養」が同率（３１．８％）で高く，他の職種に比べ「海外旅行」が最も高い（７．６％）。

仕事と余暇についての考え方別の特徴として，「仕事は人間の務めだ，余暇のことなど考えずに一生懸命仕事に打ちこみたい」（考え方１）と「仕事さえしていれば楽しいから仕事と余暇の区別はない，仕事から解放されて余暇を楽しみたいとは思わない」（考え方３）という仕事中心型に「病気」，「冠婚葬祭」，「家事」の割合が他の考え方の者よりかなり高く，他の積極的な目的に年次有給休暇を利用するということが少なく
（第１５表の４，付表第７表の２）

第15表の4 職種、週休形態、仕事と余暇についての考え方別年次有給休暇の利用目的(MA)

(年次有給休暇を利用した者＝100%)

区 分		計	帰 省	国内旅行	海外旅行	運 ス ポ ー ツ 動	勉 進 ・ ス タ ー リ ン グ 等	休 養	家 事	病 気	冠 婚 葬 祭	そ の 他	
青 少 年	計	100.0	24.0	38.1	2.6	8.1	2.1	27.3	13.4	34.7	11.8	5.3	
	職 種	技能工・ 生産工程	100.0	26.3	24.4	0.8	8.4	3.4	39.7	17.2	28.2	11.8	7.6
		事務	100.0	19.0	47.7	2.9	8.7	1.2	23.6	11.4	38.6	9.3	4.8
		販 売	100.0	18.8	31.5	3.0	7.9	1.8	13.3	14.5	44.2	20.6	4.2
		サ ー ビ ス	100.0	33.3	33.3	4.4	2.2	—	44.4	6.7	33.3	6.7	6.7
		専 門 ・ 技 術	100.0	34.6	36.5	1.9	7.7	3.2	27.6	14.1	27.6	10.9	5.8
		運 輸 ・ 通 信	100.0	31.8	45.5	7.6	6.1	3.0	31.8	10.6	22.7	12.1	3.0
		そ の 他	100.0	29.2	37.5	—	12.5	—	16.7	20.8	41.7	16.7	—
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	20.7	30.8	1.2	6.1	3.7	23.5	17.4	36.6	16.8	5.8
		〃 2 日	100.0	25.5	40.4	3.1	8.9	1.5	28.3	11.7	34.0	10.1	5.3
そ の 他		100.0	20.0	53.3	3.3	6.7	—	40.0	16.7	33.3	6.7	—	
年	仕 事 と 余 暇 の 考 え 方	1	100.0	16.7	20.8	—	8.3	—	16.7	20.8	45.8	8.3	16.7
		2	100.0	18.9	42.2	1.0	8.7	1.0	30.6	13.1	38.8	9.7	5.3
		3	100.0	—	33.3	—	—	—	16.7	33.3	50.0	50.0	—
		4	100.0	24.8	33.5	2.6	8.3	2.3	25.2	16.5	38.0	10.9	6.0
		5	100.0	25.9	39.2	3.2	7.9	2.4	27.6	11.9	31.5	12.6	4.7
成 人		100.0	12.6	24.2	2.8	6.9	1.8	24.6	29.0	29.3	29.2	4.9	

- 注) 1. 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。
 2. 仕事と余暇についての考え方の区分は、次のとおり。
 1—仕事は人間の務め
 2—余暇が生きがい
 3—仕事と余暇の区分なし
 4—仕事は仕事、余暇は余暇
 5—余暇が仕事に新しい力を

(二) 最長利用日数及び利用目的

年次有給休暇を最も長く連続して利用した日数は、3日以内という者が青少年(59.7%)、成人(61.2%)ともに多い。6日以上1週間にわたる連続休暇の利用については、青少年(12.6%)、成人(15.0%)ともに低率であるが、女子に比較的多い。週休形態別には、週休2日制の適用を受ける青少年に連続休暇を利用する者がわずかながら多い。(第15表の5)

第15表の5 性、年齢、週休形態別年次有給休暇の最長利用日数及び利用目的

(年次有給休暇のある者＝100%)

区 分		計	利 用 日 数				利 用 目 的 (MA)											
			3 日 以 内			4 日 以 上	6 日 以 上	NA	帰 省	国 内 旅 行	海 外 旅 行	運 送 ポ ー ツ 動 員	1 強 リ ン グ ス	休 養	家 事	病 気	冠 婚 葬 祭	そ の 他
			3 日 以 内	4 日 以 上	6 日 以 上													
青 少 年		計	100.0	59.7	17.1	12.6	10.6	16.2	28.0	2.3	2.1	1.0	6.7	4.1	19.4	5.4	15.1	
	性	男	100.0	61.8	17.3	10.3	10.5	17.9	27.1	0.9	3.3	0.7	7.4	5.2	17.2	6.3	14.0	
		女	100.0	57.9	16.8	14.5	10.8	14.8	28.6	3.5	1.1	1.2	6.2	3.2	21.2	4.2	15.9	
	年 齢	15～19 歳	100.0	66.2	15.4	9.2	9.2	13.8	18.5	—	1.5	1.5	13.8	3.1	26.2	4.6	16.9	
	20～24 歳	100.0	59.3	17.2	12.8	10.7	16.4	28.5	2.5	2.1	1.0	6.3	4.1	19.0	5.0	15.0		
年 齢	週 休 1 日	100.0	59.5	14.6	11.9	14.0	14.0	25.3	0.9	1.2	2.4	6.4	6.4	18.6	7.6	17.7		
	2 日	100.0	60.1	17.4	13.0	9.5	17.1	28.3	2.8	2.5	0.5	6.9	3.1	19.9	4.6	14.3		
	形 態	100.0	50.0	33.3	10.0	6.7	16.7	46.7	3.3	—	—	6.7	6.7	13.3	—	6.7		
成 人	そ の 他	100.0	61.2	15.3	15.0	8.5	9.6	21.9	2.5	1.7	1.1	9.2	9.0	18.3	13.9	12.8		
	計	100.0	63.1	15.0	13.5	8.3	10.9	21.2	2.0	2.0	0.9	9.6	7.6	18.6	15.4	11.7		
	性	男	100.0	55.8	16.0	19.3	8.8	5.5	24.3	3.9	0.6	1.7	7.7	13.3	17.7	9.4	16.0	

注) 多答式のため、「利用目的」の回答の合計は100%を上回る。

ハ 年次有給休暇を残した理由

年次有給休暇の全日数を利用しなかった者は、青少年が67.8%，成人が78.8%であり、「残した」者の産業，規模，職種別の特徴はほとんどないが，週休2日制の適用を受ける青少年，また，親元に居る青少年に残した者が多い。

第15表の6 性，居住，産業，規模，週休形態別年次有給休暇全日数利用の有無

(年次有給休暇のある者=100%)

区 分		計	全日数 とった	残った
青少年	計	100.0	32.2	67.8
	性	男	27.8	72.2
		女	35.8	64.2
	居住	親元	29.5	70.5
		親元以外	36.1	63.9
	産業	製造業	29.8	70.2
		卸売業・小売業	31.6	68.4
		サービス業	38.2	61.8
		その他	31.6	68.4
	規模	1,000人以上	30.4	69.6
		300～999人	35.0	65.0
		100～299人	30.1	69.9
		30～99人	34.8	65.2
		5～29人	33.4	66.6
	週休形態	週休1日	36.8	63.2
		〃 2日	29.9	70.1
		その他	45.9	54.1
成人	計	100.0	21.2	78.8
	男	100.0	21.0	79.0
	女	100.0	22.1	77.9

残した理由は，最も多いのが「必要がなかった」(55.6%)で，成人(54.6%)とともに半数以上占めるが，次いで「仕事が忙しかった」23.7%(成人は37.8%)である。「仕事が忙しかった」ことを理由にあげた青少年は，産業別にはその他の産業に，規模別には小規模に，性別

には男子に、職種別にはサービス職や専門・技術職に、週休形態別には週休1日制の適用を受ける者に、考え方別には「仕事は人間の務め」と考えている者にそれぞれ多いが、年齢別、居住別にはあまり差はない。「上司・同僚に気がねした」者は青少年に多く、産業別には卸売業・小売業に、性別には女子に多い。「待遇・昇進に影響する」と考えた青少年は極めて少ない（1.3%）。（第15表の6、第15表の7、付表第7表の3、第7表の4）

第15表の7 性、居住、産業、規模、週休形態別年次有給休暇を残した理由（MA）

（年次有給休暇を残した者＝100%）

区 分			計	必 要 が な かつ た	仕 事 が 忙 し かつ た	上 司 同 僚 に 気 が ね	待 遇 昇 給 に 影 響	そ の 他
青 少 年	計		100.0	55.6	23.7	14.1	1.3	5.2
	性	男	100.0	53.7	30.4	10.3	1.7	4.1
		女	100.0	57.4	17.7	17.5	1.0	6.3
	居 住	親 元	100.0	57.1	24.2	15.1	1.2	3.7
		親 元 以 外	100.0	53.3	23.0	12.5	1.6	7.6
	産 業	製 造 業	100.0	64.7	19.1	8.1	0.3	7.8
		卸 売 業 ・ 小 売 業	100.0	49.6	21.2	22.3	3.0	6.8
		サ ー ビ ス 業	100.0	52.5	26.5	14.2	1.2	6.2
		そ の 他	100.0	52.5	30.7	12.6	0.8	5.0
	規 模	1,000 人 以 上	100.0	57.8	19.9	16.2	0.9	7.5
		300 ～ 999 人	100.0	59.8	17.4	9.8	0.8	12.1
		100 ～ 299 人	100.0	49.7	30.5	13.8	1.2	6.0
		30 ～ 99 人	100.0	53.3	27.0	16.1	3.6	3.6
		5 ～ 29 人	100.0	55.5	26.7	12.0	1.0	4.7
		週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	55.4	29.9	10.0	0.8
	" 2 日	100.0	55.4	21.7	15.8	1.6	6.3	
	そ の 他	100.0	65.0	20.0	5.0	-	10.0	
成 人	性	計	100.0	54.6	37.8	8.7	2.0	2.7
		男	100.0	57.1	38.2	5.6	1.7	2.6
		女	100.0	46.7	36.7	18.3	3.0	3.0

注) 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

なお、職種別にみた青少年の年次有給休暇を残した主な理由は、「必要がなかった」であるが、これを理由とする者は、事務職（61.3％）、技能工・生産工程作業員（58.4％）、運輸・通信職（51.1％）に多い。これは、週休2日制の実施状況（運輸・通信職、技能工・生産工程作業員、事務職の実施率が高い。）と関係があるものとみられる。「仕事が忙しかった」とする者は、専門・技術職（38.7％）とサービス職（38.7％）に多く、また、「上司・同僚に気がねする」者は、販売職（21.5％）と運輸・通信職に多い。

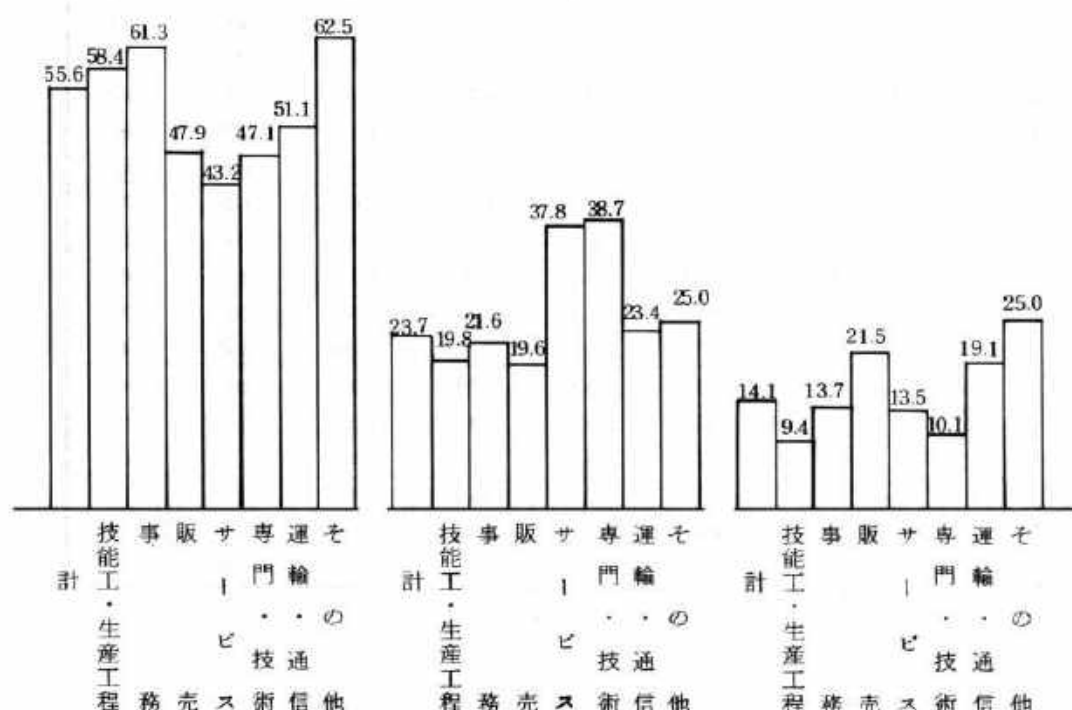
第5図 青少年の職種別年次有給休暇を残した主な理由

（年次有給休暇を残した者＝100％）

とる必要がなかった

仕事が忙しかった

上司・同僚に気がねした



(4) 長期連続休暇の状況（昭和52年の1年間）

勤務先の休日であるか年次有給休暇であるかに関係なく勤続1年以上の者で「5日以上」の連続休暇をまとめて利用した者は、青少年（45.8%）に多いが（成人37.1%）、時期は、ともに「夏休み・盆休み」と「年末年始」が多い。「夏休み・盆休み」と「年末年始」の連続休暇は、産業別には製造業に、規模別には1,000人以上の大規模に、年齢別には15～19歳の若年層に、週休形態別には特に週休2日制の事業所に多い。（第16表の1）

第16表の1 産業、規模、性、年齢、週休形態別5日以上の休暇の有無

（勤続1年以上の者＝100%）

区 分			計	なし	あ り （M A）				
					小計	夏休み 盆休み	年 末 年 始	ゴール ディン ワーク	その他
青 少 年	計		100.0	54.2	45.8	21.9	25.4	4.9	9.1
	産 業	製 造 業	100.0	39.3	60.7	42.9	52.1	9.9	3.0
		卸売業・小売業	100.0	61.3	38.7	12.7	16.8	2.8	10.7
		サ ー ビ ス 業	100.0	70.4	29.6	10.3	11.3	2.3	7.0
		そ の 他	100.0	50.9	49.1	16.5	14.1	3.2	16.4
	規 模	1,000 人以上	100.0	29.7	70.3	36.5	36.1	4.1	18.9
		300 ～ 999 人	100.0	53.8	46.2	33.2	31.8	9.0	4.9
		100 ～ 299 人	100.0	72.5	27.5	12.0	12.8	6.6	3.9
		30 ～ 99 人	100.0	65.0	35.0	12.6	18.7	5.3	6.1
		5 ～ 29 人	100.0	68.2	31.8	7.9	20.0	1.9	3.8
	性	男	100.0	52.4	47.6	26.2	31.2	5.3	6.5
		女	100.0	55.6	44.4	18.5	20.7	4.5	12.2
	年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	51.1	48.9	34.1	35.2	4.5	2.3
		20 ～ 24 歳	100.0	54.3	45.7	21.2	24.9	4.8	9.5
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	73.4	26.6	7.5	13.4	14.4	4.7
		2 日	100.0	44.7	55.3	29.0	31.6	6.7	11.0
		そ の 他	100.0	67.4	32.6	11.6	9.3	~	14.0
成 人	計		100.0	62.9	37.1	18.0	22.7	3.8	4.2
	性	男	100.0	62.1	37.9	20.3	24.3	4.6	2.8
		女	100.0	65.4	34.6	11.1	17.7	1.6	8.6

注）多答式のため、「休暇あり」の回答の合計は100%を上回る。

また、青少年の「夏休み・盆休み」、「年末年始」の日数は、いずれも5～7日という者が多く、それぞれ74.1%、85.0%であり、また、それぞれの平均日数は、6.8日と6.9日である。

なお、「仕事は生活の手段にすぎない、余暇を楽しむことが生きがい」と考えている者は、連続休暇の利用日数が最も多い。（第16表の2）

第16表の2 産業、規模、仕事と余暇についての考え方別5日以上の休暇の休暇日数
(5日以上の休暇をとった者＝100%)

区 分		夏 休 み ・ 盆 休 み					年 末 年 始					
		小計	5～ 7日	8～ 9日	10日 以上	1人平 均休暇 日 数	小計	5～ 7日	8～ 9日	10日 以上	1人平 均休暇 日 数	
青 少 年	計	100.0	74.1	18.5	7.4	6.8 ^日	100.0	85.0	8.4	6.6	6.9 ^日	
	産 業	製 造 業	100.0	66.0	27.0	7.0	6.8	100.0	87.2	8.6	4.1	6.8
		卸売業・小売業	100.0	82.8	10.3	6.9	6.5	100.0	81.8	7.8	10.4	7.6
		サ ー ビ ス 業	100.0	80.6	3.2	16.1	7.6	100.0	79.4	2.9	17.6	7.1
		そ の 他	100.0	88.7	6.5	4.8	6.6	100.0	83.0	11.3	5.7	6.5
	規 模	1,000 人以上	100.0	67.7	25.3	7.0	6.8	100.0	86.4	7.1	6.5	6.9
		300～999人	100.0	81.1	16.2	2.7	6.4	100.0	73.2	19.7	7.0	7.1
		100～299人	100.0	77.4	9.7	12.9	6.7	100.0	78.8	6.1	15.2	7.4
		30～ 99人	100.0	83.9	3.2	12.9	6.5	100.0	91.3	2.2	6.5	7.7
		5 ～ 29人	100.0	82.8	6.9	10.3	7.5	100.0	91.8	5.5	2.7	6.2
	年 仕事と余暇の考え方	1.	100.0	71.4	28.6	-	6.4	100.0	100.0	-	-	6.2
		2.	100.0	67.6	20.6	11.8	7.1	100.0	83.8	8.1	8.1	7.1
		3.	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		4.	100.0	70.6	20.6	8.8	6.5	100.0	84.0	10.0	6.0	6.7
		5.	100.0	77.9	16.9	5.8	6.7	100.0	85.1	8.1	6.8	7.0

注) 仕事と余暇についての考え方は、第15表の4の注2参照

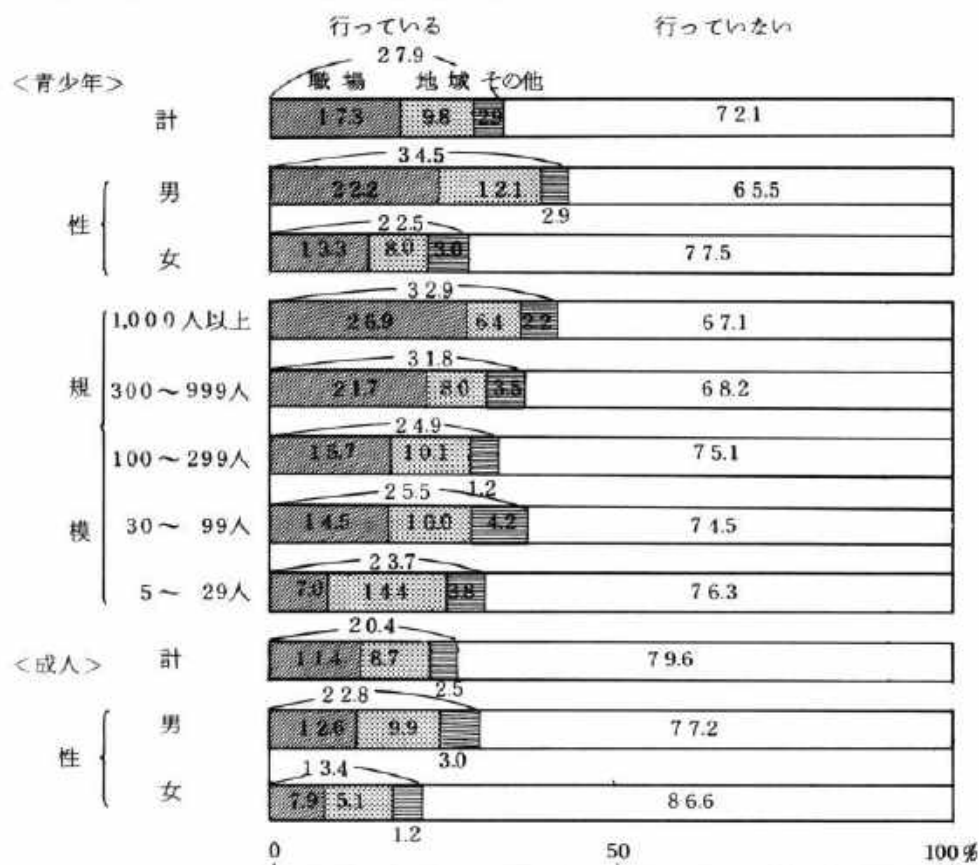
(5) クラブ活動の状況

イ クラブ活動の有無

クラブ活動を行っている者は、青少年が27.9%（男子34.5%，女子22.5%），成人が20.4%（男子22.8%，女子13.4%）で、青少年、成人ともに男子が多い。クラブ活動の拠点は、「地域」（9.8%）より「職場」（17.3%）にあるとする者が多く、また規模が大きいほど「職場」を拠点としている者が多い。反面、「地域」の公共施設を拠点とする者は、小規模になるほど多くなる傾向にある。

クラブ活動を行っていない青少年は多く（72.1%），また，小規模になるほど多くなる傾向がある。（第6図）

第6図 性、規模別クラブ活動の有無及び活動の拠点



ロ クラブ活動の種類、回数、曜日

クラブ活動の種類は、青少年、成人ともに「スポーツ・運動」が多く、また、それは男子に多く、女子との開きが大きい（青少年の男子 86.7%、女子 54.8%、成人の男子 68.0%、女子 23.5%）。一方、女子は「お茶・お花」「和・洋裁・編物」等のクラブ活動が青少年、成人ともに多い。

クラブ活動の週平均実施回数は、青少年は 1.7 回（成人は 1.3 回）である。週 3 回以上実施している者は、青少年で 16.5%、成人は 6.9%である。

クラブ活動の曜日は、男子は青少年、成人とも土・日曜日に多く、女子は月～金曜日のウィークデーに多い。これは、クラブ活動の種類と関連が深いと考えられる。

（第 17 表）

第17表 性別クラブ活動の種類、回数、曜日

(クラブ活動を行っている者＝100名)

区 分	活 動 の 種 類 (M A)										活 動 回 数				活動曜日(MA)		
	計	運動 スポーツ	演習 音楽	絵 画	ダンス	協和 住宅 物産	おど 茶花	科 理	娯 楽	研 究 会 会 他	月又は 年単位	週 単 位			月～金 土～日	決まっ ていな い	
												週1回	週2回	週3回 以上			
青少年	計	100.0	72.5	6.7	0.9	2.7	3.4	9.5	1.0	0.9	3.1	10.0	2.7	6.6	1.4	1.7	30.6
	男	100.0	86.7	5.6	-	0.9	-	-	0.3	1.2	2.2	6.8	3.1	6.5	1.3	1.7	33.7
	女	100.0	54.8	8.1	1.9	5.0	7.7	20.8	1.9	0.4	4.2	13.9	2.3	6.7	1.6	1.6	26.6
成人	計	100.0	60.6	7.9	3.0	1.5	2.0	5.4	1.5	4.4	7.9	22.7	2.5	7.8	1.1	1.3	39.9
	男	100.0	68.0	7.1	2.4	1.8	-	0.6	0.6	5.3	8.9	18.3	3.0	7.9	1.1	1.3	43.2
	女	100.0	23.5	11.8	5.9	-	11.8	29.4	5.9	-	2.9	44.1	-	7.6	1.4	1.3	23.5

注) 多答式のため、「活動の種類」及び「活動曜日」の合計は100名を上回る。

(6) 習いごとの状況

イ 習いごとの有無

習いごとをしている者は、青少年は29.8%，成人が15.5%である。しかしながら性別の違いが大きく、青少年の男子は1割にも満たない（8.7%）が、女子は半数近く（47.0%）に達しており、成人も男子（12.3%）より女子（24.9%）の方がかなり多い。また職種別には女子が過半数（54.0%）を占める事務職に習いごとをしている者が際立って多い。

（第18表の1）

第18表の1 規模、性、職種別習いごとの有無

(%)

区 分		計	していない	している
青少年	計	100.0	70.2	29.8
	規 模	1,000 人 以 上	64.7	35.3
		300 ～ 999 人	71.3	28.7
		100 ～ 299 人	72.8	27.2
		30 ～ 99 人	72.4	27.6
		5 ～ 29 人	72.7	27.3
	性	男	91.3	8.7
		女	53.0	47.0
	職 種	技能工・生産工程	84.5	15.5
		事 務	55.7	44.3
		販 売	80.4	19.6
		サ - ビ ス	82.2	17.8
		専 門 ・ 技 術	71.8	28.2
		運 輸 ・ 通 信	73.1	26.9
		そ の 他	76.5	23.5
成人	計	100.0	84.5	15.5
	性	男	87.7	12.3
		女	75.1	24.9

ロ 習いごとの種類、回数、曜日

習いごとの種類、回数は、ほぼクラブ活動と同じ傾向であるが、青少年、成人とも男子は曜日が決まっていない（44%台）者が多い。

（第18表の2）

第18表の2 性別習いごとの種類、回数、曜日

(習いごとをしている者=100%)

区 分		習 い ご と の 種 類 (M A)										習 い ご と の 回 数				習 い ご と の 曜 日 (M A)				
		計	ス ポ ー ツ 動	演 音 芸 楽	絵 画	ダ ン ス	和 洋 裁 物	お お 花 茶	料 理	娛 楽	外 国 語 座	そ の 他	月又は 年単位	週 単 位						
														週1回	2回			3回 以上		
青 少 年	計	100.0	8.4	6.6	3.7	3.5	30.1	46.2	11.1	3.2	6.4	10.1	1.3	54.9	20.6	23.2	1.8回	73.1	21.3	16.9
	男	100.0	30.9	11.1	4.9	4.9	3.7	4.9	1.2	3.7	22.2	23.5	-	58.0	18.5	23.5	1.9	45.7	17.3	44.4
成 人	女	100.0	5.0	5.9	3.5	3.3	34.1	52.4	12.6	3.1	4.1	8.1	1.5	54.4	20.7	23.1	1.8	77.2	21.9	12.8
	計	100.0	16.9	14.9	6.5	1.3	11.7	20.8	3.9	3.9	9.1	34.4	0.6	73.4	17.5	8.4	1.4	42.2	26.0	38.3
性	男	100.0	25.3	18.7	8.8	2.2	1.1	-	-	5.5	14.3	36.3	-	76.9	16.5	6.6	1.3	30.8	28.6	44.0
	女	100.0	4.8	9.5	3.2	-	27.0	50.8	9.5	1.6	1.6	31.7	1.6	68.3	19.0	11.1	1.5	58.7	22.2	30.2

注) 多答式のため、「習いごとの種類」「習いごとの曜日」の回答の合計は100%を上回る。

4 職業及び余暇に関する意識

(1) 仕事に対する満足感

イ 満足状況

青少年で仕事そのものに対して「満足している」ものは、「おおいに満足」(4.0%)と「まあ満足」(49.8%)を合わせて半数を上回っているが(53.8%)、「満足していない」者も20.5%を占めており、また「どちらともいえない」者が25.7%ある。

「満足している」者は、性別には大差なく、年齢別には20～24歳層に多く、学歴別には、高学歴になるほど多い。また、職種別には、専門・技術職の者に満足感が特に高い(65.5%)。

成人は、青少年より「満足している」(73.3%)者がかなり多く、特に管理職では83.2%と、満足感が最も高い。

次に、青少年の「満足していない」という5分の1の不満層についてみると、性別には変わらないが、年齢別には15～19歳の若年層に、また学歴別には中学卒、高校卒に不満層が多く、職種別には技能工・生産工程作業者及び販売職に多く、勤続年数別では、1～3年未満の者に若干不満層が多くみられる。

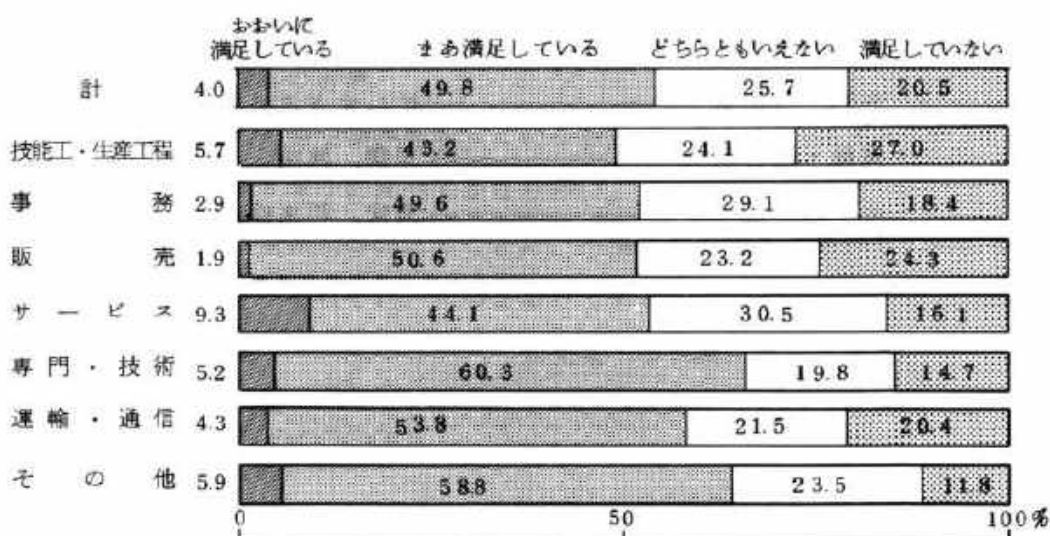
(第19表、第7図)

第19表 性、年齢、学歴、勤続年数別仕事に対する満足感

(%)

区 分			計	満 足 し て い る			満足して い ない	どちらとも いえない
				小 計	おおいに 満 足	まあ満足		
青 少 年	計		100.0	53.8	4.0	49.8	20.5	25.7
	性	男	100.0	54.9	5.6	49.3	20.7	24.4
		女	100.0	53.0	2.8	50.2	20.3	26.7
	年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	46.6	4.6	42.0	24.6	28.8
		20 ～ 24 歳	100.0	54.9	3.9	51.0	19.9	25.2
	学 歴	中 学 卒	100.0	46.6	6.2	40.4	26.9	26.4
		高 校 卒	100.0	52.8	3.5	49.3	20.6	26.6
		高専・短大卒	100.0	58.5	3.7	54.8	17.0	24.5
		大 学 卒	100.0	62.4	5.7	56.7	17.6	20.0
	勤 続 年 数	1 年 未 満	100.0	57.0	6.2	50.8	16.0	26.9
1 ～ 3 年未満		100.0	52.2	2.8	49.4	22.2	25.6	
3 ～ 5 年未満		100.0	52.2	2.2	50.0	21.4	26.4	
5 年 以 上		100.0	55.3	6.5	48.8	21.6	23.1	
成 人	計		100.0	73.3	15.2	58.1	13.1	13.6
	性	男	100.0	75.9	15.9	60.0	12.3	11.8
		女	100.0	65.6	13.0	52.6	15.4	19.0
	職 種	管 理 職	100.0	83.2	19.9	63.3	9.4	7.4
		そ の 他	100.0	69.1	13.2	55.9	14.7	16.2

第7図 職種別仕事に対する満足感



ロ 不満の理由

青少年の仕事そのものに対する不満の理由で最も高いのは、「仕事が単調である」ということであり（32.1%）、次いで「興味がもてない」（26.0%）、「能力が生かせない」（25.8%）、「将来性がない」（25.5%）、「忙しすぎる」（18.5%）の順となっている。

性別には、「興味がもてない」という理由で不満な者が男子より女子に多いが、それ以外の理由では、ほとんどの場合男子の割合が高い。年齢別には15～19歳層は「将来性がない」（29.0%）という理由に、20～24歳層は「興味がもてない」（27.4%）という理由に不満が高く、学歴別には、中学卒は「将来性がない」と「単調である」という理由により、高校卒は「単調である」、「能力が生かせない」、「興味がもてない」という理由により、高専・短大卒は「単調である」、「将来性がない」に、大学卒は「単調である」、「興味がもてない」という理由により、それぞれ、不快感が高い。

職種別には、主な不満理由は次のとおりである。

技能工・生産工程作業	単調、将来性
事務職	興味、単調、能力生かせない
販売職	単調、能力生かせない
サービス職	将来性、能力生かせない
専門・技術職	忙しすぎる、興味
運輸・通信職	単調、興味
その他	興味、将来性

（第20表）

第20表 性、年齢、学歴、職種別仕事に対する不満の理由

(仕事に不満のある者＝100名)

区 分			計	興味が もてな い	能力が 生かせ ない	単調で ある	忙し すぎる	むずか しい	汚れる 仕事	将来性 がない	その他
背 少 年	計		100.0	26.0	25.8	32.1	18.5	3.0	4.7	25.5	15.2
	性	男	100.0	25.3	29.4	34.0	20.1	4.1	6.7	27.3	13.9
		女	100.0	26.6	22.7	30.5	17.2	2.1	3.0	24.0	16.3
	年 齢	15～19 歳	100.0	18.8	24.6	30.4	17.4	2.9	1.4	29.0	14.5
		20～24 歳	100.0	27.4	26.0	32.4	18.7	3.1	5.3	24.9	15.4
	学 歴	中 学 卒	100.0	21.4	21.4	28.6	21.4	1.8	10.7	33.9	5.4
		高 校 卒	100.0	27.0	27.3	33.1	17.7	3.1	4.8	25.6	16.4
		高専・短大卒	100.0	24.4	22.0	26.8	19.5	4.9	-	26.8	14.6
		大 学 卒	100.0	27.0	24.3	35.1	18.9	2.7	-	10.8	21.6
	職 種	技能工・生産工程	100.0	23.6	24.5	39.1	16.4	3.6	10.0	35.5	10.0
		事 務	100.0	31.3	29.3	31.3	20.2	1.3	1.3	17.3	13.3
		販 売	100.0	21.6	27.3	28.4	11.4	1.1	4.5	25.0	27.3
		サ - ビ ス	100.0	5.3	31.6	10.5	26.3	5.3	5.3	36.8	21.1
		専 門 ・ 技 術	100.0	27.0	13.5	24.3	35.1	10.8	2.7	24.3	13.5
		運 輸 ・ 通 信	100.0	26.3	21.1	52.6	15.8	5.3	-	21.1	5.3
		そ の 他	100.0	75.0	-	25.0	-	-	25.0	50.0	-
	成 人		100.0	16.2	31.5	10.0	29.2	4.6	2.3	19.2	10.0

注) 2つ以上理由をあげた者がいるため、回答の合計は100名を上回った。

(2) 労働条件や職場環境等についての不満や悩み

イ 不満や悩みの有無

青少年で不満や悩みをもっているものは、約3分の2(66.2%)もあり、成人(45.8%)に比べてかなり多い。

産業別、規模別等の区分ごとに、不満や悩みのある者が相対的に多いものをみると、それぞれ、次のとおりである。

産業 ————— 卸売業・小売業、サービス業
 規 模 ————— 100～299人、30～99人
 性 別 ————— 男子
 学 歴 ————— 高専・短大卒、大学卒
 週休制の形態 ————— 週休1日制

勤務形態 ————— 交替勤務その他（昼間勤務以外）

残業 ————— よくする

賃金 ————— 7万円未満 （第21表）

第21表 産業、規模、性、学歴、週休制の形態、勤務形態、残業の状況、賃金額階級別労働条件や職場環境等についての不満や悩みの有無
(%)

区 分		計	ない	不満・悩 みある
青 少 年	計	100.0	33.8	66.2
	製 造 業	100.0	36.1	63.9
	卸売業・小売業	100.0	26.8	73.2
	サ ー ビ ス 業	100.0	32.4	67.6
	そ の 他	100.0	41.4	58.6
	1,000 人以上	100.0	42.2	57.8
	300～999 人	100.0	29.4	70.6
	100～299 人	100.0	26.7	73.3
	30～99 人	100.0	28.2	71.8
	5～29 人	100.0	35.0	65.0
	性 男	100.0	32.4	67.6
	女	100.0	35.0	65.0
	中 学 卒	100.0	38.5	61.5
	高 校 卒	100.0	34.2	65.8
	高 専・短大卒	100.0	29.9	70.1
	大 学 卒	100.0	31.4	68.6
	週休形態 週休 1 日	100.0	29.9	70.1
	" 2 日	100.0	36.1	63.9
	そ の 他	100.0	32.1	67.9
	勤務形態 昼 勤	100.0	35.8	64.2
	そ の 他	100.0	25.7	74.3
成 人	残 業 ほとんどしない	100.0	35.2	64.8
	時 々	100.0	35.7	64.3
	よ く す る	100.0	28.9	71.1
	賃 金 7 万 円 未 満	100.0	20.3	79.7
	7～10 万円未満	100.0	32.7	67.3
	10～12 万円未満	100.0	40.4	59.6
	12 万円 以 上	100.0	42.1	57.9
	成 人	100.0	54.2	45.8

ロ 不満や悩みの内容

青少年の労働条件等についての不満や悩みで最も多いものは、「賃金が低い」(61.4%)で、他の不満や悩みよりも格段に多いが、各区分ごとに不満や悩みの割合の高い方からみると次のとおりである。

(イ) 産業別

- 製造業 — 1.「賃金が低い」(以下「賃金」という。) 2.「同年代の者がいない、少ない」(以下「同年代」という。) 3.「福祉施設がととのっていない」(以下「福祉施設」という。)
- 卸売業・小売業 — 1.「賃金」 2.「休日が少ない」(以下「休日」という。) 3.「日曜日が休日でない」(以下「日曜」という。)
- サービス業 — 1.「賃金」 2.「休日」 3.「日曜」及び「労働時間が長い」(以下「労働時間」という。)
- その他(金融・保険、運輸・通信等)——1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」

(ロ) 規模別

- 1,000人以上 — 1.「賃金」 2.「同年代」 3.「上司・同僚との人間関係」(以下「人間関係」という。)
- 300～999人 — 1.「賃金」 2.「福祉施設」 3.「交替勤務がある」(以下「交替勤務」という。)及び「早朝・夜遅い勤務である」
- 100～299人——1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」
- 30～99人——1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 5～29人——1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」

(ハ) 性別

- 男子 — 1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」
- 女子 — 1.「賃金」 2.「休日」 3.「人間関係」

(ニ) 学歴別

- 中学卒、高校卒 — 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」

- 高専・短大卒，大学卒 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」

(外) 週休制の形態別

- 週休1日制 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 週休2日制 —— 1.「賃金」 2.「同年代」 3.「福祉施設」

(他の区分に多い「休日」については目立って低い。)

(イ) 週休日の曜日別

- 「日曜日を常に含む」 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 「日曜日が休日でない」 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」

(ロ) 勤務形態別

- 昼間勤務 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 交替勤務その他 —— 1.「賃金」 2.「交替勤務」 3.「休日」

(ハ) 賃金階級別

- 7万円未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「異性がない，少ない」
- 7～10万円未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 10～12万円未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」
- 12万円以上 —— 1.「賃金」 2.「労働時間」 3.「休日」及び「福祉施設」

(ただし，青少年が最も不満としてあげている「賃金が高い」は，賃金額の多少によって不満度がかなり異なり，賃金額「7万円未満」の者は80.2%に達しているが，「7～10万円未満」63.7%，「10～12万円未満」51.4%，「12万円以上」38.0%と，かなり低下している。一方，低賃金「7万円未満」は，比較的「労働時間が長い」「交替勤務がある」「早朝・夜遅い勤務である」という不満は低く，逆に高賃金には，これらの不満が高い。)

(リ) 年齢別

- 15～19歳 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 20～24歳 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」

(ヌ) 勤続年数別

- 1 年未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 1 ～ 3 年未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「福祉施設」
- 3 ～ 5 年未満 —— 1.「賃金」 2.「休日」 3.「同年代」
- 5 年以上 —— 1.「賃金」 2.「福祉施設」 3.「休日」

(勤続年数の短かい者ほど、「休日が少ない」、「日曜日が休日でない」、「同年代の者がいない、少ない」という不満が多くなり、反面、勤続年数の長い者ほど「賃金が低い」、「交替勤務がある」、「上司・同僚との人間関係」「異性がいない、少ない」という不満が多くなる。)

(第 2 1 表の 2)

第21表の2 産業、規模、性、学歴、週休制の形態、週休曜日、勤務形態、残業の状況、賃金額階級、年齢、勤続年数別労働条件や職場環境等についての不満や悩みの内容（MA）

（不満・悩みのある者＝100名）

区 分		計	賃金が 低 い	休日が 少ない	日曜日 が休日 でない	労働時 間が長 い	交替勤 務があ る	早朝・ 夜遅い 勤務	昇進の 見込み がない	上司・ 同僚と の人間 関係	同年代 の者が いない 少ない	異性が いない 少ない	福祉施 設が整 っていない	将来性 がない	その他	
青 少 年	計	100.0	61.4	28.6	13.3	14.4	6.6	9.6	8.6	16.5	21.0	11.7	19.7	7.3	3.1	
	産 業	製 造 業	100.0	65.4	19.5	3.8	10.0	10.3	8.1	11.9	14.1	27.8	16.2	22.7	9.2	3.2
		卸売業・小売業	100.0	62.0	31.1	24.5	15.2	2.5	7.5	7.7	20.0	21.4	6.8	18.0	7.3	3.0
		サ ー ビ ス 業	100.0	59.5	26.7	18.2	18.2	10.1	14.9	6.8	14.2	14.2	11.5	17.6	6.8	2.4
		そ の 他	100.0	57.1	38.8	2.9	15.0	4.4	8.2	7.3	16.5	18.7	13.9	20.9	5.1	4.0
	規 模	1,000 人以上	100.0	61.0	13.7	17.2	10.5	9.6	9.3	14.5	19.8	20.3	14.8	14.5	5.8	4.7
		300 ～ 999 人	100.0	63.9	16.8	15.8	14.4	17.8	17.8	9.4	12.4	12.4	10.9	21.8	5.9	2.5
		100 ～ 299 人	100.0	62.8	35.0	16.2	17.8	4.7	8.3	3.6	19.8	19.0	8.3	25.3	3.6	3.2
		30 ～ 99 人	100.0	63.7	41.4	8.4	15.6	2.1	6.3	8.9	13.9	25.3	9.7	21.1	11.4	3.0
	性	5 ～ 29 人	100.0	57.7	36.2	9.3	15.2	1.5	8.2	5.5	14.9	25.4	13.1	18.7	9.3	2.0
男		100.0	65.5	29.3	8.1	18.2	5.6	9.8	10.9	10.4	21.7	16.0	23.1	6.8	2.4	
少 年	女	100.0	58.0	28.0	17.8	11.2	6.6	9.4	6.6	21.6	20.5	8.2	16.9	7.6	3.7	
	学 歴	中 学 卒	100.0	63.3	25.8	10.2	15.6	11.7	11.7	8.6	18.7	26.6	12.5	10.9	12.5	0.8
		高 校 卒	100.0	61.5	27.2	14.7	13.0	6.9	9.9	8.0	17.4	21.9	12.0	18.8	6.6	3.9
		高専・短大卒	100.0	63.9	33.7	10.7	11.2	5.3	7.7	12.4	16.6	14.8	10.7	19.5	8.9	1.2
		大 学 卒	100.0	56.2	34.0	10.4	26.4	1.4	7.6	7.6	8.3	18.1	10.4	34.0	4.9	2.1
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	58.9	44.6	14.9	15.7	4.1	9.0	5.5	15.1	21.0	10.2	17.5	7.7	2.0
		2 日	100.0	62.3	18.9	12.4	13.5	8.2	9.9	10.6	17.4	21.4	12.7	20.9	6.9	4.0
	日 曜 日 休	そ の 他	100.0	76.3	26.3	13.2	18.4	5.3	10.5	5.3	13.2	13.2	10.5	23.7	10.5	-
		日曜日を常にかむ	100.0	60.9	39.7	-	13.8	2.7	7.5	6.3	14.9	24.4	13.3	22.8	8.4	3.1
	年 間	そ の 他	100.0	64.2	20.4	16.7	13.7	6.9	7.6	11.8	17.7	19.1	11.0	19.1	6.6	3.5
形 動 態		昼 勤	100.0	62.0	29.8	11.8	13.5	1.0	5.8	8.7	17.3	22.8	11.5	20.9	7.2	3.4
		そ の 他	100.0	59.5	24.3	18.9	17.9	26.6	23.3	8.0	13.6	14.6	12.6	15.6	7.3	2.0
残 業		ほとんどしない	100.0	61.0	30.1	10.6	7.7	6.0	8.4	7.7	16.4	27.2	10.4	20.5	8.7	3.6
		時 々	100.0	62.0	26.4	17.1	11.6	6.9	9.4	8.6	18.7	20.2	11.9	17.3	7.2	3.0
		よくする	100.0	61.0	30.4	10.3	26.6	6.8	11.1	9.5	13.0	15.4	13.0	22.8	5.7	2.7
賃 金 額		7 万 円 未 満	100.0	80.2	30.2	16.7	12.7	11.6	4.3	8.4	8.6	16.2	23.4	11.3	11.1	0.8
		7 ～ 10 万円未満	100.0	63.7	28.8	12.7	11.6	4.3	8.4	8.6	16.2	23.4	11.3	20.4	7.1	3.6
		10 ～ 12 万円未満	100.0	51.4	28.8	15.6	22.6	8.5	11.3	9.9	14.2	14.6	17.0	23.1	6.6	2.8
		12 万 円 以 上	100.0	38.0	22.8	8.7	26.1	19.6	12.0	7.6	17.4	9.8	10.9	22.8	5.4	2.2
年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	55.0	32.2	14.4	11.1	11.1	12.8	6.1	19.4	30.0	10.6	5.6	6.1	2.8	
	20 ～ 24 歳	100.0	62.4	28.0	13.2	14.9	5.9	9.1	8.9	16.0	19.7	11.9	21.9	7.4	3.2	
成 人	勤 続 年 数	1 年 未 満	100.0	54.0	34.9	16.8	14.1	3.7	12.4	7.4	14.1	24.5	10.1	12.8	3.0	4.0
		1 年以上 3 年未満	100.0	60.2	30.9	13.7	15.4	7.1	7.3	5.5	16.4	21.1	11.1	22.5	8.0	2.9
		3 年以上 5 年未満	100.0	66.8	23.8	12.8	11.3	7.3	13.1	10.4	17.1	20.1	11.9	19.5	8.2	3.0
		5 年 以 上	100.0	67.7	20.3	7.8	17.7	8.3	5.7	16.1	19.3	17.2	16.1	22.9	9.9	2.1
	計	100.0	52.7	18.7	9.5	20.9	4.4	8.6	12.7	15.2	6.4	9.4	29.2	9.2	5.7	
性	男	100.0	53.2	16.9	6.6	23.0	3.3	8.2	12.1	13.6	6.3	0.6	32.6	11.5	6.6	
	女	100.0	51.6	23.4	16.9	15.3	7.3	9.7	14.5	19.4	6.5	-	20.2	3.2	3.2	
	職 種	管 理 職	100.0	45.5	14.5	6.4	18.2	3.6	8.2	7.3	11.8	6.4	-	38.2	12.7	8.2
そ の 他		100.0	55.1	20.0	10.4	21.7	4.6	8.7	14.5	16.2	6.4	0.6	26.4	8.1	4.9	

注) 多答式のため、回答の合計は100名を上回る。

(3) 余暇の楽しみ方のタイプ

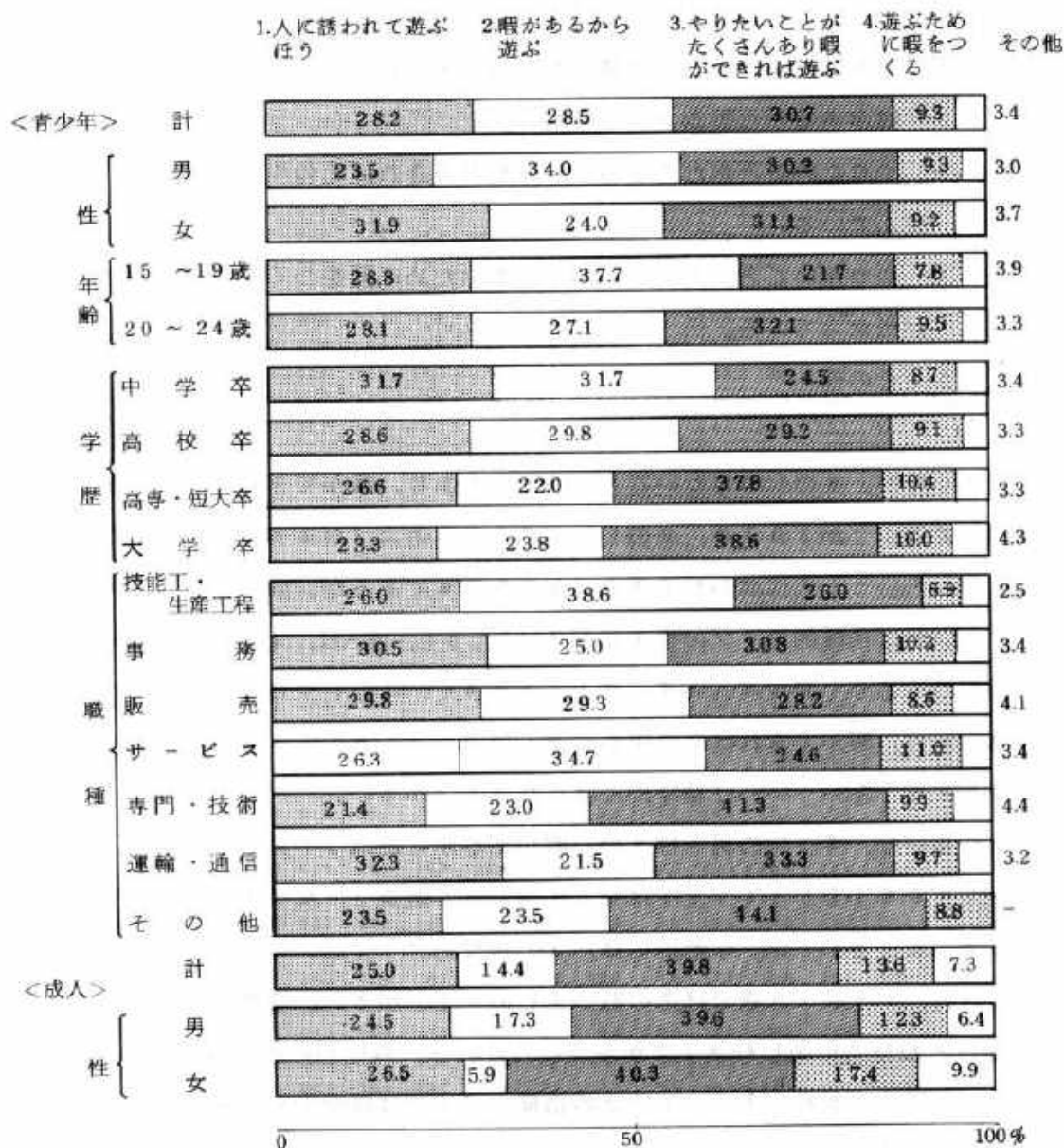
1. どちらかという人に誘われて遊ぶ方だ。
2. 暇があるから遊ぶという感じだ。
3. やりたいことがたくさんあり、暇ができればその中から選んで遊んでいる。
4. やりたいことがたくさんあり、遊ぶために暇をつくるというのが当たっている。
5. その他

青少年は、3の「やりたいことがたくさんあり、暇ができればその中から選んで遊ぶ」が30.7%、2の「暇があるから遊ぶ」が28.5%、1の「どちらかという人に誘われて遊ぶ」が28.2%であるが、成人に比べて1と2のいわば消極的タイプの青少年が多い。しかし、成人は、4の「遊ぶために暇をつくる」(青少年9.3%、成人13.6%)、3の「やりたいことがたくさんあり、暇ができればその中から選んで遊ぶ」(青少年30.7%、成人39.8%)といういわば積極的に楽しむタイプが多い。

性別には、青少年の男子は2の「暇があるから遊ぶ」(男子34.0%、女子24.0%)者が多く、女子は「人に誘われて遊ぶ」(女子31.9%、男子23.5%)者が多い。年齢別には、3の積極的タイプは20～24歳に多くみられ、15～19歳では2の暇つぶしのタイプが多い。学歴別には、高学歴ほど積極的に楽しむタイプが多くなっている。職種別には、積極的タイプは、専門・技術職に多く、1と2の消極的タイプは技能工・生産工程作業員、サービス職、運輸・通信職に多い。

(第8図)

第8図 性、年齢、学歴、職種別余暇の楽しみ方のタイプ



(4) 余暇を楽しむための障害

イ 障害の有無

余暇を楽しむために障害となるものがあるかについて、障害の「ある」者は、青少年 69.0%，成人 63.5%で、ともに障害が「ある」という者が多い。青少年の場合、性別には差がほとんどないが、年齢別には20～24歳に、職種別には、運輸・通信職（80.6%）、専門・技術職（79.4%）、サービス職（75.4%）に障害「あり」という者が多い。職業生活との関連では勤務形態別には、交替勤務その他の者に（70.1%）、また、残業別には「残業をよくする」者（75.3%）に、通勤時間別には1時間を超える者（73.2%）に、それぞれ障害「あり」という者が多い。（第22表）

ロ 障害の内容

- (イ) 余暇を楽しむ気持ちさえ起こらない。
- (ロ) 何をするか考えつかない。
- (ハ) 時間が足りない。
- (ニ) お金が足りない。
- (ホ) 仲間がいない。
- (ヘ) 施設・場所が近くにない。
- (ト) 用具がない。
- (チ) その他

青少年、成人ともに「時間が足りない」、「お金が足りない」、「施設・場所が近くにない」をあげている者が多いが、青少年は「お金」（70.9%）を、成人は「時間」（75.4%）をあげている者が最も多い。「仲間がいない」、「何をするか考えつかない」をあげているのは、青少年の方が成人よりも多く、更に「施設・場所が近くにない」は、青少年の4割がこれをあげている（成人26.5%）。

青少年の多くの者が感じている障害別にその状況をみると、障害の第1位の「お金が足りない」と感じている青少年は、運輸・通信職、販売職及び技能工・生産工程作業者に多いが、職種以外の区分ではあまり特徴はみ

られない。これに対し、成人の性別では、かなりの開き（男子 64.3%，女子 47.1%）がみられる。

第 2 位の「時間が足りない」と感じている青少年は、職種別には、専門・技術職及び運輸・通信職に、週休形態別には「週休 1 日制」の適用を受ける者に、また、残業別には「残業をよくする」者に多い。

第 3 位の「施設・場所が近くにない」と感じている青少年は、区分によってほとんど差がないが、サービス職の青少年は、他の青少年より障害と感じている者がかなり少ない。

第 4 位の「仲間がいない」と感じている青少年は、職種別にはサービス職及び技能工・生産工程作業者に、勤務形態別には「交替勤務その他」の勤務形態の者に、通勤時間別には「通勤時間が 1 時間以上」の者に、それぞれ多い。

「余暇を楽しむ気さえ起こらない」、「何をするか考えつかない」という青少年は、年齢別には 15～19 歳の若年層に、職種別には、専門・技術職、技能工・生産工程作業者及びサービス職に多い。

（第 22 表，第 9 図）

第2表 性、年齢、勤務形態、週休制の形態、残業の状況、通勤時間、配偶関係別余暇を楽しむための障害の有無・内容

(例)

区 分	計	障害があ ると答え た者	障害の内容（障害のある者＝１００％）（MA）								用具が ない	その他	障害があ いと答え た者
			小 計	余暇を楽し む気さえ起 こらない	何をす るか考えつ かない	時間が足 りない	お金が足 りない	仲間がい ない	施設・場 所が近く にない				
青 少 年	計	690	1000	6.6	12.2	66.6	70.9	16.9	40.0	7.4	4.8	31.0	
	性	男	699	1000	7.3	13.0	63.6	72.8	18.0	39.1	7.3	5.0	30.1
		女	681	1000	6.0	11.6	69.1	69.3	16.0	40.7	7.5	4.6	31.9
	年齢	15～19歳	655	1000	8.7	19.6	59.8	73.4	16.8	38.6	7.6	1.6	34.5
	年齢	20～24歳	695	1000	6.3	11.2	67.6	70.6	16.9	40.2	7.4	5.3	30.5
	勤形態	昼 勤	687	1000	6.2	11.9	66.3	70.5	16.3	39.7	7.5	4.6	31.3
	勤形態	その他	701	1000	8.1	13.7	67.6	72.5	19.4	41.2	7.4	5.6	29.9
	週休形態	1日	691	1000	7.6	12.0	72.7	68.3	18.1	37.5	6.6	5.0	30.9
	週休形態	2日	689	1000	5.9	12.5	63.1	71.9	16.2	41.4	7.7	4.8	31.1
	週休形態	その他	679	1000	10.5	10.5	68.4	81.6	18.4	42.4	13.2	2.6	32.1
成 人	就業形態	ほとんど しない	669	1000	6.5	12.1	64.5	69.2	18.5	42.1	7.0	5.1	33.1
	就業形態	時々	668	1000	6.6	13.6	65.0	71.4	17.6	39.5	7.8	5.3	33.2
	就業形態	よくする	753	1000	6.6	10.2	71.4	72.1	14.1	38.6	7.4	3.6	24.7
	通勤時間	1時間まで （1,804）	683	1000	6.8	13.0	66.5	71.5	16.5	39.7	7.8	4.9	31.7
	通勤時間	1時間を 超える （280）	732	1000	5.4	7.8	67.3	67.3	19.5	42.0	5.4	4.4	26.8
	配偶関係	未婚	684	1000	6.8	12.7	65.2	71.1	17.6	40.3	7.5	4.7	31.6
	配偶関係	既婚 （1,921）	755	1000	4.1	7.3	81.3	69.1	9.8	36.6	6.5	5.7	24.5
	配偶関係	既婚 （163）	755	1000	4.1	7.3	81.3	69.1	9.8	36.6	6.5	5.7	24.5
	計	635	1000	8.1	6.8	75.4	59.6	8.1	26.5	5.5	5.2	36.5	
	性	男	618	1000	8.5	7.0	71.8	64.3	7.9	29.3	5.9	4.6	38.2
性	女	688	1000	6.9	6.3	85.1	47.1	8.6	19.0	4.6	6.9	31.2	

注) 1. 多答式のため、「障害の内容」の回答の合計は100%を上回る。

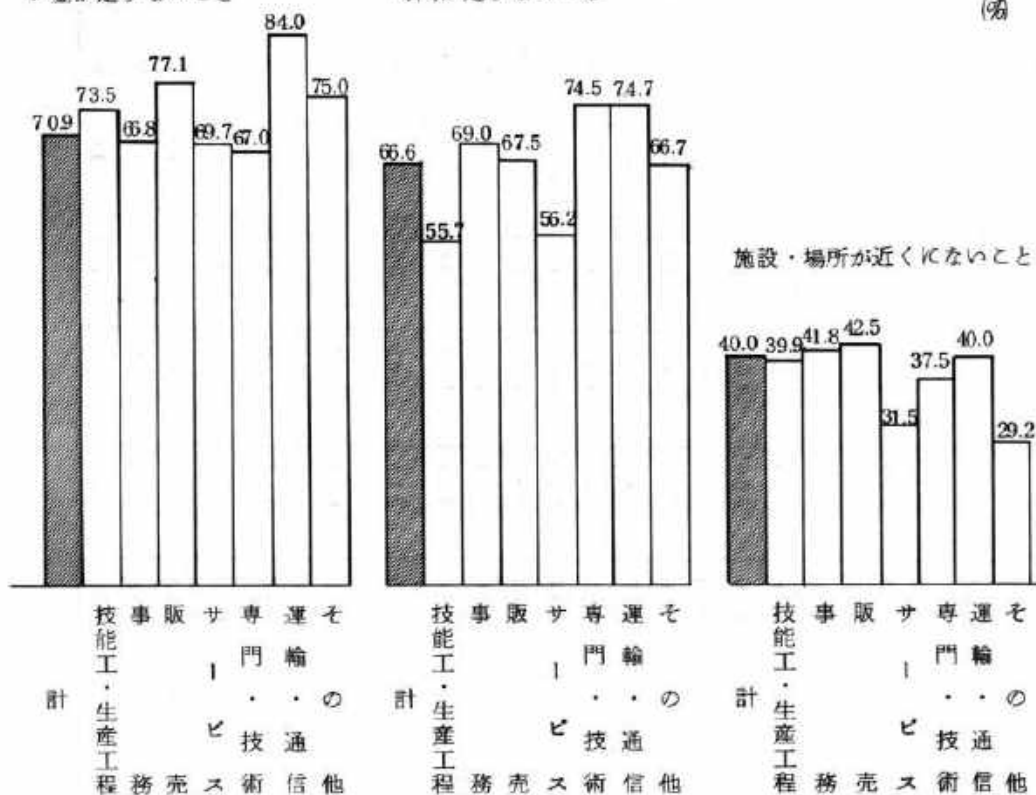
2. ()内は実数

第9図 職種別余暇を楽しむための障害

お金が足りないこと

時間が足りないこと

(%)

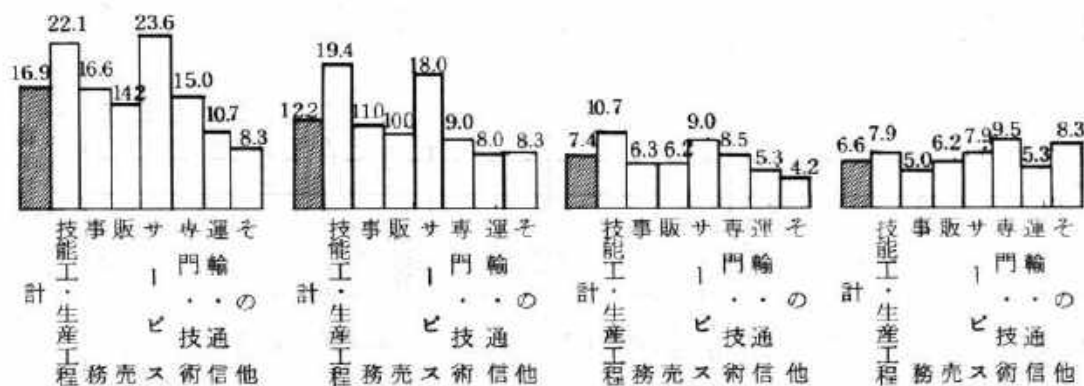


仲間がないこと

何をするか考えつかないこと

用具がないこと

余暇を楽しむ気さえ起こらないこと



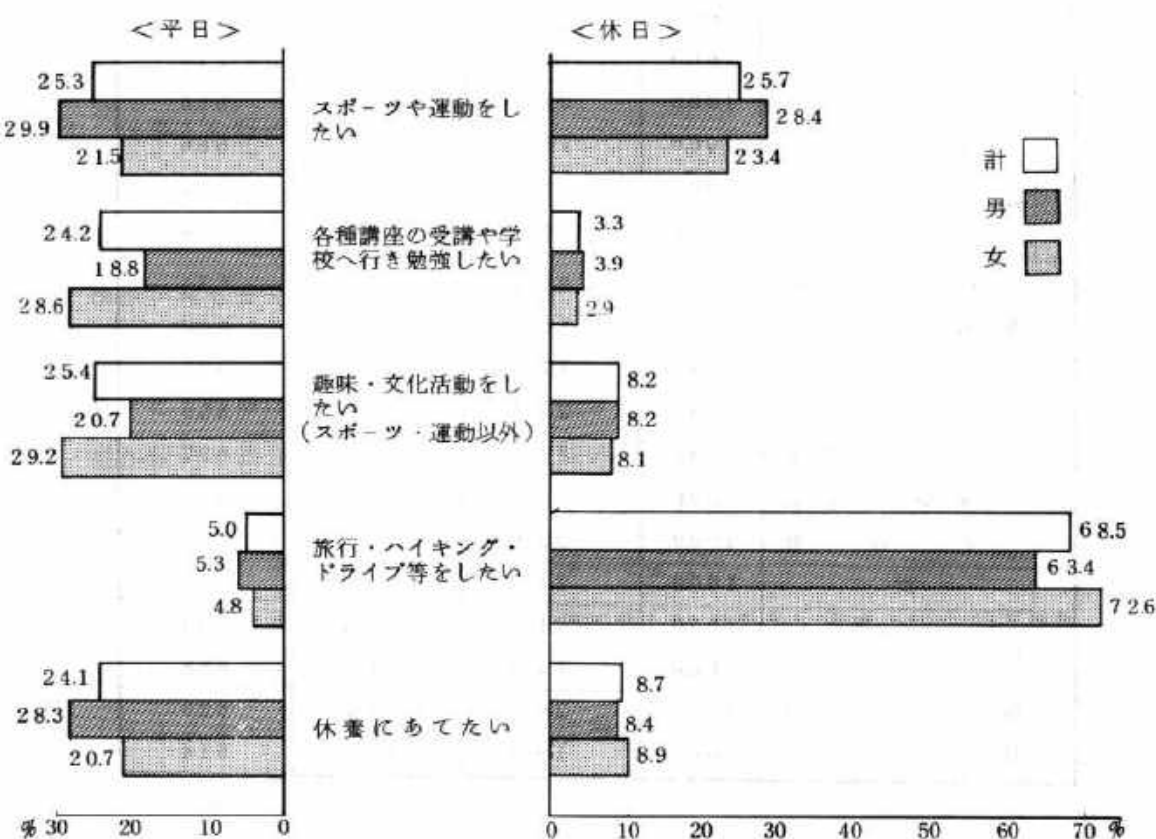
(5) 希望する余暇の過ごし方(時間, お金, 施設などの条件がすべて満たされた場合)

平日の余暇については, 青少年は, 「趣味・文化活動」(25.4%), 「スポーツや運動をしたい」(25.3%), 「各種講座や学習等」(24.2%), 「休養」(24.1%)にはほぼ4等分されるが, 成人は, 「休養にあてたい」(31.8%)という者が多い。年齢別には, 15~19歳は「休養にあてたい」(33.8%)とする者が特に多く, その割合は, 成人(31.8%)を上回っている。

休日の余暇について, 青少年の7割弱(68.5%)の者の希望が「旅行・ハイキング・ドライブ等」に集中し, 「スポーツや運動をしたい」(25.7%)という希望以外の者は少なく, 成人もほぼ同様の傾向にある。

第10図 青少年の希望する余暇の過ごし方

(第10図)



注) 2つ以上あげた者がいるため, 回答の合計は100%を上回った。

(6) 長期休暇に対する意識

- イ 西欧のように休暇はできるだけまとめてとった方がよいと思う。
- ロ 西欧と日本は生活慣習も違うから、西欧のまねをする必要はないと思う。
- ハ 休暇はそれぞれの人が必要な時にとればよいと思う。

第23表 性、学歴、職種別長期休暇に対する意識

(%)

区 分			計	休暇はできる だけまとめて とった方がよ い	西欧のまねを する必要はな い	それぞれの人が 必要な時に とればよいと 思う		
青少年	計			100.0	19.5	14.5	65.9	
	性	男		100.0	27.1	13.3	59.7	
		女		100.0	13.4	15.6	71.0	
	学歴	中	学	卒	100.0	21.2	16.8	62.0
		高	校	卒	100.0	16.8	14.6	68.6
		高専・短大	卒		100.0	21.2	12.4	66.4
		大	学	卒	100.0	34.3	14.3	51.4
	職種	技能工・生産工程		100.0	21.1	15.5	63.4	
		事務		100.0	17.9	13.3	68.8	
		販売		100.0	17.4	14.9	67.7	
		サービス		100.0	23.7	20.3	55.9	
		専門・技術		100.0	21.8	15.5	62.7	
		運輸・通信		100.0	22.6	9.7	67.7	
		その他		100.0	20.6	14.7	64.7	
成人		計			100.0	21.6	19.6	58.8
	性	男		100.0	24.5	20.1	55.4	
		女		100.0	13.0	18.2	68.8	
	職種	管	理	職	100.0	26.6	20.5	52.9
その他		100.0	19.4	19.3	61.4			

青少年、成人ともにイの「休暇は、できるだけまとめてとった方がよい」と考えている者は5分の1程度で（青少年19.5％，成人21.6％），青少年の65.9％，成人の58.8％はロの「休暇それぞれの人が必要なときにとればよい」と考えている。青少年は，性別には，男子にイの考え方の者が多く（27.1％），女子はハの考え方の者が多い（71.0％）。職種別には大差はみられないが，学歴別には大学卒にイの考え方の者がかなり多い（34.3％）。

成人は，イの考え方の者は男子（24.5％）に多く，また，管理職（26.6％）に多い。ハの考え方の者は，女子に多い（68.8％）。

（第23表）

(7) 仕事と余暇についての考え方

青少年は「仕事が余暇を楽しく，余暇が仕事に新しい力を与える。一生懸命仕事をし，思う存分余暇を楽しみたい」と考えている仕事と余暇の双方積極型が最も多く（59.1％），次に「仕事は仕事，余暇は余暇だ，仕事は適当にかたづけ，余暇は余暇でほどほどに楽しみたい」という分離型（22.2％）と「仕事は生活の手段で余暇が生きがい」（15.8％）という余暇中心型が続いて割合が高く，「仕事は人間の務めだ，余暇のことなど考えずに一生懸命仕事に打ち込みたい」（2.2％）と「仕事と余暇の区別はない」（0.6％）という仕事中心型は青少年には極めて少ない。

「仕事が余暇を楽しく，余暇が仕事に新しい力を与える」という双方積極型は，学歴別には大学卒（72.9％）に特に多く，職種別には専門・技術職（71.0％）に特に多い。「仕事は仕事，余暇は余暇だ」という分離型は学歴別には中学卒に多く，また，職種別にはサービス職に多い。

「仕事は人間の務めだ」という仕事中心型は青少年には少ないものの学歴

別には中学卒に、職種別にはサービス職の割合が比較的高い。

成人は、双方積極型（69.1％）と仕事中心型（10.2％）が青少年より多く、分離型（14.6％）と余暇中心型（6.1％）が少ない。

（第24表）

第24表 学歴、職種別仕事と余暇についての考え方

（％）

区 分		計	仕事は人間の務め	仕事は生活の手段、余暇が生きがい	仕事と余暇の区分なし	仕事は仕事、余暇は余暇	仕事は余暇を楽しみ、余暇が仕事に新しい力を
青少年	計	100.0	2.2	15.8	0.6	22.2	59.1
	学 歴						
	中 学 卒	100.0	5.8	16.8	1.0	25.5	51.0
	高 校 卒	100.0	1.8	17.0	0.4	22.5	58.3
	高専・短大卒	100.0	1.7	16.2	0.4	22.8	58.9
	大 学 卒	100.0	1.9	6.7	1.9	16.7	72.9
	職 種						
	技能工・生産工程	100.0	3.2	19.7	0.2	24.3	52.6
	事 務	100.0	1.2	17.6	0.2	20.3	60.6
	販 売	100.0	3.0	13.8	1.1	27.1	55.0
	サ - ビ ス	100.0	5.1	8.5	0.8	31.4	54.2
	専門・技術	100.0	0.8	10.3	1.2	16.7	71.0
成人	運輸・通信	100.0	3.2	17.2	1.1	17.2	61.3
	そ の 他	100.0	2.9	11.8	2.9	11.8	70.6
成 人		100.0	8.6	6.1	1.6	14.6	69.1

(8) 人生の目標

青少年の人生の目標は「明るい家庭を築くこと」とする者が最も多く（54.9％）、次いで「仕事はともかくとして趣味豊かな生活をする」と考えている者が多い（26.1％）。

「仕事に打ちこむこと」（4.8％）や「社会のために役立つ仕事・活動をする」（8.2％）を目標とする者は少なく、かつ、成人よりかなり少な

く、青少年の自己中心的な生活姿勢がみられる。

学歴別に特徴的なことは、大学卒は「明るい家庭を築くこと」が他の学歴と比べて大幅に少なく（29.5%）「社会のために役立つ仕事・活動をする」との割合が他の学歴の2倍前後と高いことが目立っている。

性別には「明るい家庭を築くこと」は圧倒的に女子に多く（62.8%、男子45.1%）次いで女子は「仕事はともかく趣味豊かな生活をする」（27.5%）であるが、男子は「社会のために役立つ仕事・活動をする」「金持ちになること」などの割合が女子より高い。

職種別には事務職と運輸・通信職、専門・技術職は「仕事はともかく趣味豊かな生活をする」が多く、サービス職に「金持ちになること」「仕事に打ち込むこと」が多く、「社会のために役立つこと」では、運輸・通信職専門・技術職及び技能工・生産工程作業者の割合がわずかに高い。

なお、成人の管理職でも「明るい家庭を築くこと」を人生の目標としている者が最も多い（39.1%）が、その割合は低くなり、「社会のために役立つこと」や「仕事に打ち込むこと」とする者が青少年の3倍近くになっている。

（第25表）

第25表 性、学歴、職種別人生の目標

(%)

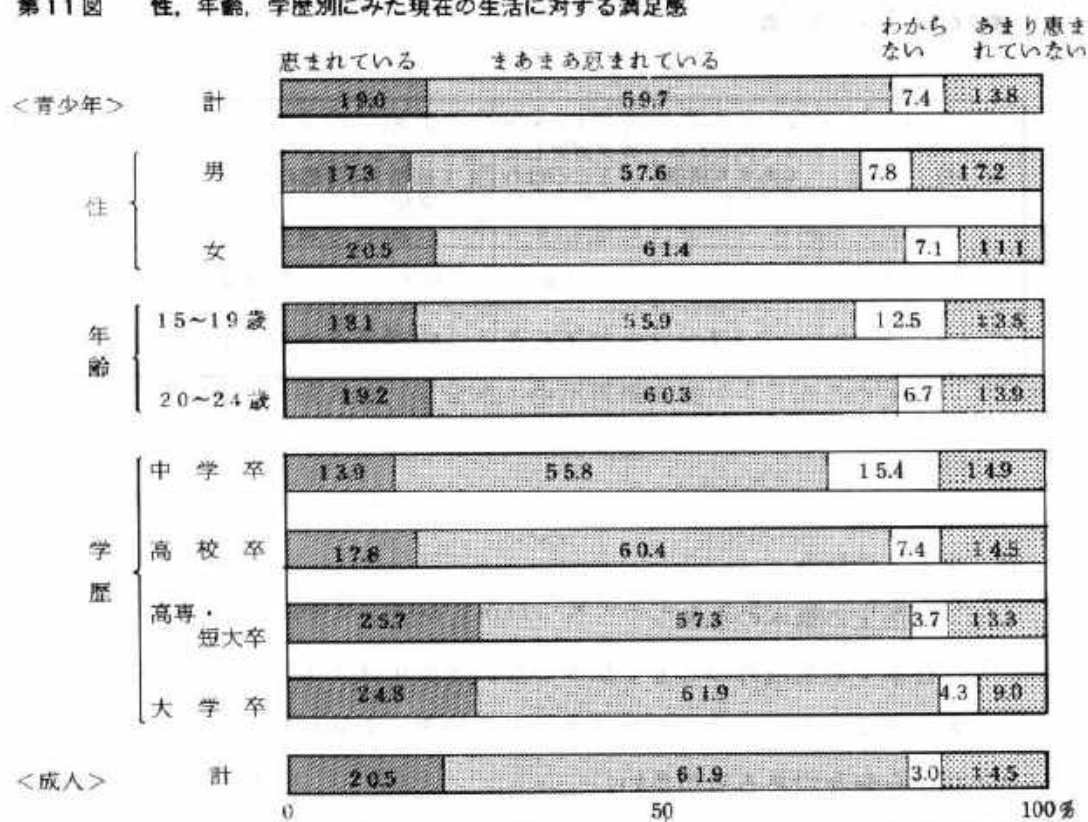
区 分		計	地位や 名誉を 得ること	金持に なること	仕事に 打ちこ むこと	社会の ためにつ きつた役 立仕事を 活動する	仕事は ともか く趣味 豊かな 生活をする	明るい 家庭を 築くこ と	その他
青少年	計	100.0	2.4	6.0	4.8	8.2	26.1	54.9	5.3
	性	男	100.0	4.6	9.8	7.6	10.9	24.3	45.1
		女	100.0	0.5	3.0	2.5	5.9	27.5	62.8
	学歴	中学卒	100.0	0.5	9.6	6.2	7.7	20.7	57.2
		高校卒	100.0	1.9	5.9	4.0	6.8	26.2	58.7
		高専・短大卒	100.0	2.5	5.8	3.7	8.7	26.6	52.3
		大学卒	100.0	7.1	3.8	10.7	17.1	29.5	29.5
	職種	技能工・生産工程	100.0	1.7	6.9	5.9	9.3	24.6	54.8
		事務	100.0	1.7	4.2	2.9	7.2	28.5	56.9
		販売	100.0	1.9	7.5	4.4	7.7	24.9	57.2
		サービス	100.0	3.4	12.7	12.7	7.6	16.9	54.2
		専門・技術	100.0	4.8	5.2	6.7	9.5	27.4	43.3
		運輸・通信	100.0	2.2	8.6	-	10.8	28.0	57.0
		その他	100.0	8.8	2.9	11.8	5.9	14.7	64.7
成人	計	100.0	1.6	5.4	13.0	18.6	14.9	48.4	5.6
	職種	管理職	100.0	2.7	2.7	17.5	25.3	12.1	39.1
		その他	100.0	1.1	6.6	11.1	15.8	16.1	52.4

注) 2つ以上あげた者がいるため、回答の合計は100%を上回った。

(9) 現在の生活に対する満足感

すべての条件を総合し、自分の生活が恵まれているかどうか判断した場合「恵まれている」と「まあまあ恵まれている」とを合わせて「恵まれている」と考えている者は、青少年(78.7%)、成人(82.4%)に共通して多い。また、「恵まれている」青少年は、大規模の者、高学歴の者、事務職、週休2日制の適用される者、仕事そのものに満足している者、生活上の悩みや労働条件等に不満等がない者に多い。(第11図、付表第15表)

第11図 性、年齢、学歴別にみた現在の生活に対する満足感



00 若者観（最近若者が「しらけている」といわれることについて）

青少年も成人も共に「若者の一面だけをとらえ批判するのは適切でない」と考えている者が最も多い（それぞれ、60.6%と56.0%）。「そのとおりで何ともあまり積極的でない」と考えている者は成人で21.7%，青少年自身でこれを肯定している者が12.8%ある。「しらけているとは思わない」と考えている者は、大学卒に比較的多い。（第26表、付表第16表）

第26表 若者観

(%)

区 分	計	1. そのとおりで何ごとにもあまり積極的でない	2. クールでガツガツしないところはむしろ好ましい	3. 若者の一面だけをとらえて批判するのは適切でない	4. 「しらけている」とは思わない	5. わからない
青少年	100.0	1 2.8	3.6	6 0.6	1 1.2	1 1.9
成人	100.0	2 1.7	4.4	5 6.0	6.1	1 1.8

(1) 生活上の悩み

イ 生活上の悩みの有無

仕事や職場以外のことで悩みのない青少年は41.0%で、反対に悩みのある者は成人より多く59.0%である。親元を離れている青少年にわずかながら悩みのある者が多い。

(第27表の1)

第27表の1 性、年齢、配偶関係、居住状況別生活上の悩みの有無

(%)

区 分			計	な し	悩みあり
青少年	計		100.0	41.0	59.0
	性	男	100.0	43.0	57.0
		女	100.0	39.3	60.7
	年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	39.1	60.9
		20 ～ 24 歳	100.0	41.3	58.7
	配 偶	未 婚	100.0	39.7	60.3
		既 婚	100.0	56.4	43.6
	居 住	親 元	100.0	43.5	56.5
親 元 以 外		100.0	37.1	62.9	
成人	計		100.0	53.1	46.9
	性	男	100.0	55.5	44.5
		女	100.0	45.8	54.2

ロ 生活上の悩みの内容

生活上の悩みの内容別には、青少年は「人生の目標が見つからない」(34.5%)、「毎日がつまらない、空虚である」(25.5%)という、生き方についての悩みと、「恋人がいない等恋愛問題」(30.6%)に「友人がいない等友情問題」(7.2%)を合わせた人間関係の悩みをもっている者が多い。しかしながら、これらの悩みは、未婚の者に特徴的で、既婚の青少年(青少年総数の7.8%)には少ない。

これに対し、成人は、「住宅・生活環境問題」(36.7%)、「老後問題」(36.3%)「子女の教育、結婚問題」(22.7%)など当面する生活問題に悩みがある。

(第27表の2)

02 相談相手

悩み等の相談相手が「いる」者は、青少年86.9%、成人82.5%で、それぞれ女子に多い。

(第28表の1)

第27表の2 性、年齢、配偶関係、居住状況別生活上の悩みの内容(MA)
(悩みのある者=100名)

区分	計	毎日が つまらない、 空虚	友人が いない 等 友情 問題	恋人が いない 等 恋愛 問題	人生の 目標が 見つか ない	健康で ないこ と	容ぼう や体格 問題	子女の 教育、 結婚 問題	老後の 問題	家庭 の人間 関係	住宅・ 生活環 境問題	その他
青年	計	1000	25.5	7.2	30.6	34.5	8.4	9.2	2.6	8.9	16.1	10.1
	男性	1000	22.5	9.8	33.4	40.2	9.2	4.5	4.3	4.7	20.8	9.4
少年	女性	1000	27.8	5.3	28.4	30.1	7.7	12.8	1.3	12.2	12.5	10.6
	15～19歳	1000	29.8	8.8	32.7	36.8	5.8	16.4	0.6	7.6	11.1	9.4
少年	20～24歳	1000	24.8	7.0	30.2	34.1	8.8	8.0	2.9	9.2	16.9	10.2
	未婚	1000	26.4	7.6	32.3	35.9	8.5	9.4	2.0	8.6	14.1	10.0
青年	既婚	1000	11.3	1.4	2.8	11.3	5.6	5.6	12.7	14.1	49.3	11.3
	親元	1000	25.4	7.2	33.8	33.8	8.3	11.1	2.1	10.7	12.1	10.4
成人	親元以外	1000	25.7	7.3	26.1	35.3	8.5	6.6	3.3	6.6	21.6	9.8
	計	1000	4.9	3.4	1.1	11.8	16.7	1.5	36.3	11.4	36.7	6.4
成人	男性	1000	5.5	3.6	1.5	11.2	18.2	0.9	31.9	11.2	38.6	7.6
	女性	1000	3.6	2.9	-	13.1	13.1	2.9	46.7	11.7	32.1	3.6

注) 多答式のため、回答の合計は100名を上回る。

第28表の1 性、年齢、配偶関係、居住状況別悩みの相談相手の有無

(%)

区 分			計	い ない	い る
青少年	計		100.0	13.1	86.9
	性	男	100.0	19.3	80.7
		女	100.0	8.0	92.0
	年 齢	15～19歳	100.0	11.0	89.0
		20～24歳	100.0	13.4	86.6
	配 偶	未 婚	100.0	13.3	86.7
		既 婚	100.0	10.4	89.6
	年 居 住	親 元	100.0	12.7	87.3
		親 元 以 外	100.0	13.6	86.4
成人	計		100.0	17.5	82.5
	性	男	100.0	18.8	81.2
		女	100.0	13.8	86.2

青少年の相談相手は、「学校時代の友人・先輩」という者が最も多く（53.7%）、次いで「職場の上司・友人」（38.8%）、「母」（33.7%）、「兄弟姉妹」（23.3%）、「父」（19.4%）の順となっているが、成人では「夫又は妻」（46.1%）、「職場の上司・友人」（30.5%）、「兄弟姉妹」（30.0%）、「母」（21.3%）の順である。

性別には青少年の男子は、「学校時代の友人」、「職場の上司・友人」と両親を相談相手とする者が多いが、中でも「父」とする者が比較的多い（26.2%）。女子も同様であるが、親では「母」とする者が特に多い（35.8%）。

年齢別では、15～19歳の若年層で特に「学校時代の友人・先輩」を相談相手とするのが目立っている（60.0%）。（第28表の2）

第28表の2 性、年齢別悩みの相談相手(MA)

(相談相手のいる者=100%)

区分	計	父	母	夫又は妻 兄弟姉妹	学校時代 の友人・ 先輩	職場の上 司・友人	近所の知 人	親類の人	専門の相 談員	その他
青少年	計	100.0	19.4	33.7	6.5	23.3	53.7	38.8	4.2	6.0
	男	100.0	26.2	30.8	8.2	20.2	48.8	38.2	5.2	5.4
	女	100.0	14.6	35.8	5.4	25.5	57.2	39.3	3.5	6.4
	15～19歳	100.0	16.4	35.6	-	18.4	60.0	39.2	4.0	4.0
成人	20～24歳	100.0	19.9	33.4	7.6	24.1	52.7	38.8	4.2	6.3
	計	100.0	15.8	21.3	46.1	30.0	13.3	30.5	11.8	5.2
	男	100.0	18.1	20.0	47.1	28.8	13.1	31.8	13.6	4.3
	女	100.0	9.5	24.9	43.4	33.5	13.6	27.1	6.8	7.7

注) 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

5 将来の生活設計（青少年のみ）

(1) 現在の勤務先との関係

1 勤務意志の有無

勤務継続意志については、性別の相違が極めて大きく、「将来もずっと続けたい」と考えている者は男子が35.4%に対し、女子はわずか9.3%にすぎず、他方、「いずれはやめたい」という者が男子25.6%に対し女子72.6%に達している。

男子の「いずれはやめたい」という者は、産業別にはサービス業に、規模別には30～99人規模と5～29人規模に、学歴別には中学卒と高専・短大卒に、職種別にはサービス職にそれぞれ多くみられ、また、仕事そのものに対する考え方別には「不満」という者（48.5%）に、労働条件等に対する考え方別には「不満」という者（30.4%）に、生活全般に対する考え方別には「あまり恵まれていない」という者（36.6%）に、それぞれ多い。

女子の「いずれはやめたい」という者は、産業別には卸売業・小売業に、規模別には300人以上の大規模に、学歴別には大学卒と高校卒に、職種別には販売職に、それぞれ多くみられ、また、仕事・労働条件等、生活面について不満という者ないしは恵まれていないと考えている者に著しく多い（83.7%～76.0%）。更に、未婚者にその割合が高い（73.5%）ことから、女子の場合は結婚退職を予想して「いずれはやめたい」と考えているものが多いと思われる。

（第29表）

第29表 産業、規模、学歴、職種別勤務継続意志

(%)

区 分		計	男 子			女 子		
			将来もず っと続け たい	いずれは やめたい	わからな い	将来もず っと続け たい	いずれは やめたい	わからな い
計		100.0	35.4	25.6	39.0	9.3	72.6	18.1
産 業	製 造 業	100.0	39.9	22.7	37.5	8.5	71.0	20.6
	卸売業・小売業	100.0	27.7	28.6	43.7	4.8	80.8	14.4
	サ ー ビ ス 業	100.0	26.8	36.3	36.9	16.4	60.9	22.8
	そ の 他	100.0	41.5	19.9	38.6	9.3	74.7	16.0
規 模	1,000人以上	100.0	52.3	16.4	31.2	9.1	76.7	14.2
	300～999人	100.0	31.1	25.5	43.4	6.7	76.7	16.7
	100～299人	100.0	39.4	24.8	35.8	11.1	70.6	18.3
	30～99人	100.0	24.7	31.8	43.5	7.4	74.4	18.2
	5～29人	100.0	24.0	31.5	44.5	11.3	65.0	23.7
学 歴	中 学 卒	100.0	26.1	29.4	44.5	10.1	67.4	22.5
	高 校 卒	100.0	36.0	24.5	39.5	8.4	74.0	17.6
	高専・短大卒	100.0	20.0	30.9	49.1	13.4	67.7	18.8
	大 学 卒	100.0	44.4	24.7	30.9	6.2	78.1	15.6
職 種	技能工・生産工程	100.0	34.3	24.5	41.2	8.9	71.3	19.8
	事 務	100.0	39.6	18.3	42.1	7.6	75.5	16.9
	販 売	100.0	35.0	28.2	36.8	4.5	78.9	16.6
	サ ー ビ ス	100.0	24.2	50.0	25.8	8.9	67.9	23.2
	専 門 ・ 技 術	100.0	34.3	27.1	38.6	24.1	50.9	25.0
	運 輸 ・ 通 信	100.0	48.8	20.9	30.2	16.0	70.0	14.0
	そ の 他	100.0	29.2	16.7	54.2	18.2	63.6	18.2

ロ 勤務する場合の将来の方針

現在の勤務先を「将来もずっと続けたい」という男子の将来方針については、「地位よりも自分の仕事についての専門家になりたい」という者が最も多く(45.6%)、「できるだけ高い地位につきたい」(31.7%)「なにも考えていない」(16.0%)がこれに続くが、将来「昇進できる」と思う者は10.6%で「社長」になれると思う者も3%ある。

女子は、「地位よりも専門家になりたい」者が52.3%で「何も考えていない」者が25.2%である。「できるだけ高い地位につきたい」者も

8.4 %ある。

(第30表、付表第18表の1)

第30表 産業、規模別勤続する場合の将来の方針

(将来もずっと続けたい者=100%)

区 分		計	できるだけ高い地位につきたい				地専 位門 より にも	なて にい もな 考い え	そ の 他
			小 計	昇 進と 思き り	わ か ら な い	そ の 他			
男 子	計	100.0	31.7	10.6	17.5	3.6	45.6	16.0	6.6
	製 造 業	100.0	30.3	9.1	18.9	2.3	46.2	17.4	6.1
	卸売業・小売業	100.0	43.9	12.3	21.1	10.5	36.8	10.5	8.8
	サ - ビ ス 業	100.0	14.3	9.5	4.8	-	59.5	21.4	4.8
	そ の 他	100.0	34.0	12.0	19.0	3.0	44.0	15.0	7.0
	1,000 人以上	100.0	38.8	11.2	26.1	1.5	41.0	14.9	5.2
	300 ~ 999 人	100.0	45.5	21.2	9.1	15.2	48.5	6.1	-
	100 ~ 299 人	100.0	16.9	4.6	9.2	3.1	56.9	13.8	12.3
	30 ~ 99 人	100.0	21.1	5.3	10.5	5.3	55.3	13.2	10.5
	5 ~ 29 人	100.0	31.1	13.1	16.4	1.6	36.1	27.9	4.9
女 子		100.0	8.4	0.9	6.5	0.9	52.3	25.2	14.0

ハ 退職する場合の将来の方針

(イ) 男 子

「いずれはやめたい」と考えている青少年のうち、現在の勤務先を退職した後の方針について性別にみると、男子は「自立したい」者が半数に近く、その内訳は、「家業をつぐ」者が6.7%、「新たに自分で始めたい」者が42.3%で将来の希望は大きい。「新たに自分で始めたい」者は、産業別にはサービス業や卸売業・小売業の者に多く、また、職種別にはサービス職の者に特に多い(67.7%)のが目立っている。

「他の勤務先に変わりたい」者(46.0%)では、「他の仕事」へ変わりたい者(28.0%)が多く、現在と同じ仕事をしたいという者は極めて少ない。他の勤務先の「他の仕事」へ変わりたい男子は、現在の仕事に不満をもっている者や現在の生活があまり恵まれていないと考えている者に多い(それぞれ、43.6%、42.4%)のは当然であるが、産

業別には製造業に多く（40.0％）、規模別には1,000人以上の大規模（35.7％）に、職種別には技能工・生産工程作業（34.7％）に、年齢別には20～24歳（29.2％）に比較的多い。

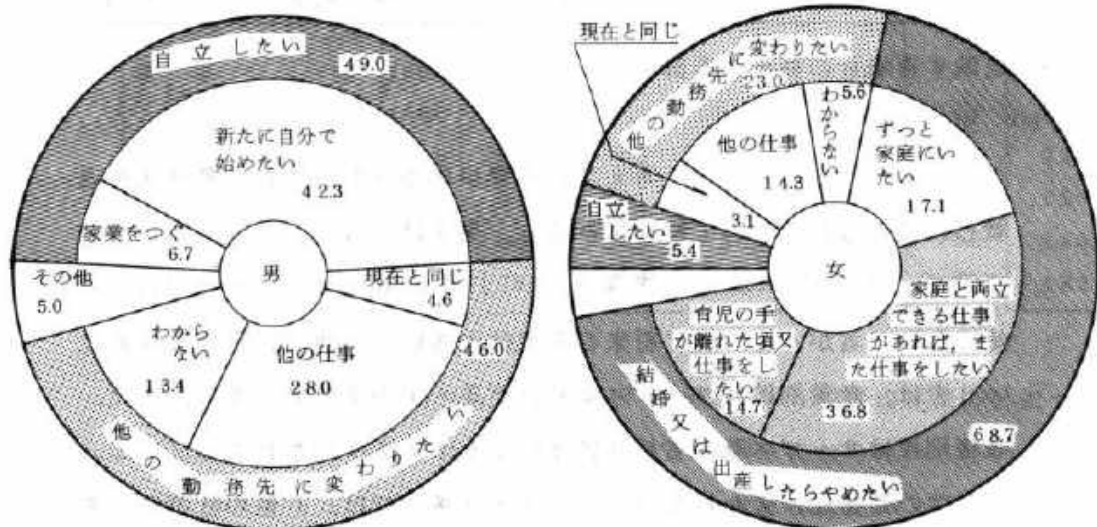
（ロ）女子

「いずれはやめたい」と考えている女子には「結婚又は出産したらやめたい」という者が多い（68.7％）、しかし、このうち「家庭と両立できる仕事があればしたい」（36.8％）と「育児が離れたら仕事をしたい」（14.7％）というものを合わせれば、過半数（51.5％）の者が仕事に復帰したいと考えている。

（第12図、付表第19表の1）

第12図 性別にみた退職する場合の将来の方針

（いずれはやめたい者＝100％）



(2) 将来の生活設計のための現在の準備状況

イ 将来の生活設計のために現在何かを「している」者は半数以上の52.3%（男子45.2%，女子58.1%）である。（第31表の1）

第31表の1 性別、将来の生活設計のために現在していること及び今後予定していることの有無 (%)

区 分	計	将来の生活設計のために、現在していること		将来の生活設計のために、今後予定していること	
		あ る	特にない	あ る	特にない
計	100.0	52.3	47.7	54.9	45.1
性	男	45.2	54.8	53.5	46.5
	女	58.1	41.9	56.1	43.9

ロ そのうち、「勉強している」者は24.7%（男子20.1%，女子28.4%）で、女子の方が多く、学歴別には高専・短大卒及び大学卒に、職種別には専門・技術職の者に多い。現在の勤務先を「将来もずっと続けたい」と「いずれはやめたい」とでは、「いずれはやめたい」者の方に、勉強しているものがわずかに多い（それぞれ、28.7%，25.1%）。

勉強の目的は、「職業生活に役立てる」、「家庭生活に役立てる」、「知識や教養を高める」及び「趣味を豊かにする」のいずれかに、ほぼ同じ割合で分散している（6.0～7.1%）。

勉強の方法は、習いごとや自習が多く（20.2%）、職業訓練校等への通学は少ない（4.9%）。また、勉強をして資格をめざしている者は7.3%である。（第31表の2、付表第20表の1）

第31表の2 性、年齢、学歴、職種別将来の生活設計のために勉強している者（MA）

(%)

区 分		計	小計	方 法					資 格	
				大 定 時 制 高 校 学	職 業 訓 練 校	専 修 学 校	習 い ど と	自 分 で	め ざ し て い る	な い
計		100.0	24.7	2.1	0.4	2.4	10.4	9.8	7.3	17.4
性	男	100.0	20.1	2.4	0.4	1.9	1.1	14.7	7.6	12.5
	女	100.0	28.4	1.8	0.4	2.9	18.0	5.8	7.0	21.3
年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	21.7	8.9	-	1.4	6.4	5.3	5.7	16.0
	20 ～ 24 歳	100.0	25.1	1.0	0.5	2.6	11.0	10.5	7.5	17.6
学 歴	中 学 卒	100.0	23.1	14.4	0.5	1.9	2.9	4.3	6.2	16.8
	高 校 卒	100.0	22.0	0.9	0.4	2.0	10.6	8.4	5.7	16.4
	高 専 ・ 短大卒	100.0	35.7	-	0.4	3.7	19.5	12.4	12.9	22.8
	大 学 卒	100.0	31.4	-	0.5	4.3	6.2	21.9	12.9	18.6
職 種	技能工・生産工程	100.0	21.6	6.1	1.0	1.2	4.2	9.8	6.4	15.2
	事 務	100.0	27.1	0.7	0.2	2.7	15.9	7.8	6.2	20.8
	販 売	100.0	17.4	0.8	0.3	1.4	5.5	9.4	4.7	12.7
	サ - ビ ス	100.0	18.6	0.8	-	3.4	5.1	10.2	7.6	11.0
	専 門 ・ 技 術	100.0	35.7	2.0	0.4	4.8	11.5	17.9	16.3	19.4
	運 輸 ・ 通 信	100.0	22.6	1.1	1.1	2.2	10.8	7.5	6.5	16.1
	そ の 他	100.0	25.7	5.7	-	2.9	14.3	5.7	5.7	20.0

注) 多答式のため、その合計は「勉強している者」の小計を上回る。

ハ また、将来のため「貯金をしている」者は44.6%であるが、うち結婚資金として貯金している者は男子19.5%、女子39.9%で女子に多く、マイホーム（住宅）資金のために貯金している者も青少年で9.2%（男子11.4%、女子7.3%）みられる。（第31表の3）

第31表の3 性、年齢、学歴、職種別将来の生活設計のために貯金をしている者（MA）

(%)

区 分		計	小計	職業生活に 役立てる	結 婚 資 金	マイ ホ ー ム
計		100.0	44.6	4.7	30.8	9.2
性	男	100.0	37.2	6.3	19.5	11.4
	女	100.0	50.7	3.4	39.9	7.3
年 齢	15～19歳	100.0	42.3	5.0	32.0	5.3
	20～24歳	100.0	45.0	4.7	30.6	9.8
学 歴	中 学 卒	100.0	44.7	7.2	25.5	12.0
	高 校 卒	100.0	44.6	4.4	30.8	9.4
	高専・短大卒	100.0	48.1	4.1	39.4	4.5
	大 学 卒	100.0	40.5	4.8	25.7	10.0
職 種	技能工・生産工程	100.0	39.8	5.2	23.8	10.9
	事 務	100.0	48.1	2.3	36.1	9.7
	販 売	100.0	37.0	4.7	27.3	5.0
	サ ー ビ ス	100.0	42.4	8.5	25.4	8.5
	専 門 ・ 技 術	100.0	50.0	8.7	30.2	11.1
	運 輸 ・ 通 信	100.0	54.8	7.5	36.6	10.9
	そ の 他	100.0	40.0	5.7	28.6	5.8

注）多答式のため、その合計は「貯金をしている者」の小計を上回る。

(3) 将来の生活設計のための今後の予定

イ 将来の生活設計のために今後予定していることが「ある」者は54.9%（男子53.5%、女子56.1%）である。（第31表の1）

ロ 「勉強をしたい」と考えている者は33.7%（男子は29.4%、女子

37.2%)で、「現在勉強している」者と同様に女子が多い。職種別には、事務職と専門・技術職に多く(それぞれ、38.4%、39.7%)、学歴別には高専・短大卒と大学卒に多い。現在の勤務先を「将来もずっと続けたい」者と「いずれはやめたい」者との比較では、「いずれはやめたい」者の方が多い(38.3%)。

勉強の目的は、将来の生活設計のための現在の準備状況と同じく、4つの目的のいずれかに、ほぼ同じ割合で分散している(8.8~10.5%)。

勉強の方法は、習いごとや自習をしようとする者が多く(25.3%)、職業訓練校等への通学は1割程度である。また、勉強をして資格取得をめざそうとしている者は6.4%である。(第32表の1、付表第20表の2)

第32表の1 性、年齢、学歴、職種別将来の生活設計のために今後勉強を予定している者(MA)

(%)

区 分		計	小計	方 法					資 格	
				定時制 高校学	職業訓練校	専修学校	習いごと	自分で	めざしている	ない
計		100.0	33.7	1.2	0.8	7.5	15.3	10.0	6.4	27.4
性	男	100.0	29.4	1.4	0.9	6.5	4.2	17.1	7.3	22.1
	女	100.0	37.2	1.0	0.7	8.4	24.3	4.3	5.7	31.6
年齢	15 ~ 19 歳	100.0	37.0	0.7	1.1	6.4	25.3	5.3	6.1	30.6
	20 ~ 24 歳	100.0	33.2	1.2	0.7	7.7	13.7	10.8	6.4	26.8
学歴	中学卒	100.0	25.0	1.0	0.5	7.7	9.1	6.7	6.7	18.3
	高校卒	100.0	32.1	1.3	0.7	6.2	16.4	8.5	5.7	26.4
	短大卒	100.0	43.6	1.7	0.8	11.6	20.3	10.8	8.3	35.3
	大学卒	100.0	42.4	-	1.4	11.9	7.6	22.9	8.6	33.8
職種	技能工・生産工	100.0	26.8	0.5	1.5	4.7	6.9	13.5	7.4	19.4
	事務	100.0	38.4	0.9	0.7	8.8	22.4	7.1	5.8	32.7
	販売	100.0	27.9	0.8	0.8	5.0	14.4	6.9	3.3	24.6
	サービス	100.0	28.8	-	-	7.6	11.9	9.3	6.8	22.0
	専門・技術	100.0	39.7	3.2	0.4	9.1	10.7	18.3	11.9	27.8
	運輸・通信	100.0	36.6	4.3	-	12.9	11.8	9.7	4.3	32.3
	その他	100.0	31.4	-	-	11.4	8.6	14.3	5.7	25.7

注) 多答式のため、その合計は「今後勉強を予定している者」の小計を上回る。

ハ 「貯金を予定している」者は34.5%で性別には男子に多く（男子38.5%、女子31.2%）、学歴別には中学卒の者に、職種別にはサービス職と専門・技術職に多い。

また、男子は結婚資金（19.3%）が多いが、マイホーム（住宅）資金（8.0%）や職業生活に役立てるため（7.7%）もある。女子は結婚資金（20.3%）が多い。
（第32表の2）

第32表の2 性、年齢、学歴、職種別将来の生活のために今後貯金を予定している者（MA）

(%)

区 分		計	小計	役職 立業 て生 る活 に	結 婚 資 金	資 マ イ ホ ー ム 金	そ の 他
計		100.0	34.5	4.9	19.8	6.3	3.5
性	男	100.0	38.5	7.7	19.3	8.0	3.5
	女	100.0	31.2	2.7	20.3	4.9	3.4
年 齢	15～19歳	100.0	33.5	5.0	20.6	3.9	3.9
	20～24歳	100.0	34.7	4.9	19.7	6.7	3.4
学 歴	中 学 卒	100.0	38.9	7.2	18.3	8.7	4.8
	高 校 卒	100.0	34.4	4.1	20.6	6.7	2.9
	高専・短大卒	100.0	34.4	5.8	22.8	1.7	4.1
	大 学 卒	100.0	31.0	7.1	12.9	6.2	4.8
職 種	技能工・生産工程	100.0	35.4	3.9	19.9	8.4	3.2
	事 務	100.0	31.1	3.4	18.8	5.0	3.8
	販 売	100.0	33.4	4.7	21.5	4.7	2.5
	サ ー ビ ス	100.0	42.4	13.6	19.5	5.9	3.4
	専 門 ・ 技 術	100.0	41.3	8.3	20.6	8.3	4.0
	運 輸 ・ 通 信	100.0	36.6	3.2	21.5	9.7	2.2
	そ の 他	100.0	34.3	5.7	14.3	5.7	8.6

注）多答式のため、その合計は「今後貯金を予定している者」の小計を上回る。

(4) 将来の生活場所

イ 将来の居住地については、親元で生活している者は「ずっとこの土地で生活したい」と希望している者が多く（４４.４％），「どちらともいえない」者もこれに近く（４１.８％），転住希望は少ない（１３.８％）。

ロ 親元を離れている者で「ずっとこの土地（勤務地）で生活したい」というものは１８.４％あるが、「最終的に郷里に帰って生活したい」というＵターン希望者も２４.０％（男子２８.９％，女子１９.２％）で，特に１５～１９歳に多く「どちらともいえない」ものは５７.６％（男子５３.１％，女子６２.０％）である。「どちらともいえない」ものが女子に多いのは，結婚によって生活場所が決められることもあるため，予定できないこともあるものと思われる。

（第３３表）

第３３表 性，年齢，居住地別将来の生活場所

(%)

区 分		親 元 に い る 者				親 元 か ら 離 れ て い る 者			
		計	ずっとこの土地で生活したい	他の土地へ行って生活したい	どちらともいえない	計	最終的には郷里に帰って生活したい	この土地ですっと生活したい	どちらともいえない
計		100.0	44.4	13.8	41.8	100.0	24.0	18.4	57.6
性	男	100.0	52.8	12.9	34.3	100.0	28.9	18.1	53.1
	女	100.0	38.3	14.5	47.2	100.0	19.2	18.7	62.0
年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	34.4	19.7	45.9	100.0	36.7	10.2	53.1
	20 ～ 24 歳	100.0	46.1	12.8	41.1	100.0	22.3	19.5	58.2

(5) 結婚の具体的予定

イ 結婚の具体的予定の有無

未婚者の結婚の具体的予定の有無については、「予定あり」という者が 18.0%で、性別には、男子(15.5%)より女子(19.9%)に多く、年齢別には20～24歳が約2割(19.8%)を占める。

ロ 予定者の結婚時期等

結婚「予定あり」という者の結婚時期は、「1年以内」が37.4%(男子30.8%, 女子41.4%)である。

結婚後「共働きする」予定の者は73.0%で、女子に多い(女子75.3%, 男子69.2%)。

「親との同居」をする予定の者は40.9%で、「しない」者は49.6%である。

(第34表)

第34表 性、年齢別結婚の具体的予定の有無並びに結婚の時期及び結婚後の予定
(未婚の者=100%)

区 分		計	予 定 あ り	予 定 あ り の 内 容 (1 0 0 %) (不 明 な 予 定 は 一 〇 〇 %)								予 定 な し
				時 期		共 働 き 予 定			親 と の 同 居 予 定			
				一 年 以 内	そ の 他	共 を 働 す き る	共 し 働 な き い	不 明	同 居 す る	同 し な 居 い	不 明	
計		100.0	18.0	37.4	62.6	73.0	22.0	5.0	40.9	49.6	9.6	82.0
性	男	100.0	15.5	30.8	69.2	69.2	20.8	10.0	37.7	46.9	15.4	80.5
	女	100.0	19.9	41.4	58.6	75.3	22.8	1.9	42.8	51.2	6.0	84.1
年 齢	15～19 歳	100.0	7.1	20.0	80.0	65.0	30.0	5.0	45.0	40.0	15.0	92.9
	20～24 歳	100.0	19.8	38.5	61.5	73.5	21.5	5.0	40.6	50.2	9.2	80.2

ハ 具体的予定のない者の結婚希望年齢

結婚の具体的予定のない青少年の希望している結婚年齢は、男子は26～27歳とする者が最も多く(33.1%)、次に28歳以上(28.0%)、24～25歳(23.5%)の順である。

女子は、24～25歳(37.9%)と23歳まで(37.2%)とする者

が4分の3に達している。

(第35表)

第35表 性、年齢別希望する結婚年齢

(現在、具体的に結婚予定のない者＝100%)

区 分		計	23歳位 まで	24～ 25歳	26～ 27歳	28歳 以上	わからない
計		100.0	22.5	31.4	20.9	15.6	9.6
性	男	100.0	4.5	23.5	33.1	28.0	10.8
	女	100.0	37.2	37.9	11.0	5.4	8.5
年 齢	15～19歳	100.0	53.6	25.7	8.1	6.5	6.1
	20～24歳	100.0	16.3	32.6	23.5	17.4	10.3

付

表

第 1 表 産業、規模別調査対象者数

(人)

区 分		青 少 年						成 人					
		計	1000人 以 上	300 ～ 999人	100 ～ 299人	30 ～ 99人	5～29人	計	1000人 以 上	300 ～ 999人	100 ～ 299人	30 ～ 99人	5～29人
計	計	2084 (100.0)	595 (28.6)	286 (13.7)	345 (16.6)	330 (15.8)	258 (12.5)	993 (100.0)	214 (21.6)	94 (9.5)	176 (17.7)	214 (21.6)	295 (29.7)
	男	935 (44.9)	256	106	165	154	254	740 (74.5)	167	67	129	169	208
	女	1149 (55.1)	339	180	180	176	274	253 (25.5)	47	27	47	45	87
建 設 業	計	130 (6.2)	-	-	49	39	42	73 (7.4)	1	-	23	26	23
	男	90 (4.3)	-	-	34	28	28	67 (6.7)	-	-	23	23	21
	女	40 (1.9)	-	-	15	11	14	6 (0.6)	1	-	-	3	2
製 造 業	計	579 (27.8)	265	91	59	67	97	267 (26.9)	106	29	30	44	58
	男	331 (15.9)	173	30	36	31	61	225 (22.7)	96	27	23	35	44
	女	248 (11.9)	92	61	23	36	36	42 (4.2)	10	2	7	9	14
卸 売 業 小 売 業	計	661 (28.8)	147	86	102	85	181	283 (28.5)	50	29	52	55	97
	男	266 (9.9)	13	38	42	33	80	193 (19.4)	23	18	37	46	69
	女	395 (19.0)	134	48	60	52	101	90 (9.1)	27	11	15	9	28
金融・保険 不動産業	計	203 (9.7)	147	1	12	19	24	74 (7.5)	40	-	6	14	14
	男	81 (3.9)	55	1	5	10	10	57 (5.7)	31	-	4	11	11
	女	122 (5.9)	92	-	7	9	14	17 (1.7)	9	-	2	3	3
運 輸 ・ 通 信 業	計	110 (5.3)	36	15	18	29	12	59 (5.9)	17	5	14	16	7
	男	54 (2.4)	15	10	5	16	8	54 (5.4)	17	4	12	14	7
	女	56 (2.7)	21	5	13	13	4	5 (0.5)	-	1	2	2	-
電気・ガス 水道 熱供給業	計	23 (1.1)	-	-	-	15	8	14 (1.4)	-	-	-	9	5
	男	16 (0.8)	-	-	-	10	6	14 (1.4)	-	-	-	9	5
	女	7 (0.3)	-	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-
サービス業	計	438 (21.0)	-	93	105	76	164	223 (22.5)	-	31	51	50	91
	男	157 (7.5)	-	27	43	26	61	130 (13.1)	-	18	30	30	51
	女	281 (13.5)	-	66	62	50	103	93 (9.4)	-	13	21	19	40

注) ()内は総数に対する割合

第2表 産業、規模、性、年齢、學歷、配偶關係別構成

(%)

区	分	青 少 年						成 人														
		年 齢		学 歴		配 偶 関 係		年 齢		学 歴		配 偶 関 係										
		計		計		計		計		計		計										
		15～19歳	20～24歳	中学卒 短期卒 短大卒	高 専 短大卒	大卒卒	未 婚	有配偶 既婚別	35～44歳	45～54歳	小学卒 短大卒	高専卒	大卒卒	未 婚	有配偶 既婚別	N A						
計	計	1000	135	865	100	584	116	101	922	78	-	1000	669	331	212	535	68	185	120	848	31	01
	1000人以上	1000	108	892	50	800	69	81	931	67	0.2	1000	617	383	301	500	65	234	168	827	03	-
	300～999人	1000	139	801	126	685	87	101	941	59	-	1000	691	309	181	500	106	213	138	862	-	-
	100～299人	1000	125	875	67	655	128	151	925	75	-	1000	716	284	187	551	74	187	91	875	34	-
	30～99人	1000	121	879	97	630	139	133	918	82	-	1000	650	350	206	523	84	187	93	864	37	05
産 業	5～29人	1000	146	854	165	604	161	70	902	98	-	1000	685	315	247	569	44	139	115	651	54	-
	1000人以上	1000	109	891	98	774	53	75	928	72	-	1000	689	311	330	396	47	226	86	934	-	-
	300～999人	1000	319	681	264	670	22	44	934	66	-	1000	586	414	310	379	34	276	69	931	-	-
	100～299人	1000	153	847	169	678	68	85	898	102	-	1000	733	267	267	533	100	160	33	967	-	-
	30～99人	1000	224	776	224	552	134	90	970	30	-	1000	682	318	318	432	45	205	91	886	23	-
卸 売 業 ・ 小 売 業	5～29人	1000	237	763	268	649	41	41	938	62	-	1000	690	310	431	431	17	121	121	845	34	-
	1000人以上	1000	129	871	07	995	54	34	980	20	-	1000	520	480	80	820	20	80	360	626	20	-
	300～999人	1000	244	756	35	674	93	198	919	81	-	1000	759	241	103	552	172	172	103	897	-	-
	100～299人	1000	118	882	10	627	127	235	922	78	-	1000	827	173	95	654	58	192	58	885	58	-
	30～99人	1000	118	882	47	729	94	129	929	71	-	1000	764	236	109	636	55	260	91	855	36	18
業	5～29人	1000	166	834	83	713	138	66	884	116	-	1000	691	309	124	722	41	113	113	825	62	-
	1000人以上	1000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	300～999人	1000	75	925	66	699	161	54	957	43	-	1000	710	290	161	546	129	161	258	742	-	-
	100～299人	1000	143	857	66	667	162	86	962	38	-	1000	647	353	275	529	98	98	196	745	59	-
	30～99人	1000	66	934	79	592	184	145	882	118	-	1000	480	520	160	560	120	160	140	800	60	-
そ の 他	5～29人	1000	104	896	189	488	250	73	902	98	-	1000	703	297	242	516	88	154	132	786	88	-
	1000人以上	1000	86	914	62	672	127	139	901	97	0.2	1000	632	368	182	468	77	273	95	895	09	-
	300～999人	1000	108	892	127	624	59	190	898	102	-	1000	693	307	291	496	54	239	49	942	08	01
	100～299人	1000	157	843	77	713	162	28	941	58	0.1	1000	597	403	241	648	83	28	328	573	99	-
	30～99人	1000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3表 産業、規模、性、年齢、職種、勤務形態、週休制の状況、週休の曜日、残業の有無、賃金額階級別構成

(%)

区 分				計	勤 務 形 態			週 休 制 の 形 態					週 休 曜 日					残 業			手 取 賃 金 額							
					昼 間	交 替 勤 務	その他	週 休 1 日	週 休 2 日 制				その他	決まっている			ほ と ん ど し な い	時 々 す る	よ く す る	7万円 未 満	7～ 10万 円未満	10～ 12万 円未満	12～ 15万 円未満	15～ 20万 円未満	20万 円以上	N A		
									小 計	毎 週	隔 週	その他		小 計	日曜日 を含む	日曜日を 含まない											決まっ ていな い	その他
青 少 年 性	産 業	計	計	100.0	80.6	17.5	1.9	34.8	62.5	21.9	17.4	23.1	2.7	85.5	41.0	44.5	11.0	3.6	30.7	44.4	24.9	7.6	67.4	17.1	6.1	1.3	0.1	0.3
			1000 人 以 上	100.0	76.8	21.2	2.0	0.5	97.5	52.3	14.5	30.8	2.0	90.9	13.8	77.1	4.0	5.0	24.0	48.2	27.7	3.2	65.7	23.2	6.2	1.3	-	0.3
			300～999人	100.0	65.7	32.9	1.4	13.3	86.0	27.3	36.4	22.4	0.7	67.1	20.3	46.9	26.6	6.3	26.6	49.7	23.8	8.4	68.9	13.6	8.0	0.7	-	0.3
			100～299人	100.0	81.7	16.8	1.4	41.7	53.0	8.7	15.7	28.7	5.2	79.7	47.2	32.5	18.3	2.0	24.6	43.5	31.9	7.8	67.2	18.0	4.9	1.2	0.3	0.6
			30～99人	100.0	85.2	12.4	2.4	56.4	40.9	5.2	16.4	19.4	2.7	89.4	58.5	30.9	7.9	2.7	37.0	39.4	23.6	8.2	67.9	15.2	6.4	1.8	0.3	0.3
			5～29人	100.0	89.2	8.7	2.1	67.2	29.9	4.0	12.3	13.6	2.8	90.5	67.8	22.7	7.6	1.9	40.5	40.9	18.6	11.6	68.2	12.7	5.7	1.5	0.2	0.2
		製 造 業	計	100.0	77.0	22.3	0.7	21.1	77.9	50.3	16.1	11.4	1.2	95.3	59.1	36.3	3.1	1.6	33.2	39.9	26.9	9.5	66.1	18.5	5.0	0.3	-	0.5
			1000 人 以 上	100.0	67.2	32.1	0.8	-	97.4	80.8	8.3	8.3	2.6	94.0	83.8	10.2	3.8	2.3	29.4	38.9	31.7	5.3	63.8	23.4	7.2	-	-	0.4
			300～999人	100.0	68.1	31.9	-	-	100.0	59.3	34.1	6.6	-	100.0	56.0	44.0	-	-	38.5	45.1	16.5	20.9	73.6	4.4	-	-	-	1.1
			100～299人	100.0	93.2	6.8	-	35.6	64.4	23.7	20.3	20.3	-	94.9	49.2	45.8	5.1	-	23.7	35.6	40.7	1.7	71.2	25.4	-	-	-	1.7
			30～99人	100.0	91.0	9.0	-	47.8	52.2	4.5	25.4	22.4	-	95.5	59.7	35.8	3.0	1.5	43.3	41.8	14.9	11.9	61.2	19.4	6.0	1.5	-	-
			5～29人	100.0	92.8	5.2	2.1	71.1	28.9	6.2	11.3	11.3	-	94.8	78.4	16.6	3.1	2.1	37.1	39.2	23.7	13.4	66.0	13.4	6.2	1.0	-	-
	卸 売 業 ・ 小 売 業	計	100.0	93.5	4.8	1.7	32.1	66.4	22.8	18.3	25.3	1.5	83.5	35.6	47.9	8.3	8.2	31.1	50.4	18.5	9.2	75.0	12.3	2.2	1.2	-	0.2	
		1000 人 以 上	100.0	97.3	0.7	2.0	2.0	96.6	64.6	4.8	27.2	1.4	81.6	-	81.6	2.7	15.6	19.7	68.7	11.6	2.7	83.0	12.2	-	1.4	-	0.7	
		300～999人	100.0	96.5	2.3	1.2	-	100.0	16.3	48.8	34.9	-	61.6	5.8	55.8	20.9	17.4	18.6	55.8	25.6	4.7	72.1	17.4	3.5	2.3	-	-	
		100～299人	100.0	92.2	5.9	2.0	24.5	74.5	13.7	22.5	38.2	1.0	89.2	43.1	46.1	7.8	2.9	28.4	53.9	17.6	13.7	72.5	12.7	-	1.0	-	-	
		30～99人	100.0	91.8	8.2	-	62.4	34.1	7.1	12.9	14.1	3.5	88.2	64.7	23.5	7.1	4.7	35.3	35.3	29.4	7.1	76.5	12.9	3.5	-	-	-	
		5～29人	100.0	90.6	7.2	2.2	61.9	36.5	4.4	14.9	17.1	1.7	90.1	60.8	29.3	7.7	2.2	45.9	38.1	16.0	14.9	70.7	9.4	3.9	1.1	-	-	
	サ ー ビ ス 業	計	100.0	62.8	34.7	2.5	62.3	32.6	4.3	11.4	16.9	5.0	66.2	42.5	23.7	31.7	2.1	32.0	45.2	22.8	7.1	68.5	14.2	9.1	0.5	-	0.7	
		1000 人 以 上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		300～999人	100.0	32.3	64.5	3.2	36.6	62.4	9.7	23.7	29.0	1.1	39.8	12.9	26.9	57.0	3.2	23.7	48.4	28.0	1.1	61.3	16.1	21.5	-	-	-	
		100～299人	100.0	57.1	42.9	-	69.5	19.0	1.0	6.7	11.4	11.4	51.4	36.2	15.2	44.8	3.8	23.8	48.6	27.6	7.6	65.7	17.1	7.6	1.0	-	1.0	
		30～99人	100.0	68.4	27.6	3.9	57.9	42.1	7.9	11.8	22.4	-	77.6	40.8	36.8	22.4	-	40.8	46.1	13.2	7.9	73.7	14.5	2.6	-	-	1.3	
		5～29人	100.0	81.1	15.9	3.0	74.4	20.1	1.8	7.3	11.0	5.5	85.4	64.0	21.3	13.4	1.2	37.8	40.9	21.3	9.8	72.0	11.0	6.1	0.6	-	0.6	
	そ の 他	計	100.0	85.0	11.8	3.2	29.6	66.5	2.1	23.6	40.8	3.9	93.8	52.4	41.4	4.7	1.5	26.0	41.4	32.6	3.6	57.9	24.2	9.9	3.6	0.6	-	
		男	100.0	78.4	18.8	2.8	36.5	60.5	23.6	17.2	19.7	3.0	87.0	44.8	42.1	10.1	3.0	19.6	39.6	40.9	4.7	55.9	27.1	9.5	2.2	0.3	0.2	
		女	100.0	82.3	16.4	1.2	33.5	64.1	20.5	17.6	25.9	2.4	84.2	37.9	46.4	11.7	4.0	39.8	48.3	11.9	9.9	76.7	9.0	3.4	0.6	-	0.4	
		15 ～ 19 歳	100.0	81.5	17.8	0.7	35.2	63.3	20.6	22.4	20.3	1.4	89.3	43.1	46.3	7.1	3.6	36.3	41.6	22.1	20.3	70.1	8.2	1.1	0.4	-	-	
20 ～ 24 歳		100.0	80.4	17.5	2.1	34.8	62.3	22.1	16.6	23.6	2.9	84.9	40.7	44.2	11.6	3.5	29.8	44.8	25.3	5.6	66.9	18.5	6.9	1.5	0.2	0.4		
職 業		技 能 工 ・ 生 産 工 程	100.0	66.8	32.2	1.0	28.7	69.3	39.3	18.2	11.8	2.0	92.9	44.0	48.9	4.7	2.5	25.8	41.3	32.9	11.3	59.2	21.1	7.1	0.7	-	0.5	
人	職 業	事 務	100.0	95.5	4.3	0.2	29.5	68.7	17.3	19.3	32.1	1.8	93.9	48.6	45.3	4.8	1.3	40.5	43.2	16.3	6.6	77.7	11.8	2.3	1.2	0.1	0.2	
		販 売	100.0	90.3	6.6	3.0	32.9	66.0	29.0	18.8	18.2	1.1	79.3	26.2	53.0	11.3	9.4	24.3	51.7	24.0	7.2	69.6	18.0	4.1	0.6	0.3	0.3	
		サ ー ビ ス	100.0	47.5	46.6	5.9	56.8	30.5	1.7	11.0	17.8	12.7	48.3	17.8	30.5	46.6	5.1	19.5	47.5	33.1	10.2	69.5	11.9	5.1	2.5	-	0.8	
		専 門 ・ 技 術	100.0	64.3	32.5	3.2	57.5	40.5	15.9	11.9	12.7	2.0	75.0	49.6	25.4	21.8	3.2	22.2	44.4	33.3	6.0	48.0	27.4	17.1	1.2	-	0.4	
		運 輸 ・ 通 信	100.0	53.8	37.6	8.6	25.8	64.5	3.2	11.8	49.5	9.7	76.3	28.0	48.4	19.4	4.3	28.0	35.5	36.6	1.1	59.1	20.4	14.0	4.3	1.1	-	
		そ の 他	100.0	91.2	8.8	-	38.2	61.8	14.7	26.5	20.6	-	91.2	32.4	58.8	5.9	2.9	32.4	44.1	23.5	11.8	52.9	20.6	8.8	5.9	-	-	
	人	計	計	100.0	88.5	9.3	2.2	42.9	54.8	17.8	14.6	22.4	2.3	86.9	73.6	13.3	9.9	3.2	26.2	41.0	32.8	2.0	10.7	6.6	15.8	35.4	29.0	0.4
		性	男	100.0	89.9	8.2	1.9	38.6	58.9	19.7	15.4	23.8	2.4	88.9	78.0	10.9	7.8	3.2	22.0	39.7	38.2	0.3	3.4	3.0	16.1	40.1	36.8	0.4
			女	100.0	84.6	12.3	3.2	55.3	42.7	12.3	12.3	18.2	2.0	81.0	60.9	20.2	15.8	3.2	38.3	44.7	17.0	7.1	32.0	17.4	15.0	21.7	6.3	0.4
		職 業	管 理 職	100.0	93.9	4.4	1.7	39.4	58.2	16.5	15.8	25.9	2.4	89.9	80.8	9.1	6.7	3.4	22.6	37.4	40.1	-	2.7	1.3	5.4	34.3	55.9	0.3
そ の 他	100.0		86.2	11.4	2.4	44.4	53.3	18.4	14.1	20.8	2.3	85.6	70.5	15.1	11.2	3.2	27.7	42.5	29.7	2.9	14.1	8.9	20.3	35.9	17.5	0.4		

第4表 産業、規模、性、年齢、勤続年数、職種、勤務形態、週休制の形態
別業務上のけが等の防止のための事業主に対する要望（MA）

（けが等をさせた者＝100名）

区 分			計	ても安 けが全 しと衛 い力生 を教 人育 れに	入導技 れに能 でもの けがし と衛 い力・ を指	しと健 い力康 を客 人想 れに でも けが	疾に等 多しの せ、活 衛を委 託しを 員の反 対委会	経型機 し点核 い検・ 金設 行備 つの て定	段を作 しも業 いつ環 と境 整・ 又設 て備	と等安 整保全 え護職 て具・ はを全 いっ帽	てを最 けがも しと人 いよ聞 く関し 係	そ の 他	を要 い望 する こと は
青 少 年	計		1000	11.9	10.9	29.5	6.8	9.0	26.3	3.3	19.8	2.7	29.8
	産 業	計	1000	17.3	20.0	27.8	10.7	19.0	39.0	5.4	18.5	2.1	19.3
		1000人以上	1000	18.5	20.8	30.2	13.6	21.5	46.0	4.5	15.5	2.6	13.6
		300～999人	1000	23.1	17.6	29.7	9.9	16.5	37.4	5.5	20.7	1.1	14.3
		100～299人	1000	23.7	20.3	27.1	16.9	16.9	35.6	11.9	16.9	1.7	22.0
		30～99人	1000	9.0	23.9	22.4	3.0	16.4	31.3	4.5	20.9	3.0	31.3
		5～29人	1000	10.3	17.5	23.7	5.2	17.5	28.9	4.1	15.5	1.0	29.9
	業	建設業	1000	19.2	13.8	35.4	4.6	6.9	20.0	7.7	12.3	1.5	33.8
		卸売業・小売業	1000	9.2	6.7	28.8	5.3	5.0	21.3	1.8	25.0	3.5	31.3
		サービス業	1000	9.4	7.5	28.1	3.2	6.2	23.3	2.9	18.9	3.2	36.1
		その他	1000	8.0	6.2	33.0	8.3	3.6	16.9	2.1	17.0	2.4	35.7
	規 模	1000人以上	1000	11.6	10.8	32.4	10.1	11.6	31.8	2.4	19.2	2.9	24.5
		300～999人	1000	13.6	13.6	30.1	7.0	9.8	35.0	1.7	22.0	2.1	20.6
		100～299人	1000	15.9	10.1	31.3	8.1	9.3	24.3	5.2	21.4	2.6	28.4
		30～99人	1000	10.6	12.7	29.1	4.8	7.0	21.8	4.8	20.9	3.3	33.6
		5～29人	1000	9.5	9.1	24.8	3.4	6.8	19.7	3.0	17.6	2.7	39.4
	性	男	1000	16.1	15.8	30.9	7.9	10.3	29.0	9.5	16.0	2.3	29.8
		女	1000	8.4	7.0	28.3	5.9	8.0	24.2	1.6	32.9	3.0	32.3
	年 齢	15～19歳	1000	11.0	12.8	19.9	5.0	15.7	27.8	5.7	27.4	1.4	28.1
		20～24歳	1000	12.0	10.6	30.9	7.1	8.0	26.1	2.9	18.6	2.9	30.1
	勤 続 年 数	1年未満	1000	9.0	9.0	26.0	5.0	9.8	26.0	2.5	17.7	1.9	36.5
		1～3年未満	1000	11.4	11.7	30.5	6.0	9.9	24.8	4.2	21.3	2.7	28.3
		3～5年未満	1000	16.9	10.1	32.1	8.5	7.7	27.4	3.2	22.6	2.4	25.0
		5年以上	1000	11.4	13.6	28.1	9.0	8.0	28.7	2.5	15.1	4.6	30.9
	職 種	技能工・生産工程	1000	20.1	24.3	26.8	10.8	20.9	39.1	8.4	17.2	1.2	17.0
		事務	1000	8.1	6.1	27.5	6.1	4.8	20.9	1.1	19.1	2.7	37.9
		販売	1000	8.3	6.9	31.2	4.7	6.1	21.0	1.7	25.1	3.6	30.1
		サービス	1000	7.6	10.2	24.6	4.2	5.9	16.9	4.2	12.7	3.4	43.2
		専門・技術	1000	17.5	11.1	34.9	6.7	9.1	36.1	5.2	19.0	4.0	21.0
		運輸・通信	1000	12.9	8.6	47.3	9.7	9.7	25.8	2.2	26.9	3.2	17.2
		その他	1000	14.7	17.6	14.7	-	8.8	23.5	-	23.5	-	41.2
		勤務形態	1000	11.4	10.1	28.8	5.8	7.9	24.8	3.2	19.8	2.5	31.7
	週 休 形 態	交替勤務	1000	14.5	14.8	32.3	10.7	15.3	33.4	4.4	20.5	3.6	21.4
		その他	1000	10.0	12.5	32.5	12.5	-	25.0	-	15.0	5.0	30.0
		週休1日	1000	11.6	9.6	27.5	4.4	8.1	22.0	4.4	20.0	2.8	33.7
成 人	計		1000	14.6	10.2	27.7	6.0	3.4	13.8	1.0	16.0	4.1	34.8
	性	男	1000	16.4	9.9	29.9	7.2	3.8	14.3	1.1	14.9	3.6	33.4
		女	1000	9.5	11.1	21.3	2.8	2.4	12.3	0.8	19.4	5.5	39.1

注）多答式のため、回答の合計は100名を上回る。

第5表 産業、規模、性、年齢、学歴、配偶関係、職種別離職の理由（MA）

（転職した者＝100名）

区 分		計	仕事 不適	賃金	休日	日曜日 に休日 でない	労働 時間	早期 夜勤へ 勤務	昇進	人間 関係	同年 代者 なし	異性 なし	福祉 施設 不十分	会社 の将来 性	解雇 倒産	家庭 事情	健康 上の 問題	その他	
青 少 年	計	100.0	29.6	22.6	8.1	6.4	15.3	10.2	3.9	14.7	10.0	1.5	4.3	12.1	5.7	23.8	11.5	1.68	
	産 業	製 造 業	100.0	31.9	29.2	15.9	8.0	17.7	11.5	3.5	12.4	10.6	—	6.2	8.0	8.8	21.2	12.4	1.33
		卸売業・小売業	100.0	26.9	20.9	4.5	7.5	8.2	10.4	4.5	17.2	9.0	3.7	5.2	12.7	4.5	26.1	9.7	1.57
		サ ー ビ ス 業	100.0	27.0	20.6	5.7	2.8	19.9	9.9	2.8	12.8	12.1	1.4	—	11.3	4.3	24.1	12.1	2.13
		そ の 他	100.0	35.4	19.5	7.3	8.5	15.9	8.5	1.2	17.1	7.3	—	7.3	18.3	6.1	23.2	12.2	1.59
	規 模	1000 人 以 上	100.0	33.3	16.7	30.0	13.3	16.7	13.3	3.3	16.7	16.7	—	10.0	6.7	3.3	26.0	6.7	2.06
		300～999人	100.0	23.7	26.3	5.3	5.3	15.8	5.3	5.3	15.8	7.9	—	—	18.4	7.9	18.4	13.2	2.37
		100～299人	100.0	26.2	28.6	8.3	3.6	9.5	7.1	3.5	9.5	11.9	—	6.0	15.5	6.0	17.9	13.1	2.14
		30～ 99人	100.0	34.7	21.8	4.0	4.0	22.8	12.9	3.0	13.9	8.9	2.0	5.9	11.9	5.0	25.7	8.9	2.08
		5～ 29人	100.0	29.0	20.7	7.4	7.8	13.8	10.6	2.8	16.6	9.2	2.3	2.8	10.6	6.0	26.7	12.4	1.15
	性	男	100.0	35.8	24.8	9.3	5.3	14.6	8.4	4.0	15.0	9.3	1.8	5.3	14.6	9.3	20.8	8.8	1.11
		女	100.0	23.8	20.5	7.0	7.4	16.0	11.9	2.5	14.3	10.7	1.2	3.3	9.8	2.5	26.6	13.9	2.21
	年 齢	15～19 歳	100.0	48.4	25.8	3.2	9.7	12.9	22.6	6.5	23.8	16.1	—	—	—	3.2	6.5	6.5	9.7
		20～24 歳	100.0	28.2	22.3	8.4	6.2	15.5	9.3	3.0	13.9	9.6	1.6	4.6	13.0	5.9	25.1	11.8	17.3
	学 歴	中 学 卒	100.0	31.1	32.0	10.7	7.8	18.4	11.7	3.9	15.5	9.7	1.9	2.9	10.7	8.7	14.6	11.7	5.8
高 校 卒		100.0	28.9	20.5	7.8	6.8	15.3	10.7	3.2	14.9	11.0	1.6	3.9	11.7	8.2	28.9	11.4	17.2	
高 専・短大卒		100.0	26.3	18.4	5.8	—	13.2	5.3	—	13.2	5.3	—	10.5	15.8	2.6	13.2	18.4	36.8	
大 学 卒		100.0	38.1	14.3	4.8	4.8	4.8	4.8	9.5	4.8	—	4.8	19.0	4.8	14.3	—	28.6	—	
配 偶	未 婚	100.0	32.3	23.0	8.3	6.1	16.2	9.8	2.8	14.9	10.6	1.5	4.3	11.9	6.3	19.7	12.1	16.9	
	既 婚	100.0	14.9	20.3	6.8	8.1	10.8	12.2	5.4	13.5	6.8	1.4	4.1	13.5	2.7	45.9	8.1	16.2	
職 種	技能工・生産工程	100.0	37.1	26.8	13.4	6.2	14.4	9.3	4.1	16.5	10.3	—	5.2	4.1	13.4	18.6	7.2	9.3	
	事 務	100.0	25.6	16.7	8.3	9.0	16.7	9.6	0.6	13.5	9.6	0.6	3.8	11.5	3.2	25.0	19.2	21.8	
	販 売	100.0	22.4	18.8	4.7	4.7	10.6	11.8	7.1	17.5	7.1	4.7	5.9	14.1	3.5	30.6	5.9	11.8	
	サ ー ビ ス	100.0	37.3	19.6	3.9	3.9	15.7	9.8	—	12.8	15.7	3.9	2.0	15.7	5.9	25.5	5.9	13.7	
	専 門・技 術	100.0	20.0	3.0	5.0	2.5	22.5	12.5	7.5	5.0	5.0	—	—	7.5	7.5	27.5	12.5	32.5	
	運 輸・通 信	100.0	37.9	44.8	10.3	10.3	13.8	6.9	—	17.2	13.8	—	10.3	34.5	—	13.8	13.8	10.3	
	そ の 他	100.0	45.5	18.2	9.1	—	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	—	—	18.2	—	9.1	—	18.2	
成 人	計	100.0	18.3	14.4	2.0	2.8	7.4	5.4	4.5	7.6	1.3	—	4.3	19.3	13.4	34.5	11.0	19.0	
	性	男	100.0	21.6	16.6	2.1	1.1	7.4	5.1	5.1	9.4	1.4	—	5.1	24.1	14.5	29.4	10.1	17.7
		女	100.0	9.9	8.8	1.8	7.0	7.6	6.4	2.9	2.9	1.2	—	2.3	7.0	10.5	47.4	13.5	22.2
	人	職 責 理 職	100.0	17.6	10.0	1.8	1.2	4.1	3.5	2.9	7.6	0.6	—	2.9	25.3	12.4	26.5	11.2	27.1
種 七 の 他		100.0	18.6	16.1	2.1	3.4	8.7	6.2	5.0	17.5	1.6	—	4.8	17.0	13.8	37.6	11.0	15.8	

注）多答式のため、回答の合計は100名を上回る。

第6表の1 性、年齢、職種、勤務形態、通勤時間、週休制の形態、週休曜日
居住状況、学歴、配偶関係別平日の余暇の過ごし方（MA）

（※）

区 分		計	ラジオ テレビ	休 養	新 聞 雑 誌 週刊誌 等	学 習 的 活 動	映 画 演 劇・ 音楽鑑 賞 等	パチンコ マッハ ジャン ポ等	囲 碁 将 棋 トランプ 等	外 出 訪 問	スポーツ	旅 行 ハイキ ンダ ドライブ 等	ボラン ティア 活 動	その他	
青 少 年	計	1000	89.2	41.2	6.51	2.59	12.8	8.5	2.7	20.8	7.1	1.1	0.7	2.7	
	性														
		男	1000	85.9	41.9	6.77	12.4	13.4	17.8	4.8	18.1	9.9	1.2	0.7	2.7
		女	1000	91.9	40.6	6.29	12.3	1.0	1.9	23.0	4.7	1.0	0.7	2.6	
	年 齢														
		15～19歳	1000	89.7	49.1	6.83	2.42	11.4	5.0	2.8	19.6	9.3	1.1	0.4	0.7
		20～24歳	1000	88.1	50.0	6.46	2.61	13.9	9.1	2.7	21.0	6.7	1.1	0.8	3.1
	職 種														
		技能工・生産工程	1000	90.9	39.0	6.56	19.7	12.3	14.5	4.2	15.0	11.8	0.5	1.2	1.7
		事務	1000	90.7	38.8	6.38	3.50	12.9	4.8	1.8	23.5	8.1	1.3	0.7	2.7
		販 売	1000	89.2	49.7	6.77	1.44	11.0	6.4	2.8	18.0	3.9	0.6	0.6	3.6
		サ ー ビ ス	1000	83.1	48.3	6.53	7.6	11.9	13.6	3.4	27.1	5.9	2.5	-	2.5
		専 門・技 術	1000	84.9	44.0	6.27	3.25	17.1	9.5	3.6	17.1	7.5	0.4	0.8	3.6
	種 別														
		運 輸・通 信	1000	90.3	25.8	6.88	2.47	7.5	15.1	2.2	31.2	5.4	3.2	-	2.2
		そ の 他	1000	82.4	23.5	6.76	20.6	20.6	8.8	-	32.4	11.8	-	-	2.9
		勤 務 形 態													
		正 勤	1000	89.7	40.6	6.52	2.62	12.6	8.1	2.7	21.9	6.7	1.0	0.7	2.7
		そ の 他	1000	87.2	44.0	6.47	2.44	13.3	10.4	3.0	16.0	8.6	1.5	0.7	3.0
		通 勤 時 間													
		1時間まで	1000	89.6	41.1	6.49	2.60	12.9	8.8	2.7	20.7	7.4	0.9	0.8	2.6
	1時間を超える	1000	86.4	41.8	6.61	2.50	12.1	7.1	2.9	21.1	4.6	2.1	0.4	3.6	
年	週 休 形 態														
		週 休 1 日	1000	88.8	42.0	6.42	2.47	12.3	9.1	3.6	19.8	6.6	1.4	1.0	2.3
		2 日	1000	89.7	40.9	6.57	2.69	12.8	7.9	2.2	21.1	7.3	0.7	0.6	2.8
		そ の 他	1000	82.1	39.3	6.25	17.9	17.9	16.1	3.6	25.0	7.1	5.4	-	5.4
	週 休 日														
		日 曜 を 含 む	1000	89.7	41.5	6.32	2.48	13.2	9.6	3.0	20.0	7.4	1.3	0.7	2.5
		そ の 他	1000	89.3	38.5	6.74	2.89	12.7	7.3	2.5	20.9	7.4	0.8	0.6	2.8
	居 住														
		親 元	1000	88.9	40.2	6.33	2.74	14.0	7.6	3.2	22.8	6.3	1.3	0.7	3.2
		親 元 以 外	1000	89.6	42.8	6.76	2.35	10.9	9.9	2.1	17.7	8.2	0.7	0.7	2.2
	学 歴														
		中 学 卒	1000	87.0	37.0	6.20	2.60	10.1	12.5	4.8	21.6	7.2	1.9	1.0	2.9
		高 校 卒	1000	90.1	41.8	6.44	2.36	12.5	8.0	2.5	21.8	8.0	1.1	0.7	2.7
	高 専・短 大 卒	1000	90.9	39.4	6.76	3.73	13.7	5.6	1.7	19.9	3.7	1.2	1.2	2.5	
	大 学 卒	1000	83.3	43.8	7.00	2.81	16.2	11.4	3.3	13.8	4.3	-	-	3.3	
	配 偶														
	未 婚	1000	89.2	40.7	6.44	2.73	13.2	8.0	2.8	21.5	7.0	1.0	0.7	2.6	
	既 婚	1000	89.6	47.2	7.24	9.2	7.4	14.7	2.5	12.3	7.4	1.2	0.6	4.3	
成 人	計	1000	83.7	51.8	7.06	1.25	5.7	9.2	5.4	11.6	5.6	2.5	0.3	4.7	
	性														
		男	1000	84.9	52.2	7.30	11.6	5.7	11.6	6.9	9.9	7.2	2.6	0.3	3.8
		女	1000	80.2	50.6	6.36	1.50	5.9	2.0	1.2	16.6	1.2	2.4	0.4	7.5
	職 種														
	管 理 職	1000	83.8	53.5	7.51	1.28	5.1	9.4	5.1	10.4	7.4	4.7	0.3	2.0	
	そ の 他	1000	83.6	51.0	6.87	1.24	6.0	9.1	5.6	12.1	4.9	1.6	0.3	5.9	

注) 多答式のため、回答の合計は1000を上回る。

第6表の2 性、年齢、職種、勤務形態、通勤時間、週休制の形態、週休曜日
居住状況、学歴、配偶関係別休日の余暇の過ごし方（MA）

（単位）

区 分		計	ラジオ テレビ	休 美	新聞 雑誌 週刊誌等	学 習 活 動	映 画 演劇・音 楽鑑賞等	パソコン マージャン 読書等	囲 碁 将 棋 トランプ等	外 出 訪 問	ス ポ ー ツ	旅 行 ハイキ ンク ドライブ つり	ボラン ティア 活 動	その他	
青 少 年	計	100.0	43.4	39.9	12.7	9.3	4.02	1.35	0.9	6.69	2.15	3.89	1.4	2.0	
	性	男	100.0	39.0	34.4	13.3	6.1	3.86	2.74	1.6	5.26	3.12	4.17	1.5	2.0
		女	100.0	48.9	44.4	12.3	11.9	4.15	2.3	0.3	7.86	1.36	3.66	1.4	1.9
	年 齢	15 ～19 歳	100.0	47.0	38.1	19.6	6.4	4.09	8.9	1.1	7.94	1.64	3.13	1.8	1.8
		20 ～24 歳	100.0	42.8	40.2	11.6	9.6	4.01	14.3	0.9	6.50	2.23	4.00	1.4	2.0
	職 種	技能工・生産工程	100.0	43.0	46.4	13.3	4.2	3.71	2.21	1.5	5.80	2.56	4.47	1.0	1.7
		事 務	100.0	44.2	37.9	10.8	12.7	4.25	7.8	0.5	7.20	2.17	3.78	1.8	2.1
		販 売	100.0	47.2	41.7	13.5	9.1	3.95	14.1	1.1	6.80	1.77	3.65	0.8	1.7
		サ ー ビ ス	100.0	35.6	39.8	17.8	8.5	4.66	20.5	0.8	6.27	9.3	3.81	0.8	3.4
		専 門・技 術	100.0	37.7	44.4	13.1	8.7	4.05	13.9	1.6	6.79	2.26	3.65	2.4	2.4
		運 輸・通 信	100.0	47.3	46.2	18.3	7.5	3.12	14.0	-	6.77	2.58	3.87	-	-
		そ の 他	100.0	44.1	58.8	5.9	2.9	3.24	14.7	-	5.00	3.24	4.12	2.9	2.9
	少	勤務形態 昼 勤	100.0	43.7	38.9	12.2	9.5	3.98	12.7	0.8	6.81	2.22	3.94	1.7	2.1
		そ の 他	100.0	42.0	44.2	14.8	8.6	4.20	16.8	1.2	6.20	1.85	3.68	0.5	1.5
		通勤時間 1時間まで	100.0	43.7	38.6	12.6	9.3	4.05	14.1	0.9	6.69	2.13	3.96	1.3	1.9
		1時間を超える	100.0	41.1	46.6	13.2	9.6	3.86	9.6	1.1	6.71	2.29	3.43	2.1	2.5
週休形態		週 休 1 日	100.0	46.6	40.1	12.4	7.7	3.94	15.2	1.1	6.69	1.71	3.66	1.7	2.8
	” 2 日	100.0	42.0	40.0	12.7	10.2	4.05	12.4	0.8	6.66	2.43	3.99	1.4	1.5	
	そ の 他	100.0	33.9	35.7	16.1	8.9	4.29	17.9	-	7.50	14.3	4.29	-	3.6	
	年	週休曜日 日曜を含む	100.0	43.8	36.7	10.9	6.4	2.91	16.2	0.8	6.83	2.14	4.23	1.6	2.8
そ の 他		100.0	42.9	41.7	13.2	11.5	4.09	12.0	1.0	6.59	2.33	3.74	1.3	1.0	
居 住		親 元	100.0	42.8	37.5	11.9	10.0	4.17	11.7	0.8	6.77	2.18	4.19	1.5	2.2
		親 元 以 外	100.0	44.2	43.6	13.9	8.2	3.78	16.4	1.1	6.57	2.10	3.42	1.3	1.7
学 歴	中 学 卒	100.0	46.6	37.0	15.9	1.9	4.13	21.6	3.8	5.77	1.73	3.46	1.4	2.4	
	高 校 卒	100.0	44.5	39.7	12.9	8.8	4.00	12.3	0.4	6.81	2.13	4.10	1.3	1.9	
	高 専・短 大	100.0	39.8	46.1	6.6	14.1	4.11	7.5	0.8	7.68	15.8	16.9	2.5	1.7	
	大 学 卒	100.0	34.8	37.1	15.2	14.3	3.95	20.5	1.9	5.67	3.38	3.10	1.0	2.4	
配 偶	未 婚	100.0	42.2	39.4	12.4	9.6	4.17	12.6	0.9	6.82	2.13	3.94	1.5	1.9	
	既 婚	100.0	57.1	46.0	16.6	5.5	2.21	24.5	1.2	5.21	2.39	3.25	1.2	3.1	
成 人	計	100.0	54.1	51.6	30.2	13.0	12.9	11.5	3.8	41.2	24.4	31.0	0.8	6.3	
	性	男	100.0	54.9	51.2	29.5	11.6	12.4	13.1	4.7	34.7	30.8	33.1	0.9	6.6
		女	100.0	51.8	52.6	32.4	17.0	14.2	6.7	1.2	50.1	5.5	24.9	0.4	5.5
	職 種	管 理 職	100.0	59.9	55.6	32.3	15.5	9.1	10.8	2.4	30.6	30.6	31.6	0.7	6.1
		そ の 他	100.0	51.6	49.9	29.3	11.9	14.5	11.8	4.5	45.7	21.7	30.7	0.9	6.5

注 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。

第7表の1 産業、規模、性、年齢、職種、週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と余暇についての考え方別年次有給休暇利用状況

(昭和52年)

(年次有給休暇のある者=100%)

区 分			計	利 用 日 数						年次有給 休暇利用率
				0日	1～5日	6～10日	11～ 15日	16日 以上	1人平均 利用日数	
青 少 年	計		100.0	16.3	37.7	32.6	9.3	4.1	5.8日	49.0
	産 業	製 造 業	100.0	12.0	33.6	37.2	14.3	2.9	6.4	53.7
		卸売業・小売業	100.0	26.7	46.9	21.5	3.1	1.8	3.9	41.1
		サ ー ビ ス 業	100.0	15.6	32.7	41.8	7.6	2.3	5.5	50.8
		そ の 他	100.0	10.6	36.5	32.2	11.2	9.5	7.4	48.8
	規 模	1000人以上	100.0	11.4	31.7	35.1	14.5	7.2	7.2	50.5
		300～999人	100.0	19.2	35.0	32.0	11.3	2.5	5.6	49.0
		100～299人	100.0	17.1	47.9	29.6	3.7	1.7	4.7	43.5
		30～99人	100.0	16.2	39.0	33.8	6.7	4.3	5.7	52.8
		5～29人	100.0	22.0	40.4	30.3	5.6	1.7	4.6	47.2
	性	男	100.0	15.7	37.1	32.5	10.6	4.2	6.1	50.2
		女	100.0	16.8	38.2	32.7	8.3	4.0	5.6	48.0
	年 齢	15～19歳	100.0	9.7	54.2	33.3	2.8	—	4.3	57.5
		20～24歳	100.0	16.6	36.8	32.6	9.7	4.3	5.9	48.7
	職 種	技能工・生産工程	100.0	13.2	34.3	35.0	14.9	2.6	6.1	54.2
		事務	100.0	14.6	38.6	34.0	8.1	4.6	6.1	47.8
		販 売	100.0	28.3	47.0	20.4	3.0	1.3	3.6	38.1
		サ ー ビ ス	100.0	28.6	23.8	38.1	6.3	3.2	5.0	44.8
		専 門・技 術	100.0	10.3	38.9	37.1	10.3	3.4	6.2	48.4
		運 輸・通 信	100.0	10.8	24.3	31.1	14.9	18.9	9.1	65.6
		そ の 他	100.0	4.0	40.0	44.0	12.0	—	6.7	55.3
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	17.3	40.2	33.9	6.5	2.0	5.1	51.6
		" 2 日	100.0	15.8	37.4	31.6	10.4	4.9	6.1	48.3
		そ の 他	100.0	18.9	18.9	45.9	10.8	5.4	6.8	47.6
	配 偶	未 婚	100.0	16.6	38.0	32.3	9.0	4.1	5.7	48.8
		既 婚	100.0	13.4	34.3	35.8	12.7	3.7	6.6	50.9
	居 住	親 元	100.0	16.5	41.1	29.7	8.8	3.9	5.6	46.5
		親 元 以 外	100.0	16.0	33.0	36.7	10.0	4.3	6.1	52.7
	仕 事 と 余 暇 方	1	100.0	20.0	46.7	23.3	—	10.0	5.9	56.7
		2	100.0	12.7	36.7	32.9	11.0	6.8	6.9	59.7
		3	100.0	25.0	37.5	37.5	—	—	4.4	47.9
		4	100.0	17.4	36.0	34.5	8.7	3.4	5.7	48.3
		5	100.0	16.6	38.2	32.2	9.6	3.5	5.6	46.2
成 人	計		100.0	19.1	33.0	29.2	10.0	8.7	7.1	33.4
	性	男	100.0	19.9	34.0	29.7	9.1	7.3	6.4	30.0
		女	100.0	16.6	30.0	27.6	12.9	12.9	9.2	44.3
	職 種	管 理 職	100.0	23.4	33.2	28.8	8.4	6.2	6.2	27.4
		そ の 他	100.0	17.2	33.0	29.4	10.7	9.7	7.5	36.3

(注) 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第7表の2 産業、規模、性、年齢、職種、
余暇についての考え方別年次有給休

区 分		計	利 用 目 的 (M A)									
			帰 省	国 内 旅 行	海 外 旅 行	スポーツ 運 動	勉 強 スクー リング	休 養	家 事	病 気	冠 婚 葬 祭	その他
青 少 年	計	100.0	24.0	38.1	2.6	8.1	2.1	27.3	13.4	34.7	11.8	5.3
	製 造 業	100.0	25.6	27.4	0.8	8.8	2.6	39.3	17.1	32.0	9.8	8.5
	卸売業・小売業	100.0	17.7	32.9	3.5	5.3	0.4	13.4	12.0	48.1	16.6	6.0
	サ ー ビ ス 業	100.0	28.1	40.7	0.9	6.8	4.5	27.6	14.0	30.8	12.2	3.6
	そ の 他	100.0	25.1	54.3	5.1	10.6	1.3	24.8	9.6	28.6	9.6	1.9
	規 模	1000 人 以 上	100.0	31.8	44.3	4.3	9.8	1.6	34.3	11.6	29.3	5.0
	300～999人	100.0	29.9	31.7	1.2	6.1	3.0	29.3	14.6	31.3	15.2	5.5
	100～299人	100.0	17.2	30.8	2.5	6.1	4.0	23.7	12.6	38.9	16.7	4.5
	30～99人	100.0	25.0	42.6	-	9.1	-	21.6	13.6	37.5	11.9	3.4
	5～29人	100.0	9.8	33.5	2.2	7.1	2.2	19.6	16.5	42.0	18.3	6.7
少 年	性	男	100.0	25.6	35.6	1.8	11.8	2.2	31.0	13.1	29.2	12.5
	女	100.0	22.7	40.2	3.2	5.0	2.0	24.2	13.6	39.2	11.2	5.8
	年 齢	15～19歳	100.0	18.5	20.0	1.5	6.2	3.1	29.2	12.3	40.0	10.8
	20～24歳	100.0	24.4	39.1	2.6	8.2	2.0	27.2	13.5	34.4	11.9	4.8
	職 種	技能工・生産工程	100.0	26.3	24.4	0.8	8.4	3.4	39.7	17.2	28.2	11.8
	事務	100.0	19.0	47.7	2.9	8.7	1.2	23.6	11.4	38.6	9.3	4.8
	販 売	100.0	18.8	31.5	3.0	7.9	1.8	13.3	14.5	44.2	20.6	4.2
	サ ー ビ ス	100.0	33.3	33.3	4.4	2.2	-	44.4	6.7	33.3	6.7	6.7
	専 門 ・ 技 術	100.0	34.6	36.5	1.9	7.7	3.2	27.6	14.1	27.6	10.9	5.8
	運 輸 ・ 通 信	100.0	31.8	45.5	7.6	6.1	3.0	31.8	10.6	22.7	12.1	3.0
年	そ の 他	100.0	29.2	37.5	-	12.5	-	16.7	20.8	41.7	16.7	-
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	20.7	30.8	1.2	6.1	3.7	23.5	17.4	36.6	16.8
	" 2 日	100.0	25.5	40.4	3.1	8.9	1.5	28.3	11.7	34.0	10.1	5.3
	そ の 他	100.0	20.0	53.3	3.3	6.7	-	40.0	16.7	33.3	6.7	-
	配 偶	未 婚	100.0	24.1	39.6	2.3	8.1	2.3	28.5	11.9	34.8	10.1
	既 婚	100.0	23.3	24.1	5.2	7.8	-	16.4	27.6	33.6	27.6	3.4
	居 住	親 元	100.0	-	42.8	2.6	8.9	1.7	28.8	17.0	40.1	13.3
	親 元 以 外	100.0	53.1	31.6	2.6	7.0	2.6	25.2	8.3	27.2	9.7	4.4
	仕 事 と 余 暇 の 考 え 方	1	100.0	16.7	20.8	-	8.3	-	16.7	20.8	45.8	8.3
	2	100.0	18.9	42.2	1.0	8.7	1.0	30.6	13.1	38.8	9.7	5.3
成 人	3	100.0	-	33.3	-	-	-	16.7	33.3	50.0	50.0	-
	4	100.0	24.8	33.5	2.6	8.3	2.3	25.2	16.5	38.0	10.9	6.0
	5	100.0	25.9	39.2	3.2	7.9	2.4	27.6	11.9	31.5	12.6	4.7
	計	100.0	12.6	24.2	2.8	6.9	1.8	24.6	29.0	29.3	29.2	4.9
	性	男	100.0	14.1	23.2	2.4	8.9	1.9	26.3	26.9	28.4	32.7
人	女	100.0	8.3	27.1	3.9	1.1	1.7	19.3	35.4	32.0	18.8	7.2
	職 種	管 理 職	100.0	10.5	25.2	2.4	11.0	1.0	22.9	22.4	28.6	34.3
	そ の 他	100.0	13.5	23.7	2.9	5.3	2.2	25.3	31.8	29.6	27.1	5.7

注) 1. 多答式のため、「利用目的」の回答の合計は100%を上回る。

2. 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と
暇の利用目的及び最長利用日数・利用目的

(年次有給休暇を利用した者＝100名)

最 長 利 用 日 数 ・ 目 的														
利 用 日 数				利 用 目 的 (M A)										
3日 以 内	4～ 5日	6日 以 上	N A	帰 省	国 内 旅 行	海 外 旅 行	スポ-ツ 運 動	勉 強 ス ク- リ ン グ	休 養	家 事	病 気	冠 婚 葬 祭	そ の 他	
59.7	17.1	12.6	10.6	16.2	28.0	2.3	2.1	1.0	6.7	4.1	19.4	5.2	15.1	
72.1	13.4	6.2	8.3	17.8	19.6	0.3	3.1	1.0	12.4	5.9	19.9	5.4	14.5	
59.4	13.1	12.4	15.2	11.3	24.0	2.8	0.7	1.1	2.1	2.5	29.3	7.1	19.1	
54.8	20.8	13.6	10.9	18.1	30.8	1.8	2.3	1.8	5.9	3.2	14.9	5.4	15.8	
47.9	22.5	20.3	9.3	17.4	39.9	4.8	1.9	0.3	4.5	3.9	12.9	2.9	11.6	
57.0	20.0	16.4	6.6	20.9	30.5	4.1	2.5	0.5	9.5	3.2	14.5	2.5	11.8	
56.7	17.7	11.6	14.0	20.7	20.7	1.2	1.8	1.2	4.3	2.4	19.5	7.9	20.1	
68.2	9.6	9.6	12.6	13.6	25.3	2.0	0.5	2.5	7.6	3.5	23.7	6.1	15.2	
56.2	22.2	11.4	10.2	14.2	32.4	0.6	2.8	-	3.4	6.2	22.2	4.0	14.2	
62.1	13.4	9.8	14.7	7.6	27.2	1.3	2.2	1.3	4.9	5.8	22.8	8.5	18.3	
61.8	17.3	10.3	10.5	17.9	27.1	0.9	3.3	0.7	7.4	5.2	17.2	6.3	14.0	
57.9	16.8	14.5	10.8	14.8	28.6	3.5	1.1	1.2	6.2	3.2	21.2	4.2	15.9	
66.2	15.4	9.2	9.2	13.8	18.5	-	1.5	1.5	13.8	3.1	26.2	4.6	16.9	
59.3	17.2	12.8	10.7	16.4	28.5	2.5	2.1	1.0	6.3	4.1	19.0	5.2	15.0	
66.4	17.9	7.6	8.0	18.3	17.6	0.4	3.4	0.4	14.1	6.1	19.8	6.9	13.0	
61.2	15.9	14.0	8.9	13.0	35.5	2.7	1.7	1.0	4.3	3.3	21.7	3.9	12.8	
55.2	14.5	12.1	18.2	13.3	20.6	2.4	1.8	1.2	4.8	4.2	23.0	6.7	21.8	
55.6	22.2	13.3	8.9	20.0	24.4	6.7	-	-	4.4	-	15.6	8.9	20.0	
59.6	16.0	12.8	11.5	23.1	28.8	0.6	1.9	1.9	5.8	4.5	14.1	2.6	16.7	
37.9	28.8	21.2	12.1	18.2	30.3	9.1	1.5	1.5	6.1	3.0	7.6	7.6	15.2	
54.2	12.5	16.7	16.7	20.8	33.3	-	4.2	-	-	4.2	16.7	4.2	16.7	
59.5	14.6	11.9	14.0	14.0	25.3	0.9	1.2	2.4	6.4	6.4	18.6	7.0	17.7	
60.1	17.4	13.0	9.5	17.1	28.3	2.8	2.5	0.5	6.9	3.1	19.9	4.6	14.3	
50.0	33.3	10.0	6.7	16.7	46.7	3.3	-	-	6.7	6.7	13.3	-	6.7	
60.3	16.9	12.0	10.8	16.1	29.5	2.0	2.3	1.1	7.3	3.4	19.7	3.7	14.9	
53.4	18.1	19.0	9.5	17.2	13.8	5.2	-	-	1.7	10.3	16.4	18.0	16.4	
62.2	14.7	11.2	11.9	-	36.8	2.0	1.6	1.1	7.3	5.7	22.2	4.9	16.6	
56.1	20.3	14.7	8.9	36.2	15.7	2.8	2.8	0.8	6.0	1.8	15.5	5.6	12.9	
62.5	-	16.7	20.8	8.3	16.7	-	4.2	-	4.2	8.3	20.8	-	37.5	
60.7	16.0	13.6	9.7	13.6	30.6	1.5	1.9	0.5	6.8	3.4	22.8	5.3	13.6	
83.3	16.7	-	-	-	16.7	-	-	-	-	16.7	50.0	16.7	-	
58.6	19.2	11.3	10.9	16.5	25.6	2.3	1.1	1.1	7.1	4.9	19.9	4.9	16.5	
59.2	17.2	12.9	10.6	17.4	28.4	2.7	2.4	1.1	6.8	3.7	17.7	5.3	14.4	
61.2	15.3	15.0	8.5	9.6	21.9	2.5	1.7	1.1	9.2	9.0	18.3	13.9	12.8	
63.1	15.0	13.5	8.3	10.9	21.2	2.0	2.0	0.9	9.6	7.6	18.6	15.4	11.7	
55.8	16.0	19.3	8.8	5.5	24.3	3.9	0.6	1.7	7.7	13.3	17.7	9.4	16.0	
58.6	11.4	21.0	9.0	8.6	22.4	2.4	2.4	1.0	8.6	6.7	20.0	16.2	11.9	
62.4	16.9	12.5	8.2	10.0	21.8	2.5	1.4	1.2	9.4	10.0	17.6	12.9	13.1	

第7表の3 産業、規模、性、年齢、職種、週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と余暇についての考え方別
 年次有給休暇全日数利用の有無 (年次有給休暇のある者
 =100%)

区 分			計	全日数とった	残 っ た
青 少 年	計		100.0	32.2	67.8
	産 業	製 造 業	100.0	29.8	70.2
		卸売業・小売業	100.0	31.6	68.4
		サ ー ビ ス 業	100.0	38.2	61.8
		そ の 他	100.0	31.6	68.4
	規 模	1000人以上	100.0	30.4	69.6
		300～999人	100.0	35.0	65.0
		100～299人	100.0	30.1	69.9
		30～99人	100.0	34.8	65.2
		5～29人	100.0	33.4	66.6
	性	男	100.0	27.8	72.2
		女	100.0	35.8	64.2
	年 齢	15～19歳	100.0	38.9	61.1
		20～24歳	100.0	31.9	68.1
	職 種	技術工・生産工程	100.0	33.1	66.9
		事 務	100.0	31.6	68.4
		販 売	100.0	29.1	70.9
		サ ー ビ ス	100.0	41.3	58.7
		専 門・技 術	100.0	31.6	68.4
		運 輸・通 信	100.0	36.5	63.5
		そ の 他	100.0	36.0	64.0
	週 休 形 態	週 休 1 日	100.0	36.8	63.2
		“ 2 日	100.0	29.9	70.1
		そ の 他	100.0	45.9	54.1
	配 偶	未 婚	100.0	32.6	67.4
		既 婚	100.0	29.1	70.9
	居 住	親 元	100.0	29.5	70.5
		親 元 以 外	100.0	36.1	63.9
	仕 の 事 考 と 余 暇 方	1	100.0	40.0	60.0
		2	100.0	35.2	64.8
		3	100.0	37.5	62.5
		4	100.0	32.6	67.4
		5	100.0	30.9	69.1
成 人	計		100.0	21.2	78.8
	性	男	100.0	21.0	79.0
		女	100.0	22.1	77.9
	職 種	管 理 職	100.0	15.7	84.3
		そ の 他	100.0	23.7	76.3

注) 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第7表の4 産業、規模、性、年齢、職種、週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と余暇についての考え方別
年次有給休暇を残した理由（MA）（年次有給休暇を残した者＝100％）

区 分			計	必 要 が な っ た	仕 事 が 忙 し っ た	上 司 ・ 同 僚 に 気 が ね	待 遇 ・ 昇 進 に 影 響	そ の 他
青 少 年 数	計		100.0	55.6	23.7	14.1	1.3	5.2
	産 業	製 造 業	100.0	64.7	19.1	8.1	0.3	7.8
		卸 売 業 ・ 小 売 業	100.0	49.6	21.2	22.3	3.0	6.8
		サ ー ビ ス 業	100.0	52.5	26.5	14.2	1.2	6.2
		そ の 他	100.0	52.5	30.7	12.6	0.8	5.0
	規 模	1000 人 以 上	100.0	57.8	19.9	16.2	0.9	7.5
		300 ～ 999 人	100.0	59.8	17.4	9.8	0.8	12.1
		100 ～ 299 人	100.0	49.7	30.5	13.8	1.2	6.0
		30 ～ 99 人	100.0	53.3	27.0	16.1	3.6	3.6
		5 ～ 29 人	100.0	55.5	26.7	12.0	1.0	4.7
	性	男	100.0	53.7	30.4	10.3	1.7	4.1
		女	100.0	57.4	17.7	17.5	1.0	6.3
	年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	68.2	22.7	15.9	-	2.3
		20 ～ 24 歳	100.0	55.0	23.8	14.0	1.4	5.8
	職 種	技能工・生産工程	100.0	58.4	19.8	9.4	1.5	4.5
		事 務	100.0	61.3	21.6	13.7	0.5	3.4
		販 売	100.0	47.9	19.6	21.5	3.1	8.6
		サ ー ビ ス	100.0	43.2	37.8	13.5	2.7	2.7
		専 門 ・ 技 術	100.0	47.1	38.7	10.1	1.7	9.2
		運 輸 ・ 通 信	100.0	51.1	23.4	19.1	-	6.4
		そ の 他	100.0	62.5	25.0	25.0	-	-
		週休形態	週 休 1 日	100.0	55.4	29.9	10.0	0.8
	配 偶	" 2 日	100.0	55.4	21.7	15.8	1.6	6.3
		そ の 他	100.0	65.0	20.0	5.0	-	10.0
		未 婚	100.0	55.7	23.1	14.7	1.4	5.5
		既 婚	100.0	54.7	29.5	8.4	1.1	3.2
		居 住	親 元	100.0	57.1	24.2	15.1	1.2
親 元 以 外	100.0		53.3	23.0	12.5	1.6	7.6	
仕 事 と 余 暇 方	1	100.0	55.6	33.3	11.1	-	-	
	2	100.0	49.0	23.5	20.9	0.7	5.2	
	3	100.0	100.0	20.0	-	-	-	
	4	100.0	60.4	21.7	12.4	1.8	3.7	
	5	100.0	55.3	24.4	13.0	1.4	5.9	
成 人	計		100.0	54.6	27.8	8.7	2.0	2.7
	性	男	100.0	57.1	38.2	5.6	1.7	2.6
		女	100.0	46.7	36.7	18.3	3.0	3.0
	職 種	管 理 職	100.0	58.4	39.4	3.9	0.9	0.4
		そ の 他	100.0	52.8	37.0	11.1	2.6	3.8

注) 1. 多答式のため、回答の合計は100%を上回る。
2. 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第8表の1 産業、規模、性、年齢、職種、週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と余暇についての考え方別5日以上
の休暇の有無

(動続1年以上の者=100名)

区 分		計	な し	あ り (MA)				
				小 計	夏休み 盆休み	年 末 始	ゴールデン ウィーク	その他
青 少 年	計	100.0	54.2	45.8	21.9	25.4	4.9	9.1
	産 業							
	製 造 業	100.0	39.3	60.7	42.9	52.1	9.9	3.0
	卸売業・小売業	100.0	61.3	38.7	12.7	16.8	2.8	10.7
	サ ー ビ ス 業	100.0	70.4	29.6	10.3	11.3	2.3	7.0
	そ の 他	100.0	50.9	49.1	16.5	14.1	3.2	16.4
	規 模							
	1000人以上	100.0	29.7	70.3	36.5	36.1	4.1	18.9
	300～999人	100.0	53.8	46.2	33.2	31.8	9.0	4.9
	100～299人	100.0	72.5	27.5	12.0	12.8	6.6	3.9
	30～99人	100.0	65.0	35.0	12.6	18.7	5.3	6.1
	5～29人	100.0	68.2	31.8	7.9	20.0	1.9	3.8
	性							
	男	100.0	52.4	47.6	26.2	31.2	5.3	6.5
	女	100.0	55.6	44.4	18.5	20.7	4.5	11.2
	年 齢							
	15～19歳	100.0	51.1	48.9	34.1	35.2	4.5	2.3
	20～24歳	100.0	54.3	45.7	21.2	24.9	4.8	9.5
成 人	職 種							
	技能工・生産工程	100.0	41.5	58.5	37.9	48.5	11.2	3.3
	事 務	100.0	56.5	43.5	21.4	21.7	14.1	9.7
	販 売	100.0	63.3	36.7	8.6	12.3	1.9	13.9
	サ ー ビ ス	100.0	72.5	27.5	5.0	7.5	2.5	10.0
	専 門・技 術	100.0	52.9	47.1	26.2	25.1	4.7	6.3
	運 輸・通 信	100.0	44.0	56.0	13.3	18.7	4.0	20.0
	そ の 他	100.0	44.0	56.0	32.0	16.0	12.0	8.0
	週休形態							
	週休1日	100.0	73.4	26.6	7.5	13.4	14.4	4.7
成 人	配 偶							
	未 婚	100.0	54.2	45.8	22.3	26.2	5.0	8.5
	既 婚	100.0	53.4	46.6	18.2	18.2	4.1	14.9
	居 住							
	親 元	100.0	58.8	41.2	20.0	21.3	4.1	9.3
	親 元 以 外	100.0	47.7	52.3	24.7	31.1	6.0	8.9
	仕 事 と 考 え 方							
	1	100.0	62.5	37.5	17.5	25.0	5.0	5.0
	2	100.0	46.9	53.1	26.0	28.2	6.5	11.5
	3	100.0	70.0	30.0	—	—	—	30.0
	4	100.0	52.3	47.7	19.2	28.2	5.4	10.5
	5	100.0	56.4	43.6	22.3	42.4	4.3	7.9
成 人	計	100.0	62.9	37.1	18.0	22.7	3.8	4.2
	性							
	男	100.0	62.1	37.9	20.3	24.3	4.6	2.8
	女	100.0	65.4	34.6	11.1	17.7	1.6	8.6
成 人	職 種							
	管 理 職	100.0	61.2	38.8	15.7	22.8	3.7	4.4
	そ の 他	100.0	63.7	36.3	16.7	22.6	3.9	4.2

注) 1. 多答式のため、「休暇あり」の回答の合計は小計を上回る。
2. 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第8表の2 産業、規模、性、年齢、職種、週休制の形態、配偶関係、居住状況、仕事と余暇についての考え方別5日以上 of 休暇の休暇日数
(5日以上 of 休暇をとった者=100%)

区 分			夏 休 み ・ 盆 休 み					年 末 年 始				
			計	5～7日	8～9日	10日以上	1人平均休暇日数	計	5～7日	8～9日	10日以上	1人平均休暇日数
青少年	計		100.0	74.1	18.5	7.4	6.8	100.0	85.0	8.4	6.6	6.9
	産業	製造業	100.0	66.0	27.0	7.0	6.8	100.0	87.2	8.6	4.1	6.8
		卸売業・小売業	100.0	82.8	10.3	6.9	6.5	100.0	81.8	7.8	10.4	7.6
		サービス業	100.0	80.6	3.2	16.1	7.6	100.0	79.4	2.9	17.6	7.1
		その他	100.0	88.7	6.5	4.8	6.6	100.0	83.0	11.3	5.7	6.5
	規模	1000人以上	100.0	67.7	25.3	7.0	6.8	100.0	86.4	7.1	6.5	6.9
		300～999人	100.0	81.1	16.2	2.7	6.4	100.0	73.2	19.7	7.0	7.1
		100～299人	100.0	77.4	9.7	12.9	6.7	100.0	78.8	6.1	15.2	7.4
		30～99人	100.0	83.9	3.2	12.9	6.5	100.0	91.3	2.2	6.5	7.7
		5～29人	100.0	82.8	6.9	10.3	7.5	100.0	91.8	5.5	2.7	6.2
	性	男	100.0	67.0	24.5	8.5	6.8	100.0	85.3	8.9	5.8	6.8
		女	100.0	82.2	11.7	6.1	6.7	100.0	84.7	7.7	7.7	7.1
	年齢	15～19歳	100.0	76.7	20.0	3.3	6.4	100.0	90.3	6.5	3.2	6.6
		20～24歳	100.0	73.8	18.4	7.8	6.8	100.0	84.6	8.5	6.9	7.0
	職種	技能工・生産工程	100.0	63.2	27.2	9.6	7.0	100.0	84.4	11.2	4.4	6.8
		事務	100.0	84.4	9.6	5.9	6.4	100.0	90.5	3.6	5.8	6.6
		販売	100.0	78.3	13.0	8.7	6.7	100.0	73.5	8.8	17.6	7.1
		サービス	100.0	100.0	-	-	5.7	100.0	100.0	-	-	6.0
		専門・技術	100.0	70.0	22.0	8.0	7.4	100.0	85.4	8.3	6.2	8.2
		運輸・通信	100.0	60.0	40.0	-	7.3	100.0	64.3	14.3	21.4	6.8
		その他	100.0	100.0	-	-	6.0	100.0	75.0	25.0	-	6.9
	週休形態	週休1日	100.0	86.5	2.7	10.8	7.5	100.0	90.9	6.1	3.0	6.2
		" 2日	100.0	72.5	20.4	7.1	6.7	100.0	84.3	8.3	7.4	7.1
		その他	100.0	80.0	20.0	-	6.9	100.0	50.0	50.0	-	7.0
	配偶	未婚	100.0	74.7	18.5	6.8	6.7	100.0	85.3	7.6	7.1	7.0
		既婚	100.0	67.7	18.5	14.8	7.1	100.0	81.5	18.5	-	6.6
	居住	親元	100.0	74.3	17.1	8.6	6.7	100.0	87.5	8.0	4.5	6.9
		親元以外	100.0	73.8	20.1	6.1	6.8	100.0	82.6	8.7	8.7	6.9
	仕事の考え方	1	100.0	71.4	28.6	-	6.4	100.0	100.0	-	-	6.2
		2	100.0	67.6	20.6	11.8	7.1	100.0	83.8	8.1	8.1	7.1
		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		4	100.0	70.6	20.6	8.8	6.5	100.0	84.0	10.0	6.0	6.7
		5	100.0	77.3	16.9	5.8	6.7	100.0	85.1	8.1	6.8	7.0
成人	計		100.0	78.2	17.8	4.0	6.7	100.0	91.8	4.6	3.7	6.5
	性	男	100.0	79.6	18.4	2.0	6.3	100.0	93.7	5.1	1.1	6.3
		女	100.0	70.4	14.8	14.8	8.7	100.0	83.7	2.3	14.0	7.5
	職種	管理職	100.0	79.0	16.1	4.8	6.5	100.0	91.0	6.0	3.0	6.4
		その他	100.0	77.7	18.7	3.6	6.8	100.0	92.1	3.9	3.9	6.6

注) 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第9表の1 規模、性、年齢、職種、通勤時間、居住状況、
活動曜日別クラブ活動の有無及び活動の拠点

(※)

区 分			計	行って いない	行 っ て い る					
					小 計	活 動 の 拠 点 (M A)				その他
						職 場	地 域			
					小 計		公 施	共 設	その他	
青 少 年	計		100.0	72.1	27.9	17.3	9.8	5.1	4.7	2.9
	規 模	1000人以上	100.0	67.1	32.9	26.9	6.4	3.5	2.9	2.2
		300～999人	100.0	68.2	31.8	21.7	8.0	4.2	3.8	3.5
		100～299人	100.0	75.1	24.9	15.7	10.1	3.8	6.4	1.2
		30～99人	100.0	74.5	25.5	14.5	10.0	6.4	3.6	4.2
		5～29人	100.0	76.3	23.7	7.0	14.4	7.6	6.8	3.8
	性	男	100.0	65.5	34.5	22.2	12.1	5.6	6.5	2.9
		女	100.0	77.5	22.5	13.3	8.0	4.8	3.2	3.0
	年 齢	15～19歳	100.0	71.9	28.1	15.7	10.7	5.0	5.7	5.0
		20～24歳	100.0	72.1	27.9	17.6	9.7	5.2	4.5	2.6
少 年	職 種	技能工・生産工程	100.0	65.4	34.6	23.1	10.1	5.7	4.4	3.2
		事 務	100.0	71.6	28.4	17.3	9.8	5.4	4.4	3.3
		販 売	100.0	79.8	20.2	11.3	9.7	3.9	5.8	1.9
		サ ー ビ ス	100.0	87.3	12.7	9.3	4.2	3.4	0.8	-
		専 門・技 術	100.0	68.3	31.7	17.5	11.9	6.0	6.0	4.4
		運 輸・通 信	100.0	72.0	28.0	23.7	6.5	5.4	1.1	1.1
		そ の 他	100.0	55.9	44.1	23.5	23.5	5.9	17.6	5.9
	通 勤 時 間	1時間まで	100.0	72.6	27.4	17.2	9.6	5.0	4.6	2.6
		1時間を超える	100.0	68.9	31.1	17.9	11.1	5.7	5.4	5.0
	居 住	親 元	100.0	72.1	27.9	16.1	11.8	6.0	5.8	2.8
親 元 以 外		100.0	72.1	27.9	19.2	6.8	3.8	3.0	3.2	
活 動 曜 日	月 ～ 金	100.0	-	100.0	64.9	36.8	23.8	13.0	8.4	
	土 ～ 日	100.0	-	100.0	54.8	42.5	18.6	24.0	11.3	
	決まっていな	100.0	-	100.0	65.7	29.8	14.6	15.2	11.2	
成 人	計		100.0	79.6	20.4	11.4	8.7	3.0	5.6	2.5
	性	男	100.0	77.2	22.8	12.6	9.9	3.5	6.4	3.0
		女	100.0	86.6	13.4	7.9	5.1	1.6	3.6	1.2
	職 種	管 理 職	100.0	77.1	22.9	14.5	8.4	3.0	5.4	2.7
そ の 他		100.0	80.6	19.4	10.1	8.8	3.0	5.7	2.4	

(注) 多答式のため、「活動の拠点」の回答の合計は小計を上回る。

第9表の2 規模、性、年齢、職種、通勤時間、居住状況、活動曜日別
クラブ活動の種類、回数、曜日

(クラブ活動を行っている者＝100%)

区 分			計	活 動 の 種 類 (M A)									活 動 回 数				活動曜日 (M A)				
				スポーツ 運 動	音 楽 演 芸	絵 画	ダンス	和洋裁 編 物	お 花 お 茶	料 理	娯 楽	読書会 研究会	その他	月又は 年単位	週 単 位				月～金	土～日	決まっ てい ない
															週1回	週2回	週3回 以 上	週平均			
青 少 年	計		100.0	72.5	6.7	0.9	2.7	3.4	9.5	1.0	0.9	3.1	10.0	2.7	66.2	14.6	16.5	1.7 ^回	41.1	38.0	30.6
	規 模	1000人以上	100.0	70.4	5.1	1.0	4.1	4.1	8.7	2.0	0.5	2.0	11.7	2.0	56.6	15.8	25.5	1.9	49.5	39.3	24.0
		300～999人	100.0	72.5	11.0	-	2.2	4.4	7.7	-	1.1	2.2	9.9	4.4	62.6	15.4	17.6	1.8	47.3	33.0	27.5
		100～299人	100.0	69.8	7.0	1.2	4.7	4.7	14.0	-	-	3.5	8.1	5.8	70.9	10.5	12.8	1.6	34.9	34.9	37.2
		30～99人	100.0	78.6	4.8	2.4	1.2	2.4	11.9	1.2	3.6	-	7.1	1.2	75.0	17.9	6.0	1.4	29.8	31.0	47.6
		5～29人	100.0	73.6	7.2	-	0.8	1.6	7.2	0.8	-	7.2	10.4	1.6	74.4	12.8	11.2	1.4	35.2	46.4	27.2
	性 別	男	100.0	86.7	5.6	-	0.9	-	-	0.3	1.2	2.2	6.8	3.1	65.2	13.3	18.3	1.7	30.7	45.2	33.7
		女	100.0	54.8	8.1	1.9	5.0	7.7	20.8	1.9	0.4	4.2	13.9	2.3	67.2	16.2	14.3	1.6	54.1	29.0	26.6
	年 齢	15～19歳	100.0	74.7	6.3	-	2.5	5.1	7.6	1.3	-	1.3	11.4	-	64.6	11.4	24.1	2.0	39.2	44.3	27.8
		20～24歳	100.0	72.2	6.8	1.0	2.8	3.2	9.7	1.0	1.0	3.4	9.7	3.2	66.4	15.1	15.3	1.6	41.4	37.0	31.0
成 人	職 種	技能工・生産工程	100.0	78.7	7.1	-	2.8	2.8	7.8	1.4	-	1.4	9.9	0.7	56.7	14.2	28.4	2.0	44.0	34.0	31.9
		事 務	100.0	65.1	6.5	1.3	3.9	5.2	14.2	1.7	0.9	4.3	9.5	3.0	65.9	17.2	13.8	1.6	46.1	37.9	28.0
		販 売	100.0	78.1	6.8	-	1.4	-	4.1	-	1.4	4.1	8.2	2.7	74.0	11.0	12.3	1.5	41.1	30.1	34.2
		サ ー ビ ス	100.0	73.3	-	-	-	13.3	20.0	-	-	-	-	-	80.0	6.7	13.3	1.6	40.0	33.3	33.3
		専 門・技 術	100.0	73.7	8.7	2.5	1.2	1.2	2.5	-	2.5	3.7	13.7	5.0	72.5	12.5	10.0	1.4	31.2	45.0	30.0
		運 輸・通 信	100.0	76.9	7.7	-	3.8	-	7.7	-	-	-	11.5	3.8	76.9	11.5	7.7	1.4	19.2	53.8	34.6
		そ の 他	100.0	86.7	-	-	-	6.7	6.7	-	-	-	13.3	6.7	53.3	20.0	20.0	2.1	26.7	53.3	33.3
	通 勤 時 間	1時間まで	100.0	73.5	6.5	0.8	2.8	3.0	10.1	1.2	0.6	3.4	8.5	2.8	65.5	14.1	17.6	1.7	41.4	37.2	30.9
		1時間を超える	100.0	66.7	8.0	1.1	2.3	5.7	5.7	-	2.3	1.1	18.4	2.3	70.1	17.2	10.3	1.4	39.1	42.5	28.7
	居 住 状 況	親 元	100.0	67.0	7.4	1.1	3.7	4.5	10.8	1.1	1.4	4.0	10.5	2.8	69.6	14.5	13.1	1.5	40.6	40.1	29.5
親 元 以 外		100.0	80.9	5.7	0.4	1.3	1.7	7.4	0.9	-	1.7	9.1	2.6	60.9	14.8	21.7	1.9	41.7	34.8	32.2	
活 動 曜 日		月 ～ 金	100.0	64.9	6.3	1.3	5.0	5.9	17.6	1.7	0.8	3.3	10.0								
	土 ～ 日	100.0	82.4	6.8	0.9	2.3	1.4	4.1	0.5	1.4	2.7	7.2									
	決まってい ない	100.0	71.9	8.4	0.6	0.6	2.8	5.1	0.6	1.1	2.8	15.7									
成 人	計		100.0	60.6	7.9	3.0	1.5	2.0	5.4	1.5	4.4	7.9	22.7	2.5	78.8	11.8	6.9	1.3	29.6	40.4	39.9
	性 別	男	100.0	68.0	7.1	2.4	1.8	-	0.6	0.6	5.3	8.9	18.3	3.0	79.3	11.2	6.5	1.3	24.3	42.0	43.2
		女	100.0	23.5	11.8	5.9	-	11.8	29.4	5.9	-	2.9	44.1	-	76.5	14.7	8.8	1.3	55.9	32.4	23.5
	職 種	管 理 職	100.0	66.2	8.8	1.5	-	1.5	1.5	-	7.4	8.8	23.5	2.9	75.0	13.2	8.8	1.4	30.9	38.2	42.6
そ の 他		100.0	57.8	7.4	3.7	2.2	2.2	7.4	2.2	3.0	7.4	22.2	2.2	80.7	11.1	5.9	1.3	28.9	41.5	38.5	

注) 多答式のため、「活動の種類」及び「活動曜日」の回答の合計はそれぞれ100%を上回る。

第10表の1 規模、性、年齢、職種、通勤時間、居住
状況、習いごとの曜日別習いごとの有無

(%)

区 分		計	していない	している
青少年	計	100.0	70.2	29.8
	規 模	1000人以上	64.7	35.3
		300～999人	71.3	28.7
		100～299人	72.8	27.2
		30～99人	72.4	27.6
		5～29人	72.7	27.3
	性	男	91.3	8.7
		女	53.0	47.0
	年 齢	15～19歳	78.6	21.4
		20～24歳	68.9	31.1
	職 種	技能工・生産工程	84.5	15.5
		事務	55.7	44.3
		販売	80.4	19.6
		サービス	82.2	17.8
		専門・技術	71.8	28.2
		運輸・通信	73.1	26.9
		その他	76.5	23.5
	通勤時間	1時間まで	70.1	29.9
		1時間を超える	71.1	28.9
	居 住	親元	64.7	35.3
		親元以外	78.7	21.3
	習いごとの曜日と日	月～金	-	100.0
		土～日	-	100.0
		決まっていない	-	100.0
成人	計	100.0	84.5	15.5
	性	男	87.7	12.3
		女	75.1	24.9
	職 種	管理職	87.5	12.5
		その他	83.2	16.8

第10表の2 規模、性、年齢、職種、通勤時間、居住

区 分			計	習いごとの種類 (M A)						
				スポーツ	音楽	絵 画	ダンス	和洋裁	お 花	料 理
				運 動	演 芸			編 物	お 茶	
青少年	計		100.0	8.4	6.6	3.7	3.5	30.1	46.2	11.1
	規 模	1000人以上	100.0	10.5	4.8	4.8	2.9	25.2	45.7	11.0
		300～999人	100.0	3.7	4.9	1.2	3.7	43.9	40.2	11.0
		100～299人	100.0	4.3	6.4	5.3	6.4	29.8	47.9	16.0
		30～99人	100.0	7.7	7.7	3.3	3.3	37.4	44.0	11.0
		5～29人	100.0	11.1	9.7	2.8	2.8	25.0	50.7	8.3
	性	男	100.0	30.9	11.1	4.9	4.9	3.7	4.9	1.2
		女	100.0	5.0	5.9	3.5	3.3	34.1	52.4	12.6
	年 齢	15～19歳	100.0	6.7	6.7	3.3	—	31.7	41.7	11.7
		20～24歳	100.0	8.6	6.6	3.7	3.9	29.9	46.7	11.1
	職 種	技能工・生産工程	100.0	17.5	7.9	1.6	6.3	39.7	27.0	3.2
		事務	100.0	5.5	5.5	3.9	4.1	31.8	51.4	12.7
		販 売	100.0	15.5	9.9	7.0	—	19.7	47.9	12.7
		サ ー ビ ス	100.0	14.3	9.5	—	—	14.3	33.3	—
		専 門・技 術	100.0	5.6	9.9	2.8	4.2	25.4	39.4	15.5
		運 輸・通 信	100.0	8.0	—	4.0	—	40.0	48.0	4.0
		そ の 他	100.0	12.5	—	—	—	25.0	37.5	—
	通勤時間	1時間まで	100.0	8.1	6.7	3.3	3.1	31.1	45.9	11.5
		1時間を超える	100.0	9.9	6.2	6.2	6.2	23.5	48.1	8.6
	居 住	親 元	100.0	7.4	7.4	3.8	3.4	30.1	50.1	12.1
		親 元 以 外	100.0	10.8	4.5	3.4	4.0	30.1	36.4	8.5
	習いごとの曜日	月 ～ 金	100.0	6.6	6.8	3.5	2.9	34.4	51.1	13.4
		土 ～ 日	100.0	9.1	6.8	3.0	6.8	26.5	60.6	12.1
		決まっていない	100.0	15.2	6.7	4.8	5.7	21.0	21.9	3.8
成人	計		100.0	16.9	14.9	6.5	1.3	11.7	20.8	3.9
	性	男	100.0	25.3	18.7	8.8	2.2	1.1	—	—
		女	100.0	4.8	9.5	3.2	—	27.0	50.8	9.5
	職 種	管 理 職	100.0	27.0	13.5	2.7	—	2.7	8.1	2.7
		そ の 他	100.0	13.7	15.4	7.7	1.7	14.5	24.8	4.3

注) 多答式のため、「習いごとの種類」及び「習いごとの曜日」の回答の合計はそれぞれ100%

状況、習いごとの曜日別習いごとの種類、回数、曜日

(習いごとをしている者=100名)

			習いごとの回数					習いごとの曜日(MA)		
娯楽	外国語講座	その他	月又は年単位	週単位				月～金	土～日	決まっていない
				週1回	2回	3回以上	週平均			
3.2	6.4	10.1	1.3	54.9	20.6	23.2	18.5 [□]	73.1	21.3	16.9
5.2	9.0	10.0	1.0	54.3	21.9	22.9	1.8	77.6	21.9	12.4
1.2	6.1	8.5	—	54.9	15.9	29.3	2.0	73.2	17.1	19.5
5.3	5.3	8.5	—	62.8	19.1	18.1	1.7	73.4	23.4	14.9
1.1	2.2	9.9	2.2	48.4	20.9	28.6	2.0	72.5	26.4	17.6
1.4	6.2	12.5	2.8	54.9	22.2	20.1	1.7	66.7	18.1	22.9
3.7	22.2	23.5	—	58.0	18.5	23.5	1.9	45.7	17.3	44.4
3.1	4.1	8.1	1.5	54.4	20.9	23.1	1.8	77.2	21.9	12.8
5.0	3.3	8.3	—	61.7	16.7	21.7	1.7	75.0	26.7	13.3
3.0	6.8	10.3	1.4	54.2	21.0	23.4	1.8	72.9	20.7	17.3
—	7.9	11.1	—	42.9	22.2	34.9	2.3	68.3	22.2	20.6
4.7	4.1	8.0	1.7	52.2	21.3	24.9	1.8	79.0	23.5	11.9
1.4	2.8	14.1	—	62.0	23.9	14.1	1.6	63.4	18.3	28.2
—	19.0	19.0	—	81.0	4.8	14.3	1.3	33.3	9.5	57.1
2.8	12.7	14.1	2.8	60.6	18.3	18.3	1.7	64.8	18.3	22.5
—	12.0	4.0	—	68.0	16.0	16.0	1.5	88.0	12.0	—
—	25.0	25.0	—	50.0	25.0	25.0	1.7	62.5	25.0	—
3.3	5.7	10.0	1.3	54.3	20.7	23.7	1.8	73.9	19.8	16.9
2.5	11.1	11.1	1.2	59.3	19.8	19.8	1.7	67.9	30.9	17.3
3.6	4.7	10.6	1.6	54.8	20.7	22.9	1.8	75.7	23.8	14.4
2.3	10.8	9.1	0.6	55.1	20.5	23.9	1.9	66.5	14.8	23.3
2.2	5.3	8.6								
7.6	6.8	11.4								
3.8	14.3	14.3								
3.9	9.1	34.4	0.6	73.4	17.5	8.4	1.4	42.2	26.0	38.3
5.5	14.3	36.3	—	76.9	16.5	6.6	1.3	30.8	28.6	44.0
1.6	1.6	31.7	1.6	68.3	19.0	11.1	1.5	58.7	22.2	30.2
5.4	24.3	35.1	—	67.6	27.0	5.4	1.4	35.1	21.6	45.9
3.4	4.3	34.2	0.9	75.2	14.5	9.4	1.4	44.4	27.4	35.9

を上回る。

第11表の1 産業、規模、性、学歴、職種、勤続年数、年齢別仕事に対する満足感

(%)

区分		計	おおいに満足	まあ満足	満足していない	どちらともいえない
区 分	計	1000	4.0	49.8	20.5	25.7
	産業					
	製造業	1000	5.4	49.1	23.7	21.9
	卸売業・小売業	1000	2.0	45.3	23.6	29.1
	サービス業	1000	5.3	51.6	17.4	25.8
	その他	1000	3.9	54.9	15.5	25.8
	規模					
	1000人以上	1000	4.4	52.9	23.0	19.7
	300～999人	1000	1.4	49.0	24.5	25.2
	100～299人	1000	6.7	47.2	21.2	24.9
	30～99人	1000	2.1	42.1	19.7	36.1
	5～29人	1000	4.5	53.2	15.5	26.7
	性					
	男	1000	5.6	49.3	20.7	24.4
	女	1000	2.8	50.2	20.3	26.7
	学歴					
	中学卒	1000	6.2	40.4	26.9	26.4
	高校卒	1000	3.5	49.3	20.6	26.6
	高専・短大卒	1000	3.7	54.8	17.0	24.5
	大学卒	1000	5.7	56.7	17.6	20.0
	職種					
	技能工・生産工程	1000	5.7	43.2	27.0	24.1
	事務	1000	2.9	49.6	18.4	29.1
	販売	1000	1.9	50.6	24.3	23.2
	サービス	1000	9.3	44.1	16.1	30.5
	専門・技術	1000	5.2	60.3	14.7	19.8
	運輸・通信	1000	4.3	53.8	20.4	21.5
	その他	1000	5.9	58.8	11.8	23.5
	勤続年数					
	1年未満	1000	6.2	50.8	16.0	26.9
	1～3年未満	1000	2.8	49.4	22.2	25.6
	3～5年未満	1000	2.2	50.0	21.4	26.4
	5年以上	1000	6.5	48.8	21.6	23.1
	年齢					
	15～19歳	1000	4.6	42.0	24.6	28.8
	20～24歳	1000	3.9	51.0	19.9	25.2
成人	計	1000	15.2	58.1	13.1	13.6
	性					
	男	1000	15.9	60.0	12.3	11.8
	女	1000	13.0	52.6	15.4	19.0
	職種					
	管理職	1000	19.9	63.3	9.4	7.4
	その他	1000	13.2	55.9	14.7	16.2

第 11 表の 2 産業、規模、性、学歴、職種、勤続年数
年齢別仕事に対する不満の理由

(仕事に不満のある者=100%)

区 分		計	興 味 がもて ない	能 力 が生か せない	単調で あ る	忙 し すぎる	むずか し い	汚れる 仕 事	将来性 がない	その他
青 少 年	計	100.0	26.0	25.8	32.1	18.5	3.0	4.7	25.5	15.2
	製 造 業	100.0	31.4	24.8	35.8	17.5	5.1	6.6	32.8	7.3
	卸売業・小売業	100.0	21.1	24.6	26.1	19.0	0.7	3.5	23.9	23.2
	サ ー ビ ス 業	100.0	22.4	28.9	28.9	19.7	3.9	2.6	25.0	15.8
	そ の 他	100.0	29.2	26.4	40.3	18.1	2.8	5.6	15.3	13.9
	規 模									
	1000 人 以 上	100.0	27.0	25.5	43.1	18.2	2.9	4.4	26.3	14.6
	300 ～ 999 人	100.0	20.0	25.7	20.0	14.3	1.4	4.3	38.6	12.9
	100 ～ 299 人	100.0	30.1	28.8	31.5	19.2	4.1	5.5	12.3	16.4
	30 ～ 99 人	100.0	23.1	23.1	35.4	21.5	1.5	4.6	29.2	13.8
	5 ～ 29 人	100.0	28.0	25.6	22.0	19.5	4.9	8.9	22.0	18.3
成 人	性									
	男	100.0	25.3	29.4	34.0	20.1	4.1	6.7	27.3	13.9
	女	100.0	26.6	22.7	30.5	17.2	2.1	3.0	24.0	16.3
	学 歴									
	中 学 卒	100.0	21.4	21.4	28.6	21.4	1.8	10.7	33.9	5.4
	高 校 卒	100.0	27.0	27.3	33.1	17.7	3.1	4.8	25.6	16.4
	高専・短大卒	100.0	24.4	22.0	26.8	19.5	4.9	-	26.8	14.6
	大 学 卒	100.0	27.0	24.3	35.1	18.9	2.7	-	10.8	21.6
	職 種									
	技能工・生産工程	100.0	23.6	24.5	39.1	16.4	3.6	10.0	35.5	10.0
成 人	事 務	100.0	31.3	29.3	31.3	20.2	1.3	1.3	17.3	13.3
	販 売	100.0	21.6	27.3	28.4	11.4	1.1	4.5	25.0	27.3
	サ ー ビ ス	100.0	5.3	31.6	10.5	26.3	5.3	5.3	36.8	21.1
	専 門・技 術	100.0	27.0	13.5	24.3	35.1	10.8	2.7	24.3	13.5
	運 輸・通 信	100.0	26.3	21.1	52.6	15.8	5.3	-	21.1	5.3
	そ の 他	100.0	75.0	-	25.0	-	-	25.0	50.0	-
	勤 続 年 数									
	1 年 未 満	100.0	20.8	33.8	35.1	11.7	2.6	3.9	23.4	14.3
	1 ～ 3 年 未 満	100.0	27.2	23.7	30.1	20.2	3.5	4.0	25.4	18.5
	3 ～ 5 年 未 満	100.0	23.6	21.7	33.0	18.9	4.7	3.8	31.1	14.2
	5 年 以 上	100.0	31.4	28.6	31.4	20.0	-	8.6	20.0	10.0
成 人	年 齢									
	15 ～ 19 歳	100.0	18.8	24.6	30.4	17.4	2.9	1.4	29.0	14.5
	20 ～ 24 歳	100.0	27.4	26.0	32.4	18.7	3.1	5.3	24.9	15.4
	計	100.0	16.2	31.5	10.0	29.2	4.6	2.3	19.2	10.0
成 人	性									
	男	100.0	15.4	31.9	11.0	28.6	5.5	1.1	18.7	11.0
	女	100.0	17.9	30.8	7.7	30.8	2.6	5.1	20.5	7.7
	職 種									
	管 理 職	100.0	17.9	39.8	10.7	25.0	-	-	28.6	7.1
	そ の 他	100.0	15.7	29.4	9.8	30.4	5.9	2.9	16.7	10.8

注) 2つ以上理由をあげた者がいるため、回答の合計は100%を上回った。

第12表 性、年齢、配偶関係、居住状況別希望する余暇の過ごし方

(※)

区 分			平 日							休 日						
			計	スポーツや運動	各種講座や学校に行き勉強したい	趣味・文化活動	旅行・ハイキング・ドライブ等をした	休養にあてたい	その他	計	スポーツや運動	各種講座や学校に行き勉強したい	趣味・文化活動	旅行・ハイキング・ドライブ等をした	休養にあてたい	その他
青少年	計		100.0	25.3	24.2	25.4	5.0	24.1	3.7	100.0	25.7	3.3	8.2	68.5	8.7	1.9
	性	男	100.0	29.9	18.8	20.7	5.3	28.3	3.7	100.0	28.4	3.9	8.2	63.4	8.4	2.1
		女	100.0	21.5	28.6	29.2	4.8	20.7	3.7	100.0	23.4	2.9	8.1	72.6	8.9	1.7
	年 齢	15～19 歳	100.0	26.7	18.5	20.6	4.6	33.8	2.8	100.0	24.2	4.3	6.4	69.0	9.3	1.8
		20～24 歳	100.0	25.1	25.1	26.1	5.1	22.6	3.8	100.0	25.9	3.2	8.4	68.4	8.6	1.9
	配 偶	未 婚	100.0	25.5	24.6	26.0	5.0	23.4	3.6	100.0	25.7	3.4	8.4	68.5	8.7	1.9
		既 婚	100.0	22.7	20.2	18.4	5.5	32.5	4.3	100.0	25.8	2.5	5.5	68.1	8.0	1.8
	居 住	親 元	100.0	25.3	24.3	25.4	5.8	22.9	4.0	100.0	25.2	3.1	8.6	68.2	8.5	2.1
		親元以外	100.0	25.2	24.1	25.5	3.9	26.1	3.2	100.0	26.5	3.6	7.5	68.8	9.0	1.6
成人	計		100.0	20.9	18.7	19.5	6.7	31.8	7.3	100.0	22.8	4.2	10.9	53.4	16.5	2.7
	性	男	100.0	24.2	18.2	19.1	7.3	28.9	8.0	100.0	27.2	3.4	11.4	51.5	14.6	3.1
		女	100.0	11.5	20.2	20.9	5.1	40.3	5.1	100.0	9.9	6.7	9.5	58.9	22.1	1.6
	職 種	管 理 職	100.0	23.6	19.2	18.2	6.1	31.0	5.7	100.0	29.3	4.7	10.1	47.5	15.2	2.0
		そ の 他	100.0	19.8	18.5	20.1	7.0	32.2	7.9	100.0	20.0	4.0	11.2	55.9	17.1	3.0

注) 2つ以上あげた者がいるため、回答の合計は1000を上回った。

第13表 性、年齢、学歴、配偶関係、職種、5日以上の休暇の有無、仕事と余暇についての考え方別長期休暇に対する意識 (※)

区 分			計	西欧のように休暇はできるだけまとめてとった方がよいと思う	西欧と日本は生活慣習も違うから西欧のまねをする必要はないと思う	休暇はそれぞれの人が必要な時にとればよいと思う
青少年	計		100.0	19.5	14.5	65.9
	性	男	100.0	27.1	13.3	59.7
		女	100.0	13.4	15.6	71.0
	年齢	15～19歳	100.0	13.5	19.9	66.5
		20～24歳	100.0	20.5	13.7	65.8
	学歴	中学卒	100.0	21.2	16.8	62.0
		高校卒	100.0	16.8	14.6	68.6
		高専・短大卒	100.0	21.2	12.4	66.4
		大学卒	100.0	34.3	14.3	51.4
	配偶	未婚	100.0	19.0	14.5	66.5
		既婚	100.0	25.8	15.3	58.9
	職種	技能工・生産工程	100.0	21.1	15.5	63.4
		事務	100.0	17.9	13.3	68.8
		販売	100.0	17.4	14.9	67.7
		サービス	100.0	23.7	20.3	55.9
		専門・技術	100.0	21.8	15.5	62.7
		運輸・通信	100.0	22.6	9.7	67.7
		その他	100.0	20.6	14.7	64.7
	5日以上の休暇	あり	100.0	19.5	12.4	68.1
		なし	100.0	19.5	15.9	64.5
	仕事の考え 方と余暇方	1	100.0	32.6	15.2	52.2
		2	100.0	27.6	9.1	63.3
		3	100.0	-	23.1	76.9
		4	100.0	13.6	15.6	70.8
		5	100.0	19.4	15.4	65.2
成人	計		100.0	21.6	19.6	58.8
	性	男	100.0	24.5	20.1	55.4
		女	100.0	13.0	18.2	68.8
	職種	管理職	100.0	26.6	20.5	52.9
		その他	100.0	19.4	19.3	61.4

(注) 仕事と余暇についての考え方は本文中第24表参照

第14表 性、年齢、学歴、職種、配偶関係別仕事と余暇についての考え方及び人生の目標

(※)

区 分		仕事と余暇について考え方						人 生 の 目 標								
		計	仕事は 他人間め	仕事は生活の 手	仕事は生活の手 と余暇を 楽しむ	仕事は生活の手 と余暇を 楽しむ	仕事は生活の手 と余暇を 楽しむ	計	地位を得る 名と 誉と	金持になること	仕事に打ち込むこと	社会に役立つこと	仕事をめぐる生活	仕事をめぐる生活	仕事をめぐる生活	仕事をめぐる生活
青年	計		1000	2.2	15.8	0.6	22.2	59.1	1000	2.4	6.0	4.8	8.2	26.1	54.9	5.3
	性	男	1000	3.6	15.4	0.7	20.5	59.7	1000	4.6	9.8	7.6	10.9	24.3	45.1	5.7
		女	1000	1.0	16.2	0.5	23.6	58.7	1000	0.5	3.0	2.5	5.9	27.5	62.8	5.0
	年齢	15 ～ 19歳	1000	1.8	18.1	0.4	21.7	58.0	1000	1.4	3.6	3.6	7.8	25.3	60.5	3.6
		20 ～ 24歳	1000	2.3	15.5	0.7	22.3	59.3	1000	2.5	6.4	5.0	8.2	26.2	54.0	5.5
	学歴	中学卒	1000	5.8	16.8	1.0	25.5	51.0	1000	0.5	9.6	6.2	7.7	20.7	57.2	4.8
		高校卒	1000	1.8	17.0	0.4	22.5	58.3	1000	1.9	5.9	4.0	6.8	26.2	58.7	4.8
		高专・短大卒	1000	1.7	16.2	0.4	22.8	58.9	1000	2.5	5.8	3.7	8.7	26.6	52.3	6.6
		大学卒	1000	1.9	6.7	1.9	16.7	72.9	1000	7.1	3.8	10.0	17.1	29.5	29.5	7.6
	少年	職種	技能工・生産工程	1000	3.2	19.7	0.2	24.3	52.6	1000	1.7	6.9	5.9	9.3	24.6	54.8
事務			1000	1.2	17.5	0.2	20.3	60.6	1000	1.7	4.2	2.9	7.2	28.5	56.9	4.5
販売			1000	3.0	13.8	1.1	27.1	55.0	1000	1.9	7.5	4.4	7.7	24.9	57.2	5.8
サービス			1000	5.1	8.5	0.8	31.4	54.2	1000	3.4	12.7	12.7	7.6	16.9	54.2	3.4
専門・技術			1000	0.8	10.3	1.2	16.7	71.0	1000	4.8	5.2	6.7	9.5	27.4	43.3	10.7
運輸・通信			1000	3.2	17.2	1.1	17.2	61.3	1000	2.2	8.6	-	10.8	28.0	57.6	5.4
その他			1000	2.9	11.6	2.9	11.8	70.6	1000	8.8	2.9	11.8	5.9	14.7	64.7	2.9
配偶		未婚	1000	2.0	16.0	0.6	21.9	59.6	1000	2.4	5.9	4.7	8.4	27.2	53.8	5.3
		既婚	1000	4.9	14.1	1.2	25.8	54.0	1000	1.8	8.0	6.1	4.9	12.3	67.5	5.5
成人	計		1000	8.6	6.1	1.6	14.6	69.1	1000	1.6	5.4	13.0	18.6	14.9	48.4	5.6
	性	男	1000	9.1	6.2	1.8	14.5	68.5	1000	1.9	5.8	15.1	19.3	13.5	47.0	5.3
		女	1000	7.1	5.9	1.2	15.0	70.8	1000	0.8	4.3	6.7	16.6	19.0	52.6	6.7
	職種	管理職	1000	9.8	2.7	1.7	14.1	71.7	1000	2.7	2.7	17.5	25.3	12.1	39.1	6.7
		その他	1000	8.0	7.6	1.6	14.8	68.0	1000	1.1	6.6	11.1	15.8	16.1	52.4	5.2

注) 2つ以上あげた者がいるため、「人生の目標」の回答の合計は100%を上回った。

第15表 規模、性、年齢、学歴、職種、賃金額階級、週休制の形態、居住状況、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活上の悩みの有無、配偶関係別現在の生活に対する満足感

(※)

区 分		計	恵まれていると思う	まあまあ恵まれていると思う	あまり恵まれていないと思う	わからない
青少年	計	100.0	19.0	59.7	13.8	7.4
	規 模					
	1000人以上	100.0	20.2	61.8	12.6	5.4
	300～999人	100.0	19.2	61.2	10.5	9.1
	100～299人	100.0	19.7	59.1	16.2	4.9
	30～99人	100.0	15.8	58.8	14.8	10.6
	5～29人	100.0	19.3	57.4	14.8	8.5
	性					
	男	100.0	17.3	57.6	17.2	7.8
	女	100.0	20.5	61.4	11.1	7.1
	年 齢					
	15～19歳	100.0	18.1	55.9	13.5	12.5
	20～24歳	100.0	19.2	60.3	13.9	6.7
	学 歴					
	中 学 卒	100.0	13.9	55.8	14.9	15.4
	高 校 卒	100.0	17.8	60.4	14.5	7.4
	高专・短大	100.0	25.7	57.3	13.3	3.7
	大 学 卒	100.0	24.8	61.9	9.0	4.3
	職 種					
	技能工・生産工程	100.0	15.2	57.0	17.4	10.3
	事務	100.0	22.8	60.8	9.8	6.6
	販 売	100.0	19.1	57.2	15.2	8.6
	サービス	100.0	17.8	59.3	16.9	5.9
	専門・技術	100.0	17.9	59.9	15.9	6.3
	運輸・通信	100.0	12.9	66.7	16.1	4.3
	その他	100.0	5.9	70.6	20.6	2.9
	賃 金 額					
	7万円未満	100.0	19.0	52.5	16.5	12.0
	7～10万円未満	100.0	19.5	59.3	13.9	7.3
	10～12万円未満	100.0	18.8	63.2	13.2	4.8
	12万円以上	100.0	16.4	61.6	11.9	10.1
	週休形態					
	週休1日	100.0	18.9	55.6	17.1	8.4
	" 2日	100.0	19.3	61.8	11.9	7.1
	その他	100.0	16.1	64.3	16.1	3.6
成人	居 住					
	親 元	100.0	22.5	57.9	12.9	6.7
	親 元 以 外	100.0	13.7	62.5	15.2	8.6
	仕事に					
	まあ及び満足	100.0	25.2	61.3	9.4	4.0
	不満足	100.0	11.5	52.7	27.9	8.0
	なんともしえない	100.0	12.1	61.9	11.8	14.2
	職不場満					
	あ る	100.0	14.6	59.9	17.8	7.6
	な い	100.0	27.7	59.3	6.0	7.1
	悩 み					
	あ る	100.0	13.6	59.8	18.0	8.6
	な い	100.0	26.9	59.6	7.7	5.7
	配 偶					
	未婚	100.0	19.2	59.5	13.8	7.5
	既 婚	100.0	17.8	62.0	13.5	6.7
成人	計	100.0	20.5	61.9	14.5	3.0
	性					
	男	100.0	19.5	62.3	15.0	3.2
	女	100.0	23.7	60.9	13.0	2.4
成人	職 種					
	管 理 職	100.0	26.3	62.0	10.1	1.7
	そ の 他	100.0	18.1	61.9	16.4	3.6

第16表 性、年齢、学歴、職種、配偶関係別若者観

(%)

区 分			計	何ごとにもあまり積極的でない	クールでがつがつしないところは好ましい	若者の一面をとらえて批判するのは好ましくない	しらけているとは思わない	わからない
青 少 年	計		100.0	12.8	3.6	60.6	11.2	11.9
	性	男	100.0	13.4	4.0	61.7	11.1	9.8
		女	100.0	12.3	3.2	59.6	11.2	13.7
	年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	17.1	3.6	52.7	11.4	15.3
		20 ～ 24 歳	100.0	12.1	3.5	61.8	11.1	11.4
	学 歴	中 学 卒	100.0	13.9	2.4	52.9	10.1	20.7
		高 校 卒	100.0	13.2	3.4	60.4	11.0	12.0
		高専・短大卒	100.0	10.8	1.7	67.6	9.1	10.8
		大 学 卒	100.0	11.0	7.6	61.4	15.7	4.3
	職 種	技能工・生産工程	100.0	14.5	3.9	57.0	8.8	15.7
		事 務	100.0	12.6	3.8	61.1	11.6	10.9
		販 売	100.0	9.9	3.0	59.1	14.1	13.8
		サ ー ビ ス	100.0	11.9	3.4	62.7	10.2	11.9
		専 門 ・ 技 術	100.0	15.1	2.8	64.7	8.7	8.7
		運 輸 ・ 通 信	100.0	12.9	4.3	58.1	15.1	9.7
		そ の 他	100.0	11.8	2.9	73.5	8.8	2.9
		配 偶	未婚	100.0	12.6	3.4	60.4	11.6
		既 婚	100.0	14.1	4.9	62.6	6.7	11.7
成 人	計		100.0	21.7	4.4	56.0	6.1	11.8
	性	男	100.0	23.5	4.2	57.0	6.6	8.6
		女	100.0	16.2	5.1	53.0	4.7	20.9
	職 種	管 理 職	100.0	19.9	3.0	61.6	7.4	8.1
		そ の 他	100.0	22.4	5.0	53.6	5.6	13.4

第17表 産業、規模、性、年齢、学歴、職種、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活に対する満足感、配偶関係別勤務継続意志

(%)

区 分		計	計			男 子			女 子		
			将 と 来 続 も け ず た い	い や ず め れ た は い	わ か ら な い	将 と 来 続 も け ず た い	い や ず め れ た は い	わ か ら な い	将 と 来 続 も け ず た い	い や ず め れ た は い	わ か ら な い
計		100.0	21.0	51.5	27.5	35.4	25.6	39.0	9.3	72.6	18.1
産 業	製 造 業	100.0	26.4	43.4	30.2	39.9	22.7	37.5	8.5	71.0	20.6
	卸売業・小売業	100.0	12.6	62.9	24.5	27.7	28.6	43.7	4.8	80.8	14.4
	サ ー ビ ス 業	100.0	20.1	52.1	27.9	26.8	36.3	36.9	16.4	60.9	22.8
	そ の 他	100.0	26.0	46.4	27.7	41.5	19.9	38.6	9.3	74.7	16.0
規 模	1000人以上	100.0	27.7	50.8	21.5	52.3	16.4	31.2	9.1	76.7	14.2
	300～999人	100.0	15.7	57.7	26.6	31.1	25.5	43.4	6.7	76.7	16.7
	100～299人	100.0	24.6	48.7	26.7	39.4	24.8	35.8	11.1	70.6	18.3
	30～99人	100.0	15.5	54.5	30.0	24.7	31.8	43.5	7.4	74.4	18.2
	5～29人	100.0	17.4	48.9	33.7	24.0	31.5	44.5	11.3	65.0	23.7
年 齢	15～19歳	100.0	17.1	56.2	26.7	29.7	26.7	43.6	10.0	72.8	17.2
	20～24歳	100.0	21.6	50.7	27.6	36.1	25.4	38.5	9.2	72.5	18.3
学 歴	中 学 卒	100.0	19.2	45.7	35.1	26.1	29.4	44.5	10.1	67.4	22.5
	高 校 卒	100.0	19.7	53.8	26.5	36.0	24.5	39.5	8.4	74.0	17.6
	高专・短大卒	100.0	14.9	59.3	25.7	20.0	30.9	49.1	13.4	67.7	18.8
	大 学 卒	100.0	38.6	32.9	28.6	44.4	24.7	30.9	6.2	78.1	15.6
職 種	技能工・生産工程	100.0	28.0	36.1	35.9	34.3	24.5	41.2	8.9	71.3	19.8
	事 務	100.0	15.3	61.7	23.0	39.6	18.3	42.1	7.6	75.5	16.9
	販 売	100.0	18.2	56.1	25.7	35.0	28.2	36.8	4.5	78.9	16.6
	サ ー ビ ス	100.0	16.9	58.5	24.6	24.2	50.0	25.8	8.9	67.9	23.2
	専 門 ・ 技 術	100.0	29.8	37.7	32.5	34.3	27.1	38.6	24.1	50.9	25.0
	運 輸 ・ 通 信	100.0	31.2	47.3	21.5	48.8	20.9	30.2	16.0	70.0	14.0
	そ の 他	100.0	25.7	31.4	42.9	29.2	16.7	54.2	18.2	63.6	18.2
仕 事 に	満足, まあ満足	100.0	30.5	44.6	25.0	50.1	18.3	31.6	14.0	66.7	19.4
	不 満	100.0	10.1	67.7	22.2	17.5	48.5	34.0	3.9	83.7	12.4
	なんともしえない	100.0	9.9	53.1	37.0	17.5	22.4	60.1	4.2	75.9	19.9
職 場 に	不 満 あ り	100.0	16.7	55.1	28.2	28.0	30.4	41.6	7.1	76.0	16.9
	な し	100.0	29.5	44.4	26.1	50.8	15.5	33.7	13.4	66.2	20.4
生 活 に	恵まれている	100.0	22.7	51.1	26.3	40.2	23.1	36.7	9.6	71.9	18.5
	あまり恵まれていない	100.0	13.9	55.9	30.2	19.9	36.6	43.5	6.3	80.3	13.4
	わからない	100.0	16.8	47.7	35.5	23.3	24.7	52.1	11.0	68.3	20.7
配 偶	未 婚	100.0	20.3	52.7	27.0	35.2	25.8	38.9	8.7	73.5	17.8
	既 婚	100.0	29.4	37.4	33.1	36.8	23.2	40.0	19.1	57.4	23.5

第18表の1 産業、規模、年齢、学歴、職種、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活に対する満足感、配偶関係別動続する場合の将来の方針（男子）

（将来もずっと続けたい者＝100名）

区 分		計	できるだけ高い地位につきたい										地専 位門 家 に も	な に も 考 え い	そ の 他
			計	昇 進 で き る							わ か ら な い	そ の 他			
				小 計	社 長	重 役	部 長	課 長	工支 場店 長長	そ の 他					
計		1000	31.7	10.6	3.0	1.2	1.8	1.5	0.6	2.4	17.5	3.6	45.6	16.0	6.6
産 業	製 造 業	1000	30.3	9.1	2.3	-	2.3	0.8	0.8	3.0	18.9	2.3	46.2	17.4	6.1
	卸売業・小売業	1000	43.9	12.3	-	-	3.5	5.3	1.8	1.8	21.1	10.5	36.8	10.5	8.8
	サ ー ビ ス 業	1000	14.3	9.5	-	2.4	2.4	-	-	4.8	4.8	-	59.5	21.4	4.8
	そ の 他	1000	34.0	12.0	7.0	3.0	-	1.0	-	1.0	19.0	3.0	44.0	15.0	7.0
規 模	1000人以上	1000	38.8	11.2	5.2	-	1.5	2.2	-	2.2	26.1	1.5	41.0	14.9	5.2
	300～999人	1000	45.6	21.2	-	-	9.1	3.0	3.0	6.1	9.1	15.2	48.5	6.1	-
	100～299人	1000	16.9	4.6	1.5	1.5	-	-	-	1.5	9.2	3.1	56.9	13.8	12.3
	30～99人	1000	21.1	5.3	2.6	-	-	2.6	-	-	10.5	5.3	55.3	13.2	10.5
	5～29人	1000	31.1	13.1	1.6	4.9	1.6	-	1.6	3.3	16.4	1.6	36.1	27.9	4.9
年 齢	15～19歳	1000	20.0	6.7	2.3	-	-	-	-	3.3	13.3	-	50.0	16.7	13.3
	20～24歳	1000	32.9	11.0	3.0	1.3	2.0	1.7	0.7	2.3	17.9	4.0	45.2	15.9	6.0
学 歴	中 学 卒	1000	9.7	6.6	6.6	-	-	-	-	-	3.2	-	48.4	38.7	3.2
	高 校 卒	1000	34.8	10.6	1.9	1.4	2.4	1.4	0.6	2.9	21.4	2.9	41.0	17.1	7.1
	高専・短大卒	1000	18.2	-	-	-	-	-	-	-	9.1	9.1	63.6	9.1	9.1
	大 学 卒	1000	34.2	13.9	5.1	1.3	1.3	2.5	1.3	2.5	13.9	6.3	54.4	5.1	6.3
職 種	技能工・生産工程	1000	28.6	6.7	1.9	1.0	1.0	1.0	-	1.9	20.0	1.9	45.7	20.0	5.7
	事 務	1000	37.2	10.3	6.4	1.3	-	-	-	2.6	20.6	6.4	41.0	12.8	9.0
	販 売	1000	45.6	12.3	-	-	3.5	5.3	1.8	1.8	24.6	8.8	29.8	15.8	8.8
	サ ー ビ ス *	1000	20.0	20.0	-	6.7	6.7	-	-	6.7	-	-	66.7	13.3	-
	専 門 ・ 技 術	1000	25.0	14.6	2.1	2.1	4.2	-	2.1	4.2	10.4	-	62.5	8.3	4.2
	運輸・通信 *	1000	19.0	14.3	9.5	-	-	4.8	-	-	4.8	-	42.9	33.3	4.8
	そ の 他 *	1000	14.3	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	71.4	-	14.3
仕 事 に	満足、まあ満足	1000	30.4	10.6	3.5	1.6	1.6	0.8	0.8	2.3	16.3	3.5	49.0	14.6	5.8
	不 満	1000	50.0	17.6	2.9	-	2.9	5.9	-	5.9	23.5	8.8	44.1	5.9	-
	なんともいえない	1000	29.0	5.0	-	-	2.5	2.5	-	-	20.0	-	25.0	32.5	17.5
職 場 に	不 満 あ り	1000	33.3	14.1	3.4	0.6	2.8	2.8	1.1	3.4	15.8	3.4	46.9	14.1	5.6
	「 な し	1000	29.9	6.5	2.6	1.9	0.6	-	-	1.3	19.5	3.9	44.2	18.2	7.8
生 活 に	恵まれている	1000	31.9	11.0	3.2	1.4	1.4	1.8	0.7	2.5	17.4	2.5	46.1	15.6	6.4
	あまり恵まれていない	1000	34.4	6.2	3.1	-	-	-	-	3.1	21.9	6.2	50.0	9.4	6.2
	わからない	1000	23.5	11.8	-	-	11.8	-	-	-	11.8	-	29.4	35.3	11.8
配 偶	未 婚	1000	33.1	11.8	3.4	1.4	2.0	1.7	0.7	2.7	17.6	3.7	44.3	16.2	6.4
	既 婚	1000	20.0	-	-	-	-	-	-	-	17.1	2.9	57.1	14.3	8.6

注）＊印は対象数が少ない。

第18表の2 産業、規模、年齢、学歴、職種、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活に対する満足感、配偶関係別動続する場合の将来の方針（女子）

（将来もずっと続けたい者＝100％）

区 分		計	できるだけ高い地位につきたい										地専 位門 より 家 もに	な い も な 考 え て い	そ の 他
			計	昇 進 で き る						わ か ら な い	そ の 他				
				小 計	社 長	重 役	部 長	課 長	工支 場店 長長			そ の 他			
計		100.0	8.4	0.9	-	-	-	-	-	0.9	6.5	0.9	5.23	25.2	14.0
産 業	製 造 業※	100.0	9.5	-	-	-	-	-	-	-	4.8	4.8	4.29	38.1	9.5
	卸売業・小売業※	100.0	26.3	5.3	-	-	-	-	-	5.3	21.1	-	4.21	15.8	15.8
	サ ー ビ ス 業	100.0	4.3	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	5.87	19.6	17.4
	そ の 他※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.71	33.3	9.5
規 模	1000 人 以 上	100.0	12.9	3.2	-	-	-	-	-	3.2	6.5	3.2	5.48	25.8	6.5
	300～999人※	100.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	4.17	25.0	16.7
	100～299人※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.00	30.0	10.0
	30～99人※	100.0	7.7	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	2.31	30.8	38.5
	5～29人	100.0	6.5	-	-	-	-	-	-	-	6.5	-	6.13	19.4	12.9
年 齢	15～19歳※	100.0	11.1	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	4.44	27.8	16.7
	20～24歳	100.0	2.9	1.1	-	-	-	-	-	1.1	5.6	1.1	5.39	24.7	13.5
学 歴	中 学 卒※	100.0	11.1	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	3.33	22.2	33.3
	高 校 卒	100.0	8.5	1.4	-	-	-	-	-	1.4	5.6	1.4	4.65	32.4	12.7
	高等・短大卒※	100.0	8.0	-	-	-	-	-	-	-	8.0	-	7.20	8.0	12.0
	大 学 卒※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.00	-	-
職 種	技能工・生産工程※	100.0	22.2	-	-	-	-	-	-	-	22.2	-	4.44	22.2	11.1
	販 売	100.0	4.3	-	-	-	-	-	-	-	2.1	2.1	5.11	27.7	17.0
	販 売 店	100.0	22.2	-	-	-	-	-	-	-	22.2	-	3.33	33.3	11.1
	サ ー ビ ス※	100.0	40.0	20.0	-	-	-	-	-	20.0	20.0	-	20.0	40.0	-
	専 門 ・ 技 術※	100.0	3.7	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-	7.04	14.8	11.1
	運 輸 ・ 通 信※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00	37.5	12.5
	そ の 他※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00	-	5.00
仕 事 に	満足、まあ満足	100.0	4.7	-	-	-	-	-	-	-	4.7	-	57.6	27.1	10.6
	不 満 ※	100.0	11.1	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	44.4	11.1	33.3
	なんともいえない※	100.0	30.8	7.7	-	-	-	-	-	7.7	15.4	7.7	23.1	23.1	23.1
職 場 に	不 満 あり	100.0	17.0	1.9	-	-	-	-	-	1.9	13.2	1.9	45.3	17.0	20.8
	な し	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59.3	33.3	7.4
生 活 に	恵まれている	100.0	7.8	1.1	-	-	-	-	-	1.1	6.7	-	55.6	24.4	12.2
	あまり恵まれていない※	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.5	25.0	37.5
	わからない※	100.0	22.2	-	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1	33.3	33.3	11.1
配 偶	未 婚	100.0	9.6	1.1	-	-	-	-	-	1.1	7.4	1.1	55.3	20.2	14.9
	既 婚	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30.8	61.5	7.7

注）※印は対象数が少ない。

第19表の1 産業、規模、年齢、学歴、職種、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活に対する満足感、配偶関係別退職する場合の将来の方針（男子）

（いずはやめたい者＝100名）

区 分	計	自 立 し た い			他 の 職 務 先 に 変 わ り た い				結 婚 又 は 出 産 し た ら や め た い				そ の 他
		小 計	家 業 を つ ぐ	新 て た だ め に 自 立 分 い	小 計	仕 と 事 は 同 現 在 じ	他 の 仕 事	わ か ら な い	小 計	ず に つ い た 家 庭 い	家 き れ 庭 を ば と 仕 事 た 立 が い で あ	育 ち ま が た し た い	
計	100.0	49.0	6.7	42.3	46.0	4.6	28.0	13.4	2.1	0.4	1.3	0.4	2.9
産 業	製 造 業	100.0	36.0	2.7	33.3	60.0	2.7	40.0	17.3	2.7	—	1.3	1.3
	卸売業・小売業	100.0	52.5	6.8	45.8	42.4	3.4	28.8	10.2	3.4	1.7	—	1.7
	サ ー ビ ス 業	100.0	61.4	14.0	47.4	38.6	5.3	24.6	8.8	—	—	—	—
	そ の 他	100.0	50.0	4.2	45.8	37.5	8.3	12.5	16.7	2.1	—	2.1	—
規 模	1000 人 以 上	100.0	40.5	4.8	35.7	52.4	2.4	35.7	14.3	4.8	—	2.4	2.4
	300 ～ 999 人	100.0	59.3	3.7	55.6	33.3	—	25.9	7.4	3.7	3.7	—	—
	100 ～ 299 人	100.0	46.3	9.8	36.6	51.2	9.8	31.7	9.8	—	—	—	—
	30 ～ 99 人	100.0	42.9	6.1	36.7	53.1	2.0	32.7	18.4	2.0	—	2.0	—
	5 ～ 29 人	100.0	55.0	7.5	47.5	40.0	6.2	20.0	13.7	1.2	—	1.2	—
年 齢	15 ～ 19 歳	100.0	48.1	11.1	37.0	48.1	3.7	18.5	25.9	3.7	—	3.7	—
	20 ～ 24 歳	100.0	49.1	6.1	42.9	45.8	4.7	29.2	11.8	1.9	0.5	0.9	0.5
学 歴	中 学 卒	100.0	40.0	11.4	28.6	57.1	11.4	34.3	11.4	2.9	—	2.9	—
	高 校 卒	100.0	51.0	3.5	47.6	42.0	2.8	26.6	12.6	2.8	0.7	1.4	0.7
	高専・短大 卒	100.0	52.9	35.3	17.6	47.1	5.9	35.3	5.9	—	—	—	—
	大 学 卒	100.0	47.7	2.3	45.5	50.0	4.5	25.0	20.5	—	—	—	—
職 業	技能工・生産工程	100.0	44.0	2.7	41.3	50.7	4.0	34.7	12.0	4.0	—	2.7	1.3
	事務	100.0	44.4	5.6	38.9	50.0	2.8	30.6	16.7	—	—	—	—
	販 売	100.0	52.2	6.6	45.7	41.3	2.2	30.4	8.7	2.2	2.2	—	—
	サ ー ビ ス	100.0	77.4	9.7	67.7	22.6	6.6	16.1	—	—	—	—	—
	専門・技術	100.0	39.5	10.5	28.9	55.3	7.9	21.1	26.3	—	—	—	—
	運 輸 ・ 通 信	100.0	44.4	11.1	33.3	44.4	11.1	22.3	11.1	11.1	—	11.1	—
	そ の 他	100.0	25.0	25.0	—	75.0	—	25.0	50.0	—	—	—	—
仕 事 に	満足、まあ満足	100.0	60.6	7.4	53.2	34.0	6.4	13.8	13.8	1.1	—	—	1.1
	不 満	100.0	39.4	6.4	33.0	55.3	2.1	43.6	9.6	3.2	—	3.2	—
	なんともいえない	100.0	45.1	5.9	39.2	51.0	5.9	25.5	19.6	2.0	2.0	—	2.0
職 場 に	不 満 あ り	100.0	49.5	7.3	42.2	46.9	4.2	30.2	12.5	1.0	—	1.0	—
	な し	100.0	46.8	4.3	42.6	42.6	6.4	19.1	17.0	6.4	2.1	2.1	4.3
生 活 に	恵まれている	100.0	52.5	6.8	45.7	43.2	5.6	22.2	15.4	1.9	0.6	0.6	0.6
	あまり恵まれていない	100.0	37.3	8.5	28.8	55.9	3.4	42.4	10.2	1.7	—	1.7	—
	わからない	100.0	55.6	—	55.6	38.9	—	33.3	5.6	5.6	—	5.6	—
配 偶 関 係	未 婚	100.0	48.8	6.9	41.9	47.5	5.1	28.1	14.3	1.4	—	0.9	0.9
	既 婚	100.0	50.0	4.5	45.5	31.8	—	27.3	4.5	9.1	4.5	4.5	—

注）※印は対象者数が少ない。

第19表の2 産業、規模、年齢、学歴、職種、仕事に対する満足感、職場等についての不満の有無、生活に対する満足感、配偶関係別退職する場合の将来の方針（女子）

（いずれはやめたい者＝100名）

区 分		計	自 立 し た い			他の勤務先に関わりたい				結婚又は出産したらやめたい				そ の 他
			小 計	家 業 を つ く	新 で た 始 め 自 分	小 計	仕 現 在 と 同 じ	他 の 仕 事	わ か ら な い	小 計	す に つ い た 意 見	家 き れ 庭 を ば と 仕 た 立 が い て あ	育 た た え る こ ろ が ま だ な し	
計		1000	54	-	54	23.0	3.1	14.3	5.6	68.7	17.1	38.8	14.7	2.9
産 業	製 造 業	1000	40	-	40	26.7	0.6	22.2	4.0	69.3	17.6	38.6	13.1	-
	卸売業・小売業	1000	53	-	53	21.6	1.3	13.2	7.2	68.0	16.3	38.6	13.2	5.0
	サービスマ	1000	82	-	82	29.8	11.7	11.7	6.4	69.2	12.9	28.7	18.7	1.8
	そ の 他	1000	42	-	42	14.9	0.6	10.7	3.0	78.0	22.6	39.9	15.5	3.0
規 模	1000人以上	1000	50	-	50	17.7	0.4	13.5	3.8	73.8	19.6	40.0	14.2	3.5
	300～999人	1000	80	-	80	29.0	4.3	18.1	6.5	61.6	15.9	36.2	9.4	1.4
	100～299人	1000	63	-	63	23.6	5.5	12.6	5.5	67.7	17.3	33.9	16.5	2.4
	30～99人	1000	53	-	53	21.4	3.8	10.7	6.9	69.5	19.1	32.1	18.3	3.8
	5～29人	1000	34	-	34	27.0	3.9	16.3	6.7	66.9	12.9	38.2	15.7	2.8
年 齢	15～19歳	1000	69	-	69	34.4	3.1	22.1	9.2	56.5	13.0	29.0	14.5	2.3
	20～24歳	1000	51	-	51	20.9	3.1	12.8	5.0	71.0	17.9	38.3	14.8	3.0
学 歴	中 学 卒	1000	83	-	83	43.3	6.7	28.3	8.3	49.7	15.0	20.0	11.7	1.7
	高 校 卒	1000	53	-	53	22.8	2.4	14.4	5.9	68.7	16.4	37.6	14.8	3.2
	高専・短大卒	1000	40	-	40	14.3	4.8	7.1	2.4	80.2	23.0	41.3	15.9	1.6
	大 学 卒業	1000	80	-	80	24.0	4.0	12.0	8.0	64.0	12.0	36.0	16.0	4.0
職 種	技能工・生産工程	1000	56	-	56	47.2	1.4	37.5	8.3	47.2	11.1	20.8	15.3	-
	事務	1000	49	-	49	18.4	1.7	12.0	4.7	73.5	18.6	40.2	14.7	3.2
	販 売	1000	64	-	64	24.2	0.6	14.0	9.6	65.9	18.5	36.3	12.1	2.5
	サ ー ビ ス系	1000	15.8	-	15.8	28.9	5.3	21.1	2.6	55.3	13.2	28.9	13.2	-
	専門・技術	1000	1.8	-	1.8	31.6	22.8	5.3	3.5	64.9	14.0	28.1	22.8	1.8
	運輸・通信	1000	2.9	-	2.9	14.3	2.9	8.6	2.9	71.4	11.4	45.7	14.3	11.4
	そ の 他※	1000	-	-	-	-	-	-	-	100.0	28.6	57.1	14.3	-
仕 事 に 対 し て	満足、まあ満足	1000	3.7	-	3.7	11.1	3.0	5.7	2.5	83.3	19.7	47.8	15.8	2.0
	不 満	1000	7.7	-	7.7	41.0	2.6	28.7	9.7	48.2	13.8	26.7	7.7	3.1
	なんともいえない	1000	6.4	-	6.4	28.8	3.9	17.2	7.7	60.5	15.5	26.2	18.9	4.3
職 場 に 対 し て	不 満 あり	1000	5.1	-	5.1	29.2	3.9	17.8	7.6	62.7	13.7	36.4	13.6	3.0
	な し	1000	6.0	-	6.0	9.8	1.5	6.8	1.5	81.6	24.4	39.8	17.3	2.6
生 活 に 対 し て	恵まれている	1000	5.0	-	5.0	20.1	2.2	13.9	4.0	72.2	17.9	39.5	14.8	2.7
	あまり恵まれていない	1000	5.9	-	5.9	35.3	6.9	18.6	9.8	54.9	14.7	24.5	15.7	3.9
	わ か ら な い	1000	8.9	-	8.9	35.7	7.1	10.7	17.9	51.8	12.5	26.8	12.5	3.6
配 偶 関 係	未婚	1000	5.0	-	5.0	23.4	3.1	14.5	5.8	68.7	17.5	37.4	13.8	2.9
	既 婚	1000	12.6	-	12.6	15.4	2.6	10.3	2.6	69.2	16.3	25.6	33.3	2.6

(注) ※印は対象数が少ない。

第20表の1 性、年齢、学歴、職種、勤務継続意志、人

区 分		計	特 に ない	あ								
				勉 強 し て い								
				小 計	方 法						資 格	
					小 計	定大 時制 高校学	職業 訓練 校	専修 学校	習 い ご と	自 分 で	め ざ し て い る	な い
計		100.0	47.7	52.3	24.7	2.1	0.4	2.4	10.4	9.8	7.3	17.4
性	男	100.0	54.8	45.2	20.1	2.4	0.4	1.9	1.1	14.7	7.6	12.5
	女	100.0	41.9	58.1	28.4	1.8	0.4	2.9	18.0	5.8	7.0	21.3
年 齢	15 ～19歳	100.0	51.6	48.4	21.7	8.9	-	1.4	6.4	5.3	5.7	16.0
	20 ～24歳	100.0	47.1	52.9	25.1	1.0	0.5	2.6	11.0	10.5	7.5	17.6
学 歴	中 学 卒	100.0	47.1	52.9	23.1	14.4	0.5	1.9	2.9	4.3	6.2	16.8
	高 校 卒	100.0	49.1	50.9	22.0	0.9	0.4	2.0	10.6	8.4	5.7	16.4
	高专・短大卒	100.0	40.7	59.3	35.7	-	0.4	3.7	19.5	12.4	12.9	22.8
	大 学 卒	100.0	47.1	52.9	31.4	-	0.5	4.3	6.2	21.9	12.9	18.6
職 種	技能工・生産工程	100.0	53.3	46.7	21.6	6.1	1.0	1.2	4.2	9.8	6.4	15.2
	事 務	100.0	43.2	56.8	27.1	0.7	0.2	2.7	15.9	7.8	6.2	20.8
	販 売	100.0	56.4	43.6	17.4	0.8	0.3	1.4	5.5	9.4	4.7	12.7
	サ ー ビ ス	100.0	51.7	48.3	18.6	0.8	-	3.4	5.1	10.2	7.6	11.0
	専 門 ・ 技 術	100.0	40.9	59.1	35.7	2.0	0.4	4.8	11.5	17.9	16.3	19.4
	運 輸 ・ 通 信	100.0	40.9	59.1	22.6	1.1	1.1	2.2	10.8	7.5	6.5	16.1
	そ の 他	100.0	51.4	48.6	25.7	5.7	-	2.9	14.3	5.7	5.7	20.0
勤 務 を	将来もずっと	100.0	42.2	57.8	25.1	0.7	0.2	2.5	5.3	16.9	8.4	16.7
	いずれやめる	100.0	41.6	58.4	28.7	2.7	0.7	3.0	14.4	8.7	8.2	20.5
	わからない	100.0	63.4	36.6	16.8	1.9	0.2	1.4	7.0	6.5	4.7	12.0
人 生 の 目 標	地 位 ・ 名 誉	100.0	45.9	54.1	28.4	2.3	0.5	2.4	11.0	12.8	8.9	19.5
	金 持	100.0	49.5	50.5	24.1	0.9	0.9	1.4	6.5	15.3	8.8	15.3
	仕 事	100.0	43.2	56.8	33.2	2.5	0.5	4.0	8.5	18.6	12.6	20.6
	社 会	100.0	38.8	61.2	35.9	5.9	0.6	2.9	6.5	20.6	14.1	21.8
	趣 味	100.0	52.7	47.3	25.8	1.7	0.2	3.1	12.5	8.7	6.6	19.2
	家 庭	100.0	44.9	55.1	22.3	1.8	0.4	1.5	12.2	6.7	5.8	16.5
	そ の 他	100.0	56.0	44.0	25.3	1.3	-	4.0	10.7	12.0	9.3	16.0

注) 多答式のため、「ある」の回答の合計は小計を上回る。

生の目標別将来の生活設計のために現在していること

(%)

る					(MA)										そ の 他
る					貯 金 を し て い る										
目 的					小 計	職 業 立 生 活 に る	結 婚 資 金	マ イ ホ ー ム							
職 業 立 生 活 に る	家 庭 立 生 活 に る	知 識 ・ 教 養	趣 味 か を に	そ の 他				小 計	購 入 予 定				わ な か ら い		
									あ り						
									小 計	1 以 年 内	2 5 1 年	6 以 年 上			
7.1	6.0	7.0	6.7	3.7	44.6	4.7	30.8	9.2	4.4	0.3	1.2	2.9	4.8	0.5	
10.1	2.1	6.5	2.5	3.1	37.2	6.3	19.5	11.4	6.7	0.3	1.3	5.1	4.7	0.6	
4.6	9.1	7.4	10.2	4.2	50.7	3.4	39.9	7.3	2.4	0.3	1.0	1.1	4.9	0.3	
5.7	5.3	4.3	3.9	5.0	42.3	5.0	32.0	5.3	2.5	-	0.7	1.8	2.8	0.7	
7.3	6.1	7.4	7.2	3.5	45.0	4.7	30.6	9.8	4.6	0.3	1.2	3.1	5.2	0.4	
5.3	4.3	7.7	1.9	6.7	44.7	7.2	25.5	12.0	8.2	-	2.9	5.3	3.8	-	
5.5	6.2	5.1	6.5	3.7	44.6	4.4	30.8	9.4	4.6	0.4	1.2	3.0	4.8	0.5	
9.1	9.5	11.6	13.3	2.1	48.1	4.1	39.4	4.5	0.8	-	-	0.8	3.7	-	
16.7	2.4	13.8	5.2	2.4	40.5	4.8	25.7	10.0	2.9	-	0.5	2.4	7.1	1.4	
6.9	6.1	4.2	2.7	4.4	39.8	5.2	23.8	10.9	6.4	0.5	2.5	3.4	4.5	0.5	
5.1	7.7	7.5	9.9	3.8	48.1	2.3	36.1	9.7	3.2	0.2	0.6	2.4	6.5	0.4	
3.9	3.9	4.4	4.1	3.6	37.0	4.7	27.3	5.0	3.4	-	0.6	2.8	1.6	0.6	
8.5	0.8	7.6	3.4	2.5	42.4	8.5	25.4	8.5	2.5	-	-	2.5	6.0	-	
19.0	4.8	13.1	8.7	2.4	50.0	8.7	30.2	11.1	6.4	0.4	1.6	4.4	4.7	1.2	
4.3	7.5	8.6	6.5	3.2	54.8	7.5	36.6	10.9	5.5	1.1	2.2	2.2	5.4	-	
2.9	8.6	5.7	2.9	8.6	40.0	5.7	28.6	5.8	5.8	-	2.9	2.9	-	-	
10.5	4.8	9.4	5.0	3.2	48.4	4.8	28.1	15.5	8.5	0.5	2.1	5.9	7.0	1.1	
7.3	7.8	7.1	8.7	4.4	50.2	5.9	37.1	7.2	2.7	0.4	0.8	1.5	4.5	0.3	
4.0	3.5	5.1	4.4	2.8	31.2	2.4	20.9	7.9	4.3	-	1.0	3.3	3.6	0.3	
8.9	6.3	9.4	7.5	3.7	45.6	5.8	29.9	9.9	4.9	0.5	1.0	3.4	5.0	0.5	
8.8	4.2	6.9	4.6	4.6	42.6	6.9	25.0	10.7	5.6	0.5	0.9	4.2	5.1	-	
15.1	4.5	12.1	7.5	3.0	45.7	9.0	25.1	11.5	5.5	-	1.5	4.0	6.0	-	
13.5	5.9	13.5	7.1	5.9	50.0	9.4	30.6	10.0	4.1	-	0.6	3.5	5.9	-	
6.8	4.2	7.6	9.0	3.7	39.4	5.0	26.3	8.1	3.1	0.4	0.9	1.8	5.0	0.6	
4.4	7.9	5.5	6.6	3.5	49.5	3.3	36.6	9.5	5.2	0.3	1.3	3.6	4.3	0.5	
5.3	5.3	9.3	9.3	4.0	29.3	5.3	13.3	10.7	4.0	-	1.3	2.7	6.7	1.3	

第20表の2 性、年齢、学歴、職種、勤務継続意志、

区 分		計	特 に な い	あ						
				小 計	勉 強					自 分 で
					小 計	方 法				
						大 時 制 高 校 学	職 業 訓 練 校	専 修 学 校	習 い ど と	
計		100.0	45.1	54.9	33.7	1.2	0.8	7.5	15.3	10.0
性	男	100.0	46.5	53.5	29.4	1.4	0.9	6.5	4.2	17.1
	女	100.0	43.9	56.1	37.2	1.0	0.7	8.4	24.3	4.3
年 齢	15～19歳	100.0	43.1	56.9	37.0	0.7	1.1	6.4	25.3	5.3
	20～24歳	100.0	45.4	54.6	33.2	1.2	0.7	7.7	13.7	10.8
学 歴	中 学 卒	100.0	45.2	54.8	25.0	1.0	0.5	7.7	9.1	6.7
	高 校 卒	100.0	45.8	54.2	32.1	1.3	0.7	6.2	16.4	8.5
	高専・短大卒	100.0	40.7	59.3	43.6	1.7	0.8	11.6	20.3	10.8
	大 学 卒	100.0	44.8	55.2	42.4	—	1.4	11.9	7.6	22.9
職 種	技能工・生産工程	100.0	49.6	50.4	26.8	0.5	1.5	4.7	6.9	13.5
	事 務	100.0	44.1	55.9	38.4	0.9	0.7	8.8	22.4	7.1
	販 売	100.0	48.6	51.4	27.9	0.8	0.8	5.0	14.4	6.9
	サ ー ビ ス	100.0	41.5	58.5	28.8	—	—	7.6	11.9	9.3
	専 門 ・ 技 術	100.0	38.5	61.5	39.7	3.2	0.4	9.1	10.7	18.3
	運 輸 ・ 通 信	100.0	43.0	57.0	36.6	4.3	—	12.9	11.8	9.7
	そ の 他	100.0	42.9	57.1	31.4	—	—	11.4	8.6	14.3
	勤 務 を	将来もずっと いずれやめる わからない	100.0 100.0 100.0	42.2 40.5 55.7	57.8 59.5 44.3	34.5 38.3 24.6	1.8 0.9 1.0	0.5 1.1 0.3	6.4 9.5 4.7	9.6 20.7 9.4
人 生 の 目 標	地 位 ・ 名 誉	100.0	39.1	60.9	41.1	1.1	0.5	9.6	19.2	12.2
	金 持	100.0	41.2	58.8	35.2	2.3	0.9	7.4	10.6	14.8
	仕 事	100.0	42.2	57.8	34.7	1.5	0.5	8.5	14.6	11.1
	社 会	100.0	36.5	63.5	48.2	2.9	3.5	12.4	12.9	18.2
	趣 味	100.0	46.4	53.6	37.0	1.3	0.7	10.9	16.2	9.6
	家 庭	100.0	45.3	54.7	30.2	0.6	0.3	4.9	17.2	8.0
	そ の 他	100.0	56.0	44.0	28.0	1.3	—	10.7	6.7	9.3

注) 多答式のため、「ある」の回答の合計は小計を上回る。

人生の目標別将来の生活設計のために今後予定していること

(表)

る (M A)												
し た い							貯 金 を し た い					そ の 他
資 格		目 的					小 計	職 業 生 活 に 関 連 す る	結 婚 資 金	マ イ ホ ー ム 金	そ の 他	
め ざ し て い る	な い	職 業 生 活 に 関 連 す る	家 庭 生 活 に 関 連 す る	知 識 ・ 教 養	趣 味 か を に 関 連 す る	そ の 他						
6.4	27.4	8.8	8.3	9.6	10.5	5.5	34.5	4.9	19.8	6.3	3.5	0.5
7.3	22.1	13.9	3.1	10.2	5.8	5.1	38.5	7.7	19.3	8.0	3.5	0.3
5.7	31.6	4.6	12.6	9.2	14.4	5.8	31.2	2.7	20.3	4.9	3.4	0.7
6.4	30.6	5.7	13.5	6.0	12.5	7.1	33.5	5.0	20.6	3.9	3.9	0.7
6.4	26.8	9.3	7.5	10.2	10.2	5.3	34.7	4.9	19.7	6.7	3.4	0.5
6.7	18.3	6.7	5.8	4.8	5.8	5.3	38.9	7.2	18.3	8.7	4.8	0.5
5.7	26.4	7.2	9.1	8.3	10.0	5.3	34.4	4.1	20.6	6.7	2.9	0.5
8.3	35.3	9.1	10.8	14.1	17.4	6.2	34.4	5.8	22.8	1.7	4.1	0.8
8.6	33.8	21.0	3.3	18.6	11.0	6.2	31.0	7.1	12.9	6.2	4.8	0.5
7.4	19.4	8.6	6.6	4.9	6.1	4.2	35.4	3.9	19.9	8.4	3.2	0.2
5.8	32.7	7.1	10.9	11.4	14.1	6.1	31.1	3.4	18.8	5.0	3.8	0.9
3.3	24.6	7.7	7.7	6.1	7.2	5.0	33.4	4.7	21.5	4.7	2.5	0.6
6.8	22.0	11.0	3.4	5.9	10.2	5.9	42.4	13.6	19.5	5.9	3.4	0.8
11.9	27.8	15.1	6.3	15.9	11.9	5.6	41.3	8.3	20.6	8.3	4.0	-
4.3	32.3	6.5	6.5	14.0	10.8	7.5	36.6	3.2	21.5	9.7	2.2	-
5.7	25.7	14.3	11.4	17.1	2.9	5.7	34.3	5.7	14.3	5.7	8.6	-
7.8	26.7	12.8	4.1	13.0	7.3	6.8	40.4	5.0	19.9	10.0	5.5	-
6.3	32.0	7.6	12.1	8.0	13.4	6.7	34.5	5.3	21.2	5.2	2.7	0.7
5.4	19.2	7.9	4.5	10.1	7.5	2.3	30.0	4.2	17.1	5.4	3.3	0.7
6.7	34.4	11.5	9.7	13.6	14.1	5.5	36.7	5.2	21.4	7.1	2.9	0.5
6.9	28.2	11.1	5.6	12.5	6.9	7.9	43.1	6.5	24.5	8.3	3.7	0.9
8.5	26.1	11.6	5.0	14.1	10.6	6.0	34.7	7.0	18.6	6.0	3.0	0.5
11.2	37.1	20.6	5.9	17.6	9.4	7.6	36.5	8.8	17.6	8.2	1.8	1.8
6.8	30.2	8.3	8.5	12.2	15.3	4.6	29.1	4.6	16.6	4.4	3.5	0.7
5.4	24.8	5.9	10.1	7.6	10.1	4.7	37.0	4.0	23.0	7.3	2.6	0.3
4.0	24.0	10.7	4.0	8.0	8.0	5.3	24.0	1.3	10.7	1.3	10.7	1.3

勤労青少年の職業と余暇並びに生活設計に関する調査票

労働省通入少年局

都道府	市	事業所	個人	産業分	事業所
県番号	番 号	番 号	番 号	類番号	模 様
					1. 100人以上 2. 500～999人 3. 1000～2999人 4. 3000～4999人 5. 5000人以上

記入上の注意 (1) 空欄は記入しないでください
(2) 時区はご自身の住居の住所を基準とし、1つに○印をつけ、また、空欄に必要事項を記入してください
(3) 記入しおわった後、封筒に入れ封をしてください

はじめに あなた自身のことについて次の点をあつねします

性 年 号	学 歴	未婚別	居 住 状 況	通学等の状況	片道の通学時間
1. 男	1. 中学卒 旧小卒 2. 高校卒 旧中卒 旧高女卒 3. 専修 専太卒	1. 未婚 2. 結婚して いる 3. 離別 死亡	出身の方がお答えください 1. 親元(ア 持 家 イ その他) 2. 親元を離れている ア 事業所の寄居き 寮 社宅 イ アパート・借家・下宿 ウ 持 家 エ 住 込	1. 定時制高校 2. 夜間短大・大学 3. 職業訓練校 4. 専修学校 各種学校 5. 習い事をしている (アを除く) 6. 通学をしていない	1. 30分まで 2. 30分を超 え1時間 3. 1時間を超 える
2. 女					

(職業生活について)

問1. 現在どのような仕事をしていますか

1. 技能工・生産工程の仕事	原料・材料を加工する作業 機械器具 を組み立て、調整、修理する作業 製板・ 印刷、製本の作業 機械作業 機械及 び建設機械を操作する作業等
2. 事務の仕事 (一般事務 会計事務 集金 タイピスト キーボ ン操作等)	
3. 販売の仕事 (商店・デパートの店員 外交員等)	
4. サービスの仕事 (車・宅配物 クリーニング業 料理人 ウェ イトレス(クエーター) 娯楽場等の係員等)	
5. 専門的・技術的な仕事 (看護婦 栄養士 保母 技術者等)	
6. 運輸・通信の仕事 (電話交換手 電報運転士 自動車運転者 車掌等)	
7. 管理的な仕事 (部長 課長等)	
8. その他 ()	

問2. 勤務の形態は次のどれですか

1. フルタイム勤務	
2. 交替勤務	
3. その他 ()	

問3. 勤め先の休日はいくつに決まっていますか

(1) 週休1日制ですか 週休2日制ですか

1. 週休1日	
2. 週休2日 →	ア 毎 週 イ 隔 週 ウ その他 ()
3. その他 ()	

(2) (1)の休日は何曜日ですか

1. () () 曜日	
2. 決っていない	
3. その他 ()	

問4. 仕事で残業をすることがありますか

1. ほとんどしない	
2. 時々することがある	
3. よくする(1週間に平均2回以上)	

問5. 10月分の手取り賃金はどの位ですか

(家賃 社内預金 貸付金返済等が天引されている場合は加えてください)

1. 7万円未満	5. 10～12万円未満
2. 7～8万円未満	6. 12～15万円未満
3. 8～9万円未満	7. 15～20万円未満
4. 9～10万円未満	8. 20万円以上

問6. 過去1年間に 仕事上のけが 病気等で仕事を休んだことがありますか(重症1年未満の方は入社後の状況を記入してください)

ア けが・病気の回数 () 回	
イ けが・病気の状況	
① どんなけが ② 何日休みま ③ けがや病を治した時安全上の規則等 病気ですか し た か は守っていましたか	
	ア 守っていた イ 守っていなかった
	ウ 守っていた エ 守っていなかった
	オ 守っていた カ 守っていなかった

→仕事に関して安全衛生についての教育や指導は受けただけですか

- ア 十分受けている
イ あまり受けていない
ウ 全く受けていない

問7. けがや病気を防ぐため 事業主にどんなことを要望しますか

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 安全衛生教育をもっと力を入れてほしい	
2. 技能の訓練 指導をもっと力を入れてほしい	
3. 健康増進をもっと力を入れてほしい	
4. 安全衛生委員会等の活動を活発にし、意見を反映させてほしい	
5. 機械・設備の定期点検を行ってほしい	
6. 作業環境 設備をもっと整えてほしい	
7. 安全靴・安全帽等保護具をもっと整えてほしい	
8. 職場の人間関係をもっとよくしてほしい	
9. その他 ()	
10. 要望することはない	

問8. ここは学校卒業後最初の勤め先ですか

1. 最初の勤め先
2. () 日目の勤め先
この前の勤め先をやめた理由は何だったことですか(主なもの3つまであげてください)

ア 仕事が自分に合っていなかった	
イ 賃金が低かった	
ウ 休日少なすぎた	
エ 日曜日が休日ではなかった	
オ 労働時間が長かった	
カ 早起きしすぎた	
キ 科長の交代があった	
ク 上司・同僚との人間関係が悪くなった	
ケ 同年代の者がいなくなった	
コ 異性がいなかった	
ク 福祉施設がととのっていなかった	
シ 会社に将来性がなかった	
ソ 解雇された	
セ 家族の事情	
ジ 健康上の問題	
タ その他 ()	

問9. 現在の会社（勤務先）に入ってから何年ですか

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 4. 3年以上5年未満 |
| 2. 1年以上2年未満 | 5. 5年以上 |
| 3. 2年以上3年未満 | () 年 |

問10. 現在の仕事に満足していますか

1. おおに満足している
2. まあ満足している
3. 満足していない
4. どちらともいえない

→ どちらともいえない

- ア 仕事に興味がない
イ 自分の能力が生かせない
ウ 仕事が単純である
エ 仕事が忙しすぎる
オ 仕事がつまらない
カ 得た仕事である
キ 仕事に将来性がない
ク その他()

問11. 労働条件や職場環境等について不満や悩みがありますか

1. ある 2. ない
→ どちらとですか(主なもの3つまであげてください)

- ア 賃金が低い
イ 休日が少ない
ウ 日曜日が休日でない
エ 労働時間が長い
オ 空費勤務がある
カ 早朝又は夜遅い勤務である
キ 残業の見込が多い
ク 上司、同僚との人間関係がよくない
ケ 同年代の者がいない、少ない
コ 異性がいない、少ない
サ 福祉施設がととのっていない
シ 会社に将来性がない
ス その他()

(余暇生活について)

問12. 自由時間(家事など生活に必要な時間をのぞいて)を主にどのように過ごしていますか。平日と休日についてもっともよくする活動を下欄から番号3つまであげてください

平日 () () ()
休日 () () ()

1. ラジオ テレビ
2. 休養
3. 新聞 雑誌 週刊誌等
4. 学業的活動
[定時制高校 在学] 大学 職業訓練校 専修学校 各種学校(タイプライター 簿記等) 専攻の通学
読書 各種講座 けいこ等
5. 映画 演劇 音楽の鑑賞 スポーツの観戦等
6. バンコ マージャン 競輪 競艇 競馬等
7. 囲碁 将棋 トランプ等
8. 外出 訪問(友人との雑談・ショッピング ぶらつき等を含む)等
9. スポーツ
10. 旅行 ハイキング ドライブ つり等
11. ボランティア活動
12. その他(平日) ()
(休日) ()

問13. 会友を楽しむ場合 多くは誰と楽しんでいますか(主なもの3つまであげてください)

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1. ひとりで | 6. 家族と |
| 2. 職場の友人と | 7. 同じ趣味で結ばれた知人と |
| 3. 近所の友人と | 8. クラブ 同好会の仲間と |
| 4. 学校時代の友人と | 9. その他 |
| 5. 恋人と | () |

問14. 会社で決められた年次有給休暇日数(52年分)は何日ですか(年次有給休暇のない人は0日と記入してください)

() 日

問15. 前年(52年)1年間に 年次有給休暇を何日とりましたか

() 日 → ア 主にどんなときにとりましたか(主なもの2つまであげてください)

- | |
|----------------------------|
| 1. 帰省 |
| 2. 国内旅行(海・山 ハイキング・キャンプを含む) |
| 3. 海外旅行 |
| 4. スポーツ・運動 |
| 5. 勉強・スキルアップ等 |
| 6. 休養 |
| 7. 家事 |
| 8. 親戚 |
| 9. 冠婚葬祭 |
| 10. その他() |

→ イ 最も長く連続してとったのは何日間ですか また、どんなことに使いましたか。上記アの欄から番号をあげてください

() 日間 → () に使った

→ ウ 年次有給休暇を全日数とらなかった方にうかがいます。休暇が残った主な理由は何なことです

- | |
|----------------|
| 1. とる必要がなかった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 上司・同僚に気がおかし |
| 4. 怪病・昇進に影響する |
| 5. その他() |

問16. 前年(52年)1年間に5日以上まとめて休んだことがありますか

(勤務先の休日であるか 年次有給休暇であるかに関係なくお答えください) また 病気 けがや急用で休んだ場合等はのぞいてください

1. ある 2. ない

→ いつですか また 何日間休みましたか(あてはまるものすべてに○印をつけてください)

- | | |
|----------------------|--------------|
| ア 夏休み・盆休み | () 日 |
| イ 年末年始休暇 | () 日 |
| ウ コールデシウィーク(4月末～5月初) | () 日 |
| エ その他 | () 月に () 日 |
| | () 月に () 日 |

問17. 現在何かクラブ活動をしていますか

1. していない

2. している

ア タクラブ活動の拠点はどこですか(二つ以上ある場合はあてはまるものをすべてに○をつけてください)

- | | | |
|-------|---|----------|
| a 第 場 | { | (a) 公共施設 |
| b 地 域 | | (b) その他 |
| c その他 | | |

イ どんなクラブですか(二つ以上ある場合はあてはまるものをすべてに○をつけてください)

- | | | | |
|------------------------|---|---------------|-------|
| a スポーツ・運動(登山・ハイキングを含む) | { | | |
| b 音楽・演芸 | | c 映画 | d ダンス |
| e 和・洋裁・着付・編物 | | f お茶・お花 | |
| g 料理 | | h 読書(ご・しょうぎ等) | |
| i 読書会・研究会 | | j その他 | |

ウ 1週間に何回活動していますか 約()回

エ 主に何曜日に活動していますか { a () b () c () d () e () f () g () h () i () j () k () l () m () n () o () p () q () r () s () t () u () v () w () x () y () z () }

問18. 現在何か習いごとをしていますか

1. していない

2. している

ア どんなことですか(二つ以上ある場合はあてはまるものをすべてに○をつけてください)

- | | |
|--------------|---------------|
| a スポーツ・運動 | b 音楽・演芸 |
| c 絵 画 | d ダンス |
| e 和・洋裁・着付・編物 | f お花・お茶 |
| g 料理 | h 読書(ご・しょうぎ等) |
| i 外国語習得 | j その他 |

イ 1週間に何回くらい習っていますか 約()回

ウ 主に何曜日に習っていますか { a () b () c () d () e () f () g () h () i () j () k () l () m () n () o () p () q () r () s () t () u () v () w () x () y () z () }

問19. あなたの余暇の楽しみ方は次のどのタイプに近いと思いますか

1. どちらかという人と遊ぶのが好き
2. ひまがあるから遊ぶという感じ
3. やりたいことがたくさんあり、ひまができればその中から選んで遊んでいる
4. やりたいことがたくさんあり、遊ぶためにひまをつくるというのが適っている
5. その他

問20. 余暇を楽しむための障害となるものがありますか

1. ある 2. 全く障害がない

ア どんなことですか(3つまで○をつけて特に障害となっているものに○をつけてください)

- | |
|-------------------|
| a 余暇を楽しむ気持ちに欠けること |
| b 何をするか考え方がないこと |
| c 時間が足りないこと |
| d お金がないこと |
| e 仲間がいないこと |
| f 施設・場所が近くにないこと |
| g 用具がないこと |
| h その他 |

問21. 時間 お金 施設などの条件がすべて満たされたならば 余暇に何をしたいと思いますか。下記のうち最も希望するものを平日 休日別にあげてください

平 日 ()

休 日 ()

1. スポーツや運動をしたい
2. 各種講座の受講や学校に行き勉強をしたい
3. (スポーツ・運動以外の)趣味・文化活動をしたい
4. 旅行・ハイキング・ドライブ等をしたい
5. 休養にあてたい
6. その他

問22. 西欧等では休暇を長期間まとめてとる習慣がありますが それについてあなたはどう思いますか

1. 西欧のように休暇はできるだけまとめてとった方がよいと思う
2. 西欧と日本は生活習慣も違うから、西欧のまねをする必要はないと思う
3. 休暇はそれぞれの人が必要な時にとればよいと思う

問23. 仕事と余暇についてみると あなたは そのどちらに生活の重点をおいていますか

1. 仕事は人間のつとめだ。余暇のことなど考えずに一生懸命仕事に打ちこみたい
2. 仕事は要するに生活の手段にすぎない。余暇を楽しむことが人間の生きがいだから思う存分余暇を楽しみたい
3. 仕事さえしていれば楽しいから仕事と余暇の区別はない。仕事から解放されて余暇を楽しみたいとは思わない
4. 仕事は仕事。余暇は余暇だ。仕事は適当にかたづけ余暇は余暇でほごほごに楽しみたい
5. 仕事は余暇を楽しく。余暇が仕事に新しい力を与える。一生懸命仕事をし。思う存分余暇を楽しみたい

問24. あなたの人生の目標はどちらかといえば次のどれにあたりますか

1. 地位や名誉を得ること
2. 金持になること
3. 仕事に打ちこむこと
4. 社会のために役立つ仕事 活動すること
5. 仕事とはもくとして趣味豊かな生活すること
6. 明るく家庭を築くこと
7. その他

問25. すべての条件を離合して 自分の生活は恵まれていると思いますか

1. 恵まれていると思う
2. まあまあ恵まれていると思う
3. あまり恵まれていないと思う
4. わからない

問26. 最近 若者は「しらけている」と言われることがありますが あなたはそれをどう思いますか

1. そのとおりで何となくあまり積極的でない
2. タームでガツガツしないところはむしろ好ましい
3. 若者の一面だけとらえて批判するのは適切でない
4. 「しらけている」とは思わない
5. わからない

問27. 現在、仕事や職場以外のことで悩んでいることがありますか

1. ☐ ある ☐ な い

→ どんなことですか(あてはまるものすべてに○をつけてください)

ア	毎日がつまらない	空虚であること
イ	友人がいないこと	友情問題等
ウ	恋人がいないこと	恋愛問題等
エ	人生の目標が見つからないこと	
オ	健康でないこと	
カ	容ぼうや性格の問題	
キ	子女の教育・結婚問題	
ク	老後の問題	
ケ	家庭内の人間関係	
コ	住宅問題、生活環境の問題	
サ	その他()	

問28. 悩み等についての相談相手はいますか

1. ☐ い な い

2. ☐ い る

→ (あてはまるものすべてに○をつけてください)

ア	父	カ	親類の人
イ	母	ク	専門の相談員
ウ	夫又は妻	コ	その他
エ	兄弟姉妹	()	
オ	学校時代の友人・先輩		
カ	職場の上司・友人		
キ	近所の知人		

(将来の生活設計について)

以下の問は問25才未満の方のみおこなってください

問29. 現在の勤務先で今後も働きたいですか

1. ☐ 将来もずっと続けたい

2. ☐ いずれはやめたい

3. ☐ わからない

→ どんな道にすすみたいと思いますか

ア できるだけ高い地位につきたい

→ 将来、昇進の見えかたはありますか

1. 昇進できると思う

→ 最も昇進した場合の役職名

1. 社長 2. 専務 3. 部長

4. 課長 5. 支店長・工場長

6. その他()

2. わからない

3. その他()

イ 地位よりも自分の仕事についての専門家になりたい

ウ なにも考えていない

エ その他()

→ やめてどうしたいと考えていますか

イ 自立したい → 1. 家業をつぐ 2. 新たに自分で始めたい

ウ 他の職場先に移りたい

→ その場合仕事は現在と同じですか

1. 現在と同じ

2. 他の仕事

3. わからない

エ 結婚又は出産したらやめたい

→ その後再度職につく考えはありますか

1. ずっと家庭にいたい

2. 家庭と両立できる仕事があれば また 仕事をしたい

3. 育児の手が離れた頃また仕事をしたい

ニ その他()

問30. 将来の生活設計のために 現在にしていますか

1. ☐ している ☐ 等にはしていません

→ どんなことですか(あてはまるものすべてに○をつけてください)

ア 勉強している → 1. ☐ どんなところで勉強していますか

1. 定時制高校、夜間短大・大学

2. 職業訓練校

3. 専修学校、各種学校

4. 習いごと(○を除く)

5. 自分で勉強している

→ 2. ☐ 具体的にめざしている資格はありますか

1. ☐ ある(資格名)

2. ☐ ない

→ 3. ☐ 主として何に役立てるためですか

1. ☐ 職業生活に役立てるため

2. ☐ 家庭生活に役立てるため

3. ☐ 知識や教養を高めるため

4. ☐ 趣味を豊かにするため

5. ☐ その他()

イ 貯金をしている → 主として何に役立てるためですか

1. ☐ 職業生活に役立てるため

2. ☐ 結婚資金のため

3. ☐ マイホーム資金ため

→ 4. ☐ いつごろ購入の予定ですか

1. ☐ (a) ()年後

2. ☐ (b) わからない

3. ☐ その他()

ウ その他()

問31. 将来の生活設計のために 今後予定していることがありますか

1. ☐ ある ☐ な い

→ どんなことですか(あてはまるものすべてに○をつけてください)

ア 勉強をしたい → 1. ☐ どんなところで勉強したいと考えていますか

1. 定時制高校、夜間短大・大学

2. 職業訓練校

3. 専修学校、各種学校

4. 習いごと(○を除く)

5. 自分で勉強している

→ 2. ☐ 具体的にめざしている資格はありますか

1. ☐ ある(資格名)

2. ☐ ない

→ 3. ☐ 主として何に役立てるためですか

1. ☐ 職業生活に役立てるため

2. ☐ 家庭生活に役立てるため

3. ☐ 知識や教養を高めるため

4. ☐ 趣味を豊かにするため

5. ☐ その他()

イ 貯金をしたい → 主として何に役立てるためですか

1. ☐ 職業生活に役立てるため

2. ☐ 結婚資金のため

3. ☐ マイホーム資金ため

4. ☐ その他()

ウ その他()

問32. 将来は どこで生活したいと思いますか

(親元にいる方がいます)

1. ☐ ずっとこの土地で生活したい

2. ☐ 他の土地へ行って生活したい

3. ☐ どちらともいえない

(親元から離れている方がいます)

1. ☐ 最終的には親元に帰って生活したい

2. ☐ この土地ですべて生活したい

3. ☐ どちらともいえない

(未婚の方がいます)

問33. 現在結婚の予定は具体的にありますか

1. ☐ ある

→ 2. ☐ いつごろですか()年以内

1. ☐ 結婚後は共働きをしますか

1. ☐ 共働きをする

2. ☐ 共働きをしない

2. ☐ 結婚後は親と生活しますか

1. ☐ どちらかの親と生活する

2. ☐ 夫婦のみで生活する

2. ☐ な い → 何才頃結婚したいと考えていますか ()才頃

(どうもありがとございました)

GAa1/1

労働省婦人少年局



女性と仕事の未来画



00602518